

第二期

武藏野市コミュニティ評価委員会

報告書

平成18年3月

武藏野市

## 第二期

武藏野市コミュニティ評価委員会

報告書

武藏野市長 邑 上 守 正 様

第二期 武藏野市コミュニティ評価委員会（以下「評価委員会」という。）は、平成16年4月1日から平成18年3月31日までの2年間、武藏野市コミュニティ条例に基づき、武藏野市長より委嘱を受け、コミュニティ協議会（以下「協議会」という。）（公共的団体）のコミュニティづくりについて評価を行った。この度、評価の結果がまとまつたので、ここに報告する。

武藏野市コミュニティ評価委員会も第二期の評価活動となるため、第一期の評価活動がどうであったか各協議会の意見を聞いて、第一期の評価活動を改めて総括し、第二期の評価活動のあり方を検討するため各協議会へアンケート調査を行った。その結果、「評価の目的と指針」についてはすでに広く受け入れられ、全体の合意が得られているので、引き続きこれを前提とした。また、「自己点検・評価活動の観点」については、各項目の構成についてはほぼ適切と考えられているので、この構成に基づき、協議会側の負担を軽減するため、それぞれ簡略化したチェック項目を作成し整備した。

次に、第一期の評価活動で要望はあったが実現できなかった協議会運営委員会の傍聴と文化祭の視察については、第二期の評価活動では積極的に行ない、実際の協議会活動を知ることに努めた。16年度は各協議会に希望を募り希望のあった半数の協議会の運営委員会を傍聴することができた。17年度ではその機会を増やし、16協議会の運営委員会を担当する評価委員が傍聴する機会を得て、各協議会の運営や活動の実態、そこでの到達点や課題についての具体的な感触をつかむことができた。文化祭の視察については、2年度とも2日間の日程で7から9コマセンを視察することができた。しかし、一部の限られた協議会の視察になったため、その協議会を評価するのではなく、あくまでも評価の参考にとどめたが、具体的な活動や運営委員会の内実を知るうえできわめて有意義な機会となった。

協議会との意見交換会は、協議会の意見や考えを取り入れた評価をするには不可欠であるため、第一期と同様に期日を変えて意見を聞けるように延べ4回実施した。1回目は16協議会の運営委員が共通認識できるように一堂に会して1箇所で意見交換会を開き、そこで第一期のアンケート結果を踏まえた第二期の評価方針や自己点検・評価表の改善点などについて話し合った。2回から4回目は、「自己点検・評価表」による自己評価を協議会が実施した後に、16協議会を3グループに分けて「自己点検・評価表」に基づいた意見や活動報告を直接運営委員から伺った。

このように評価委員会の活動は、第一期評価の「目的と指針」が広く受け入れられ、合意が得られているので、第二期評価も「自己点検・評価表」を活用し、各協議会の運営委員会委員総意の自己評価を中心とした評価活動として行った。とくに、「自己点検・評価表」の項目と記入方式については、協議会側の負担を軽減するため、各項目の調査事項を記入する記述式から、達成度合いを5段階の細かな項目の選択方式に改善をした。なお、協議会の活動内容はそのコミュニティ地域の特性により異なるため、活動の構成も様々である。そのため、報告書は今後の活動に向けたアドバイスといった性格とし、各協議会はそのアドバイスを目標に改善していくようにまとめた。

本報告書が武蔵野市のコミュニティの活性化の指針となり、また、協議会のさらなる発展に反映されることを願ってやまない。

平成18年3月23日

### 武蔵野市コミュニティ評価委員会

委員長	玉野 和志
副委員長	小原 隆治
委員	荒川 澄子
	原 利子
	皆川 栄司
	田中 雄一
	南條 和行

# 目 次

はじめに	1
1. 第一期評価の検証と第二期の評価活動	2
(1) 第二期評価活動の流れ	2
(2) 第一期評価の成果と課題	3
(3) 第二期評価活動の方法	4
2. 共 通 課 題	5
(1) コミュニティ像の共有	5
(2) 住民参加による運営	6
(3) 活動の活性化・ネットワーク化	6
(4) 利用しやすいコミセンづくり	7
(5) 公平・公正な運営	7
(6) リーダーシップの育成	8
3. 各コミュニティ協議会の評価と課題	9
①吉祥寺東コミュニティ協議会	9
②本宿コミュニティ協議会	9
③吉祥寺南町コミュニティ協議会	10
④御殿山コミュニティ協議会	10
⑤本町コミュニティセンター協議会	11
⑥吉祥寺西コミュニティ協議会	11
⑦吉祥寺北コミュニティ協議会	12
⑧けやきコミュニティ協議会	12
⑨中央コミュニティ協議会	13
⑩西久保コミュニティ協議会	13
⑪緑町コミュニティ協議会	14
⑫八幡町コミュニティ協議会	14
⑬関前コミュニティ協議会	15
⑭西部コミュニティ協議会	15
⑮境南コミュニティ協議会	15
⑯桜堤コミュニティ協議会	16
4. 協議会別「自己点検・評価表」	17
(1) 第二期 武蔵野市コミュニティづくり自己点検・評価集計表	18
(2) 第二期 武蔵野市コミュニティづくり自己点検・評価表	22
5. 第二期コミュニティ評価委員会委員	86
資 料	87
(1) 第二期コミュニティ評価活動内容・日程	88
(2) アンケート調査抜粋	90
(3) コミュニティセンター配置図	99
(4) 平成16年度 コミュニティセンター利用実績	100

## はじめに

武藏野市のコミュニティ評価委員会による評価活動も、今回が第二期目となった。それゆえ今回の評価活動は、前回の第一期の評価の検証と反省、および一期目にはやりきれなかった部分を補うことをまず念頭に置くことになった。はじめにその概要について述べておきたい。

第一期の評価活動はコミュニティ評価に関する条例が設けられて最初の委員会であったために、まずは評価活動そのものの考え方などにより個々の協議会が納得できるやり方を工夫することが求められた。同時に評価委員会そのものが武藏野市のコミュニティの現状を全体として理解することが必要であった。そのため、まず個々の協議会とコミュニティ評価に関する懇談の場を設け、評価活動の原則を確認すると同時に、各協議会のこれまでの経緯に関する理解や各地域のトータルな現状を一般的に把握することに努めることになった。そのため、個々の協議会の具体的な活動については、いくつかのコミュニティセンターへの訪問と文化祭の視察を若干行った程度で、十分な時間を割くことがかなわなかつた。

今回、まず最初に行った第一期の評価活動に関するアンケートとそれにもとづく意見交換会では、やはりこの点での日常的な活動についての具体的な評価が十分でなかつたことが指摘されたが、評価活動そのものについての原則やその活用の仕方については最低限の合意が成立してきたことが確認できた。そこで、今回の評価活動においては、まず前回はやりきれなかつた個々の協議会の運営委員会の傍聴などに取り組むと同時に、前回は自由記述部分が多く、協議会側に過大な負担をかけることになった「自己点検・評価表」を大幅に見直し、各項目について段階評価を行うことでその全体像が明らかになるような形式を工夫することになった。これらの細かな経緯と成果については、本報告書の「1. 第一期評価の検証と第二期の評価活動」において詳しく述べられている。

また、「2. 共通課題」においては、第一期の評価において設定されたいいくつかの項目を継承しつつ、段階評価によってその全体像が把握できるように整理された個々の項目への各協議会の回答結果とそれについての意見交換会の検討にもとづき、武藏野市コミュニティ活動の全体としての現状と課題、さらにはそれらの課題にたいする有効な解決策としての試みのいくつかが紹介されている。各協議会は自ら作成した「自己点検・評価表」の回答パターンとこの部分とを見比べることで、いくぶんかはこれから活動についてのヒントを得ることができるだろう。

さらに、「3. 各コミュニティ協議会の評価と課題」においては前回と同様、どうしても不十分なものにならざるをえないことを承知のうえで、あえて個々の協議会の活動状況について具体的なコメントを行っている。これは、第一期の評価においてもあえて行ったコメントが不十分なものであったとはいえ、結果的に個々の協議会にとって励みとなつたことや、評価活動全体を通して、実はコミュニティの活動がこれまで市民によって評価される機会がなかつたことが明らかになつたことをふまえたものである。当初コミュニティの評価にはボランティアな活動なのになぜ評価なのかという疑問が多く寄せられたが、逆に

ボランティアゆえにもっと評価されるべきであり、むしろ評価委員会の活動がそのような市民による評価の機会を提供するものになるべきことがわかつってきた。この部分については、前回同様あくまでそのようなものとして理解し、活用されることをお願いする。

最後に、そのような発想の延長線上において、今後の評価委員会のあり方として単なる外部の者の視点からの評価だけではなく、むしろ一般市民が参加し、日常的な各協議会への視察や参加を通して評価活動が行われるという形態が模索されてよいのではないかという点についても指摘しておきたい。今回はかなり努力をして運営委員会の傍聴なども行つたが、各協議会からすれば、それでも自分たちの活動がわかるものではないという思いは強いだろう。その意味で地域の一般市民がモニターとして継続的に参加することで評価を行うのが、いわば理想的なあり方なのかもしれない。

いずれにせよ、第二期評価についても、各協議会によって前向きに受けとめられることと、武蔵野市のコミュニティが改めて市民に広く知られる機会となることを強く希望する。

## 1. 第一期評価の検証と第二期の評価活動

### (1) 第二期評価活動の流れ

2年度にわたる評価委員会の活動において、まず1年目には第一期の評価活動の検証と総括を行った。具体的には、各協議会にたいして第一期コミュニティ評価に関する検証アンケートをお願いした。内容は、①コミュニティ評価の「目的と指針」について、②「共通課題」の7項目について、③評価と課題の指摘で参考になった点、④ならなかつた点、⑤「各コミュニティ協議会の評価と課題」について、⑥評価を受けて活動に反映させた点、⑦第二期の評価についての提案や希望、のそれぞれについて意見や感想を記入してもらうというものである。さらに、その結果をふまえて各協議会と懇談の場をもつことにした。

もうひとつ1年目に行ったこととして、各協議会の運営委員会などの傍聴ないし視察がある。これは第一期の評価の頃から各協議会の要望として求められていたことであったが、十分に時間を取ることができなかつたことである。そこで今回は各委員が手分けをして各協議会を訪れるにした。それでも十分なものとはいえないだろうが、各委員にとっては懇談や意見交換の場では見られない各協議会の内実を知るうえで貴重な機会であった。

以上のような活動を行いながら、第一期の評価活動を検証しつつ、委員会としては第二期の評価の方法について検討していくことになった。

1年目の検討を受けて、2年目には第二期の評価方法についてこれを確定していった。やり方としては第一期と同様、基本的に各協議会に「自己点検・評価表」を提出してもらい、それを受け意見交換会を行うという形式を取つた。それは第一期の評価の検証の過程で基本的な評価の考え方が各協議会によって受け入れられたという判断にもとづくものであった。しかしながら「自己点検・評価表」の形式については検討の余地があつたので、この点について工夫を加えることが第二期の委員会の主たる仕事となつたわけである。また、これと平行して各協議会の運営委員会や文化祭の視察も引き続き行つていった。

## (2) 第一期評価の成果と課題

さて、次に主として1年目に行った第一期評価の検証作業によって明らかになった成果と課題について確認したい。

まず、もっとも大きな成果は評価活動そのものあり方を示す原則として策定したコミュニティ評価の「目的と指針」が、ほとんどの協議会によって受け入れられ、定着していくことが確認されたことである。この点は第一期の評価活動の最大の成果といってよいであろう。市民の自発的な参加にもとづくコミュニティを評価するとはいかなる意味であるかについては、条例制定時からの争点であった。第一期の評価活動はこの点について委員会と協議会との具体的な協働にもとづき、相方が納得できる合意を形成したと評価してよいであろう。以下に改めてこの「目的と指針」を掲げておく。

1. 評価はあくまで「武藏野市コミュニティ条例」にもとづき、その基本理念を実現するために、市民による自主参加、自主企画、自主運営という自主三原則を最大限に尊重して行う。
2. 評価は、一方ではコミュニティ活動の中心となる公共的団体が、より多くの市民の参加と理解を得て、より開かれたネットワークをつくりあげることができるように、自らの活動状況を客観的に把握し、広く一般の市民の意見と要望を知ることのできる機会を提供しようとするものである。
3. 他方、この評価活動を通して、広く一般の市民にコミュニティ活動の実際を知ってもらい、理解を深めてもらうと同時に、コミュニティ活動のさらなる発展のために意見・要望を示す機会を提供するものである。

このように評価活動のあり方については合意が形成されてきたとはいえ、それがそのまま評価の具体的な方法についても了解が成立しているということを意味するわけではない。むしろこの点では協議会の側にいくらか不満があることがわかった。1つは評価活動そのものの煩雑さという点である。第一期の評価では「共通課題」としていくつかの評価の視点は区分されていたとはいえ、ほとんどは自由記述が求められ、この点で少し簡便化できないかという意見が多く寄せられた。2つめはやはり個々の協議会についての評価が十分ではないという点である。第一期の評価はあくまで一部の運営委員との間の意見交換にもとづくものであり、どうしても各協議会の日常的な活動の内実やその多様な側面にまで理解が及んでおらず、手数がかかるわりには自分たちのことが十分に知られていないという不満を抱くことになったと思われる。自分たちの日頃の活動を実際に見にきてくれという評価委員会への要望にはこのような背景があったと考えられる。

### (3) 第二期評価活動の方法

そこで、第二期の評価活動の方法については、以下のような検討と改良が加えられることになった。

まず、基本的なコミュニティ評価の「目的と指針」が受け入れられているということで、評価活動のやり方については特段の変更は必要ないと判断した。つまり、何らかの「自己点検・評価表」を協議会の方で作成してもらい、それをふまえた評価委員との意見交換会を行ったうえで委員会が報告書を作成し、それにもとづき一般市民を含めたフォーラムを開催するという手順である。

ただし、問題はこの「自己点検・評価表」をどのようにするかであった。第一期の評価表は自由回答が主で、協議会側に過重な負担を強いることになった。そこで評価委員会での検討の結果、「共通課題」で設定したいいくつかの区分を踏襲しながら、それぞれの視点についてより細かな項目を作成し、それらの項目のひとつひとつについてどの程度達成できているかを5段階評価で記入してもらうという形式に統一することにした。各協議会の側ではそれぞれの細目についての自己評価を運営委員会等で集団的に検討し、その過程で自らの活動のあり様をふりかえることができると同時に、全体として記入を終えた段階で、各項目での評価のパターンから自分たちの活動で自己評価の高い項目と低い項目でどのような傾向があるかが理解できるようなものを作成するよう努めたつもりである。実際に作成した項目の適否については、今後また細かな検証がなされるべきものであるが、協議会からの回答を見るかぎりでは、思った以上にその意図はかなえられていると評価している。

以上のような「自己点検・評価表」の回答を評価委員会で検討し、各協議会の状況が把握できたところで、評価委員と協議会とで意見交換会を開催した。そこでは各協議会に共通する課題についての取り組みの実例や問題点が活発に議論された。またその際に、限定的とはいえ、各評価委員が行った視察の際に気づいた点などが生かされ、より具体的な内容や課題について議論ができたように思う。



評価委員会

## 2. 共通課題

第二期コミュニティ評価委員会では、自主参加・自主企画・自主運営のコミュニティづくり自主3原則（武藏野市コミュニティ条例第9条第3項）を基本に踏まえ、第一期の自己点検・評価表項目を大幅に見直したうえで、平成17年8月23日から9月30日にかけ自己点検・評価を実施した。また、回収された自己点検・評価結果をもとに11月中旬から12月上旬にかけ、各コミュニティ協議会代表者と3回にわたる意見交換会を行った。そこで得られた情報を基本的な材料にして、各協議会に共通する課題をまとめてみたい。

### （1）コミュニティ像の共有

市内16のコミュニティ協議会には16通りのあり方がある。それが自主3原則の趣旨でもある。しかし、各協議会がどのようなあり方を求めようとしているかは、地域住民、協議会運営委員・協力員、役員のあいだで共有する努力があるといいのではないか。

活動のあり方を決めるのは、客観的な要因と主体的な要因の2つに大別できる。客観的な要因というのは、ひとくちにいえば地域特性のことである。第1に場所柄はどうか。コミュニティセンターの位置する場所や協議会のカバーする区域が吉祥寺駅・三鷹駅近辺にある場合、繁華街にある場合、住宅街にある場合でそれぞれ大きく事情が違ってくる。第2に区域割りのしかたはどうか。そこに保育園・幼稚園、小・中学校、高校・大学などがあるかどうか、あるいは地域福祉活動推進協議会（以下「地域社協」という。）、青少年問題協議会地区委員会といった他の個別施策上の区域と重なっているかどうかという点である。第3に地域住民の構成はどうか。それは相当程度、場所柄に応じて決まってくるが、しかし、同じ住宅街でも新・旧住民の比率といった違いはあるだろうし、また、年齢構成の違いもあるだろう。第4にコミュニティセンターの施設はどうか。それが大型館か小型館か、体育館はあるかピアノはあるか、メンテナンスの度合いはどうかといった点である。

主体的な要因というのは、こうした客観的な条件のもとで、どのようなコミュニティづくりを進めようと考えているかである。その場合、「地域特性が○○なのでそれに応じたコミュニティづくりをしよう」という発想もできるし、「○○にもかかわらずこうしたコミュニティづくりをしよう」という発想もできるだろう。さらに後者の発想をする場合、「○○の条件自体を変える方向に歩み出す」ことも考えられる。たとえば区域割りのように、地域特性のなかには市の施策によって左右できるものも含まれているからである。

こうしてコミュニティイメージを形成し、それを共有する努力の積み重ねが個性あるコミュニティづくりに役立つように思える。

## (2) 住民参加による運営

自己点検・評価表では「1. 住民参加による開かれた運営になっているか（運営の参加）」の大項目のもとでいくつかの設問を置いている。その回答結果を見ると、多少のばらつきはあるものの、おおむねどの協議会もランク1～3中心の比較的高い自己評価を行っている。自由記述欄には、広報誌がかなり地域で読み込まれている、住民総会を講演会と組み合わせて呼びかける工夫をしているといった回答も見られる。

かといって現状に問題がないと認識されているわけではない。少なくない協議会が運営の新しい担い手をどう確保するか、主催行事の来訪者が顔なじみばかりになりがちなのをどうするかといった悩みを抱えている。今後、地域により程度の差はあれ、少子高齢化がますます進むのは確実なので、担い手をどうするかはすべての協議会に共通する重要問題だといつていい。

運営委員・協力員の資格要件は協議会の規約によってまちまちで、現住民に限るところもあれば、旧住民にまで広げるところ、さらに住民要件を問わないところもある。もちろん、最初に触れたコミュニティイメージと照らし合わせたうえでの話しだが、今後、担い手不足の深刻化が予想されることを考えれば、運営委員・協力員の住民要件を緩めたり、あるいは新たな参加資格を設けることなどによって、担い手の幅を広げる工夫をする必要があるようと思える。コミュニティ協議会にもサステナビリティ（持続可能性）の視点が不可欠である。

## (3) 活動の活性化・ネットワーク化

自己点検・評価表では「2. コミュニティ活動の活性化とネットワーク化（企画の革新性）」の大項目のもとでいくつかの設問を置いている。その回答結果を見ると、とくに地域ベースの他団体とのネットワーク化に関して、各協議会のあいだでかなり自己評価のランクが分かれている。同時にまた、同じ1つの協議会でも、他団体の種類によって評価ランクが分かれる特徴が観察できる。

設問で掲げている地域ベースの他団体は、地域社協、青少協地区委員会から趣味サークルまで19種類ある。こうした他団体のカバーする区域がコミュニティ協議会のカバーする区域と1対1の関係で重なっていなかったり、あるいはそもそも特定種類の他団体が協議会のカバーする区域にはなかったりする以上、評価ランクがそのように分かれるのは当然といえば当然である。

その一方で、おおむねどの協議会にも、さまざまな地域ベース団体とのネットワーク化を進めるべしとする共通認識が見られるように思える。最近、地域コミュニティが担うべき課題に、子育て、高齢者福祉、環境保護、まちづくり、防犯、防災などがあると指摘されている。かりにこうした課題に地域包括的に対応することが必要だとするなら、コミュニティ協議会ほかのものもろもろ輻輳する区域ができるだけ一元的に揃えていく工夫が要請されるだろう。そしてそれはコミュニティ協議会というより、市政レベルの検討課題である。

#### (4) 利用しやすいコミセンづくり

自己点検・評価表では「3. 利用しやすいコミュニティセンターづくり（利用の配慮）」の大項目のもとでいくつかの設問を置いている。その回答結果を見ると、おおむねどの協議会もランク1～2中心のかなり高い自己評価を行っている。とはいっても自由記述欄を見ると、やはり各協議会にほぼ共通して、小・中学生の利用にどう対応するか、市外利用者に多いルール違反をどう解決するかに苦慮している様子が伺える。

とくに市外利用者の問題は、コミュニティセンターが駅近辺や繁華街に位置する協議会でより強く意識されているように見受けられる。解決方法はもちろんきれいごとではすまないだろうが、方向性としては大きく2つに分けて考えられる。1つは「閉じた解決」であり、もう1つは「開いた解決」である。

閉じた解決というのは、施設利用の申し込みはもちろん、実際の利用も市内住民、場合によっては協議会の区域内住民に限る方法である。だが、それをルール化するのが施設の性格になじまないと考えるなら、開いた解決を模索するしかない。

ルール違反をする利用者がいる一因は、そうした利用者が施設利用のサービスを代価を払って受ける消費者としての意識しかもっていないからである。あるいは代価の額を考えれば、事実上、フリーライダーに近い意識しかないからである。その意識を変える1つの方法は、彼らに引き続き利用を認める一方で、サービス提供を担う側にも引き入れる努力をすることだろう。つまりこれが開いた解決である。

開いた解決をするのにどのような手立てが可能かを検討してみる必要があるよう思える。

#### (5) 公平・公正な運営

自己点検・評価表では「4. 誰もが安心できる適正な運営（法規の順守）」の大項目のもとでいくつかの設問を置いている。その回答結果を見ると、ここでもおおむね各協議会がランク1～2中心のかなり高い自己評価を行っている。「法規の順守」がとくに指しているのは個別の設問にも見られるとおり、指定管理者制度に沿った運営がされているかどうか、個人情報保護の観点が活かされているかどうかである。

指定管理者制度は平成15年6月の地方自治法改正で導入され、それに応じて武蔵野市では、平成17年1月にコミュニティ条例を改正した。その結果、「公の施設」としてのコミュニティセンターは、指定管理者である各協議会の管理委任のもとで運営されることになった。この改正によって、各協議会は施設運営主体としての権限を強める一方、法や条例による制約をより多く受け、その意味で「公共的団体」の性格を深めたといつていい。回答結果からは、おおむねどの協議会もこうした制度改正の趣旨に沿うよう努めた様子が伺える。

個人情報保護法（個人情報の保護に関する法律）は平成17年4月から全面施行され、その規制対象となる個人情報取扱事業者には、扱う情報量によっては法人格のない任意団体や個人も含まれる。そこで、各協議会に法制定の趣旨理解と注意喚

起を促すねらいから、個人情報保護の観点を問う設問が置かれた。回答結果からは、おおむねどの協議会も個人情報保護の観点を重視し、適切な対応策に努めている様子が伺える。

もっとも、制度運用直後の必要なコストともいえるが、個人情報保護法は規制対象内外の善意の事業者にまで、過剰な反応と無用の混乱を引き起こしている面があるように思える。とくにコミュニティ協議会の場合、個人情報保護を意識しすぎるあまり、地域内コミュニケーションを活性化する本来の役割が損なわれることがあってはならない。要は個人情報の管理・利用にあたって、特定個人に個別具体的の不利益が及ぶかどうかを慎重に見極めたうえで臨むということだろう。やがて制度の趣旨を尊重した運用に習熟するにつれ、問題は解決していくものと思える。

#### (6) リーダーシップの育成

最後にリーダーシップの育成について触れたい。コミュニティ協議会の担い手に関し、リーダーとなる役員の世代交代をどう進めるかは、新たな運営委員・協力員をどう確保するかとならんと、多くの協議会に共通して見られる悩みのたねである。

なかには、かつてその悩みを抱えながら現在は解消している例もあれば、いまなお悩みを抱え続ける例もある。そして前者の例を見ると、役員選出手続きをきちんとルール化したことが問題解決の要因になっていると観察できる。

コミュニティ条例にも、コミュニティセンターの管理運営主体、指定管理者が満たすべき要件の1つとして「誰もが自由に参加でき、役員を民主的な手続により選出しているもの」（旧条例第9条第1項第1号、現条例第9条第2項第1号）であることがうたわれている。もちろん、自主3原則を尊重したうえでだが、役員選出ルールに関して各協議会が相互に情報交換し、学び合い、それぞれリーダーシップを上手に育てる気風をはぐくむことが期待される。



意見交換会[一回目] (H17. 6. 29)



意見交換会[二回目] (H17. 11. 15)

### 3. 各コミュニティ協議会の評価と課題

すでに「はじめに」でも述べた通り、今回も評価委員会による各コミュニティ協議会へのコメントを以下に掲載することにした。しかしながら、これは決して評価委員会による全般的な評価結果を示したものではない。あくまで評価活動の過程で印象に残った点を指摘したものにすぎない。したがって、各協議会においては参考意見のひとつとして受けとめていただければよい。前回同様、われわれ外部の者から見てすぐれた成果と思われる点や、外部の者ゆえに自由な立場で述べることのできる提案の中に、これから活動への励みやヒントを見出してもらえるならば、大変幸いである。

#### ①吉祥寺東コミュニティ協議会

吉祥寺東の地域は小・中学校の学区や地域社協の区域とは一致していないこともあってか、単なる親睦活動だけではなかなか結集し難い性質をもっているという。だが、日照権のきっかけとなったビル建設、風俗街問題、図書館建設など、地域課題への取り組みと話し合いを通じてコミュニティ活動に取り組んできた経緯を持つ。そのような地域課題への取り組みは、利害の対立や意見の相違があらわになる場合もあるが、コミュニティであるからこそ、地域の中で対立でなく、話し合うことによって共通認識をもち得、他人事にも協力し合うことで一定の方向を見いだせていると言う。これまでの実績から、地域の情報交換と合意作りの場として十分に機能しているといえよう。

また、日頃のコミュニティ活動については、広報に力を入れているが、地域の人々がどう評価しているつかみきれないのが実情である。しかし、広報紙には、抱えている問題を掲載して欲しいという要望や情報提供が出てきたことは、活動と広報が認知されだしたとみて良い。今後コミュニティの活動を地域の人々がどのように見ているかを知る機会を設けることができると非常によいのではないかと思う。協議会で、地域住民に対して簡単なアンケートを行ってみると一つの方法なのかもしれない。

#### ②本宿コミュニティ協議会

本宿コミセンではその周辺に幼稚園や保育園、小学校、高校等が存在するにもかかわらず、幼児、児童、青少年などの若い年齢層を対象とした文化祭などのイベントが少ないようと思われた。運営委員会などコミュニティセンター(以下「コミセン」という。)の管理・運営に尽力している方々も、どちらかというと年配の人が多いようで、よくあることではあるが、世代間のギャップが存在しているようである。たとえば、子どもをほったらかしにしがちな若い母親たちの態度や、放っておくと何をし始めるかわからぬいような子どもたちの施設利用のあり方などにたいする不信感や不安感が強いようである。その結果、積極的に若い母親たちや子どもたちを呼び込むようなイベントを企画す

るような方向にはなかなか向いていかないようである。

しかしながら、子ども自体が少なく、幼稚園や保育園もないという地域に比べると、むしろ本宿はたいへん恵まれた条件にあるともいえる。子どもの利用や参加を呼び込むことができれば、自然と若い世代の母親たちもセンターの管理にいずれ目を向けるようになってくれるし、運営委員の世代交代や新しい担い手の確保という、どこの協議会でも悩みの種になっている問題に対処することができるようになるだろう。子どもにたいする抵抗感や不安を理由につねに問題が起きないようにと考えることも、施設の管理に責任を持つ立場としてよくわかるが、もう一步踏み出せると地域の施設としてより有効な活用が可能になると思われる。現在の運営委員の中にも若い母親たちの年代に近い人がいないわけではないのだから、思い切ってこれらの年代の人々に任せてみることも必要なのではないだろうか。

いずれにせよ、本宿コミセンは他の協議会以上に地域からの期待と可能性の大きいコミセンであるといえる。是非とも既存の利用者や運営委員の内部にとどまらず、広く地域住民や市民に働きかけていく試みにチャレンジしてもらいたい。

### ③吉祥寺南町コミュニティ協議会

吉祥寺南町の活動は、非常に活発かつ多彩で、その広がりや人材の豊富さについては定評のあるところである。そのような充実した活動を生み出している背景としては、運営委員会などの場で、みんなが自由に言うべきことは言うという雰囲気が浸透していることが大きいように思う。同時にそれは要望や何かやりたいという希望があったときには、できるかぎりそれが実現できるように努め、それぞれの活動をやりたいという人たちに信頼をもって任せしていくという運営の仕方がうまく機能しているのだと思う。コミュニティに関わるさまざまな団体や個人がそれぞれの特徴を生かして自由に活動を展開できるようにすることを大切にしているということであろう。

そうはいっても、南町においても活動の担い手を広げていくことは容易なことではなく、さまざまな機会に参加してくれる人たちの要望につねに耳を傾け、今すぐではないにしても、いずれ参加してもらえるように声かけをたやさないよう意識的に努力しているという。このような日頃からの努力と活動の進め方は、同じ悩みをもつ他の協議会においても非常に参考になるものではないだろうか。

### ④御殿山コミュニティ協議会

一丁目町会と3つの商店会が核となって運営されている。町会は武蔵野市では例外的に法人格を持ち、財産も所有するという特徴を備えている。

旧来からの住民の高齢化、商店の代替わり、テナント化が進む一方、後発のマンション等に移住した新住民もすでに高齢化し、地域住民を主体とした運営が困難になりつつある状況を抱えていたため、17年度に規約を「在住・在勤者をもって構成」、「転居先が市内であり、続ける意思がある場合」と改め、在勤者が新規に、市内転居の運営委員

は継続して運営委員になれるにしたのは、運営委員確保のほか活性化に効果的であろう。他方、運営委員会や各種イベントなど、コミセンの運営自体は比較的円滑に進められているようだ。それはコアメンバーが旧住民中心で人間関係が親密だからであろう。

地域諸団体との連携に偏りが見られるのは、区域内に保育園や幼稚園、小学校、中学校等がない事情にもよっている。この点はきわめて不利な環境といえる。また、吉祥寺駅に程近いという場所柄もあって定住者以外の利用が多く、なかにはモラルの低い利用者もいて対応に苦慮している実情も観察できる。

総じていえば、地域主体の運営と、開かれたコミセンという2つの理念の間で今後の方向を模索している状況にあるといえよう。旧住民と新住民、定住者と非定住者のあるべき関係をどう考え、どう構築していくかが今後の重要な検討課題になるだろう。

#### ⑤本町コミュニティセンター協議会

JR吉祥寺駅に近く繁華街に位置しており、地元住民が少ないために地域外の利用者が多く、利用度は高いが地元地域にとってはどうであるかという悩みをつねに抱えていたといえる。ところが、今年度は文化庁助成事業で教育委員会の後援による「伝統こども舞踊教室」に協力し、若年層（小・中学生）対象の事業に取り組むことができただけでなく、健康づくり支援センターの協力による、中高年層向けの「ふれあい講座（健康編）」を新たに開催したりもして、従来よりは地域住民のための活動を有効に展開することができたように思う。また、吉祥寺地区の商店会にたいしてコミュニティ活動の理解を深めてもらうために、広報誌を配布してPR活動を行ったり、環境浄化対策等地域問題に取り組み、まちづくりの拠点となる協議会として活発に活動していることは注目すべきことである。

今後の課題としては、運営委員に地元住民が少ないと、他の地域の方々に参加を願っているが、これを継続しながら、地域住民の中からも、コミセンの利用者拡大を図るなどして関心を高め、新しい担い手の参加が可能となる環境づくりをしていく必要があるだろう。他のコミュニティ協議会とのネットワークづくりにも取り組むことを検討しているが、まず近隣の協議会との交流からスタートすることが肝要と思われる。

#### ⑥吉祥寺西コミュニティ協議会

落ち着いた住宅地にあるコミセンとして、アットホームに、静かに場を提供し、特に福祉的な活動分野に力を入れてきた。この地域の地域社協のネットワークづくりは、コミセンの活動に預かるところが大きいと思われる。子ども対象の活動も、当初より、地域のサークル活動のメンバーたちの支えによって、内容は質的に高いものがある。学童クラブが併設されているが、共存に双方で大変努力されている。小さい館の割に、文化祭は作品以上に、地域へ課題を提示しようとしているのが伝わってくる。

運営委員の高齢化はこの協議会でも悩みのようだが、パソコン教室で増えたリタイヤ組の男性が関わってくれるようになる傾向が続き、同時に協力員や、今はだめだがいざ

れという予約組も増えており、希望が見えるようだ。

これらの成果については、ゴミの減量やリサイクル問題についてつねにコミセンが積極的に発言してきたことや、地域住民から投げかけられたマンション屋上の工作物反対の声に間に入って協力できたことなど、地域から持ち込まれた問題について一定の場の提供ができたという発見と自覚、地域に認知された自信が運営委員共通の認識になってきているように思う。

## ⑦吉祥寺北コミュニティ協議会

昨年9月の集中豪雨により、地下フロアー全体が水没し、1階及び体育館にも汚水が浸入する大きな事故が発生したにも関わらず、運営委員が一致団結して対処し、直前に迫っていた文化祭を予定どおりに開催することができた。その文化祭では、第四中学校、第四小学校、地域社協等とのつながりがよくわかった。

今年度から新たに「北町さわやかまつり」を開催したので、より以上の地域との関係の深まりになればよいと思う。また、他団体との連携やネットワークという点では、コミセン以外の活動に参加している運営委員の力が、地域の拠点としてコミュニティのまちづくりを広げていくうえで大きな役割をはたしていくのではないかと思う。

## ⑧けやきコミュニティ協議会

コミセンの中では比較的若い運営委員が多数関わっている点に特徴があり、また繰り広げているイベントの数、内容、勢いなど、他のコミセンから一目置かれる存在である。

市立体育館、中央図書館、成蹊大学、生産農地、千川上水、ゴミ処理場などの社会的資産や緑にも恵まれている。

こうした恵まれた環境のもとで、社宅などの人の入れ替わりがはげしい分、子どもを持つ若年層が多い地域的特徴を生かし、たえず魅力ある企画で人を誘い、かわるがわる仕事を分担し合いながら、ときにはセンターを飛び出して街を舞台としたイベントをおこない、顔見知りを増やし、挨拶し合う地域づくりに大きな成果を上げてきた。運営委員会の出席者も多く、多くの人が関わることで「偉い人をつくらない・よく話し合う・人をつなごう」という活動の目標が実現されている。

反面、けやきコミセンができるまでの、ゴミ処理場建設をめぐる勉強会などでの人をつなぎ、問題を発掘し、立場の違う人と協働していくことでのその後のけやき建設運動

の展開など、「楽しさで集うことの意味」をも発見し、位置づけていった「まちづくり」の力をふり返ると、地域資源を生かしたさらなる活動の展開も期待したい。地域には、イベントに参加しない、あるいはできない住民もいるはずである。こうした人々への目配りも必要なかも知れない。

創設期から、ほとんどの運営委員が窓口も担当してきていることが、活動内容を共有できるというメリットをもつ反面、最近では 60 人を優に越える規模の中で、相互の調整や連絡事項を徹底することが困難になるという、ある意味ではぜいたくな悩みもあるようである。

## ⑨中央コミュニティ協議会

コミセンの運営を主体的に担う人が大きく世代交代し、その結果、民主的な運営を支える意思疎通の風通しがよくなつたようで、文化祭等の各種イベントも活発に行われている。

世代交代に関しては、運営委員の立候補制、運営委員による委員長ほか役員の互選制といった選出ルールを自主的につくり、定着させてきたことが寄与している。この点はコアメンバーの世代交代や、リーダーシップのあり方に悩みを抱える他のコミセンにとって、問題解決の重要なヒントを提供している。

他方、中央コミセンと中町集会所の 2 館体制のため、窓口担当者が 20 名にのぼり、また、昨今は利用者の増大に対応がなかなか追いつかないなど、事務処理の面でコミセン運営に困難を抱えている。地域諸団体との連携に関しては、コミセンのエリアと小学校区の区域がずれているため、青少協、PTA 等との連携や調整に困難が生じている。

今後はイベント等の活性化に加えて、コミュニティ意識の醸成という面で、まちづくりにどう貢献するかが課題として認識されている。

## ⑩西久保コミュニティ協議会

今年度は運営委員に新しい担い手が加わり 50 名という大所帯となったため、当初は組織運営にとまどいが見られたが、時間の経過とともに円滑に運営委員会が開催されるようになり、協議会の活動が活発になってきた。具体的には茶道、花道、書道、料理等の各種教室の充実を図るなどして、地域住民から喜ばれている。一方、地域の諸団体とは利用者懇談会を通じ、密接な関係を築くことができるようになり、地域コミュニティづくりの中心的役割を果たしている。

今後の課題としては、他のコミュニティ協議会とのネットワークの強化を図ることが考えられるが、その最初の段階として近隣の協議会との相互交流をまず行い、拡大していくという方針をとっている。さらに休館日のことであるが、三鷹駅に近く利用度が高いということで、現在月 1 回しか設けていない。このような体制を支えていくという関係者の熱意と努力には頭の下がる思いであるが、今後の円滑な協議会運営を考慮した場合、検討の余地があるのかもしれない。

## ⑪緑町コミュニティ協議会

コミセンの設置を求める全市的な運動が大きくなる以前に、ごみ焼却場建設と連動してコミセンが建設されたという沿革を持っている。

文化祭等の各種イベントは以前よりも活発に行われているようで、多くの参加者に喜ばれている。その一方で、運営委員会がイベントの事務連絡に追われ、コアメンバー自身が楽しんで運営するというゆとりに欠ける面があるのかもしれない。それと関連するかどうかはわからないが、コアメンバーの世代交代が進んでいないという面も見られる。

地域諸団体との連携に関しては、保育園、町会、商店会、クリーンむさしの、老人クラブ等と良好な関係を築いている。その一方で、エリア内に2つの小学校区（大野田、千川）を含み、そのため地域社協、青少協、PTA、小学校、あそべえ等との連携や調整に困難な点を抱えている。また、都営住宅、公団住宅はそれぞれ独自の自治会が活発に活動しているため、コミセンが協調関係を築いていくには困難な面があるようである。

そうしたなかで現在、緑懇話会（参加10団体）が隔月で開催され、コミセンと他の諸団体との間で相互交流、地域活性化に向けた取り組みが始まっていることに注目したい。今後この取り組みをどう発展させていくかが、コミセンのあり方を左右する1つの鍵になるだろう。

## ⑫八幡町コミュニティ協議会

総務委員会に付託された八幡町コミセンの建替えについては、平成17年12月19日の本会議で陳情が採択され、建替えに向けての動きが始まった。この地に25年前に開館された経緯については、わがまちのルーツを探るシリーズに書かれているが、地域の人たちの長年の夢を背景とした建替えに向けての運営委員の粘り強い努力には驚かされるものがある。

また、この地域には障害者福祉センター、親の家、千川作業所、ひまわり作業所、いづみ作業所、武蔵野北高等学校など多くの施設があり、中央公園北ホールを会場としたコミュニティまつり（文化祭）の展示にはこれらを含め、青少協、クリーンむさしのなどの幅広い団体とのつながりが見られる。一部運営委員のリーダーシップもあってわがまちのルーツを探るシリーズ、ふれあいコラム集の中にその活動の特色が感じられるが、運営委員一般の間でそれがどの程度受け入れられているかについては若干むずかしい面もあるのかもしれない。長く活動を続けるボランティアな団体ではどこでも問題になることではあるが、コミセンの場合も自主三原則の中で新しく入ってくる人々や若い年代の人たちが参加しやすい仕組みづくりを考えていかないと地域の拠点としての広がりが十分に望めなくなってしまうのではないだろうか。古くからの住民が熱意をもって取り組んできた小型館ゆえに、かえってむずかしいところがあるのかもしれない。

### ⑬ 関前コミュニティ協議会

青少協委員などを、運営委員が兼任しているので、子どもに関連したイベントが多い。後継者探しに苦労している点は他と同様であるが、コミセンが子どもに関連したイベントを頻繁に行えば、後継者は自然と見つかる可能性もあると楽観的に考えてよいと思う。

まちづくりに関する取り組み方については、それぞれのコミセン、運営委員で温度差があるが、強制できない点を考えれば、やはり自発的行動に期待するしかあるまい。また意識しなくとも、コミセンやコミュニティ協議会の存在は、自然とまちづくりに貢献していると考えることもできるだろう。意識するか、しないかだけの差かもしれない。いくらむずかしい理念や理想を唱えて、形ばかりのイベントを計画しても、これに賛同する人が少なければ空回りであり、まちづくりは進まない。その意味で無理をせず、自然体で活動を継続していく姿勢は評価されてよい。自己点検・評価表で自由記述意見があまり見られないことや、意見交換会の参加人数が結果として少なくなったりという点も、そのような考え方にもとづくものであろう。文化祭や運営委員会での実際の様子をうかがうかぎりでは、特に問題はないように思う。

### ⑭ 西部コミュニティ協議会

区域内の住宅の建替えなどの事情で、近年人口が減少していることもあるって、新しい担い手の確保や世代交代にたいへん苦労をしている協議会のひとつである。しかしながら、前回の評価活動を受けて、商店街や大学など、近隣の施設・団体との連携を積極的に模索しはじめている点では、雰囲気が大きく変わろうとしているコミュニティである。まだ、はっきりとした成果が出てきてはいない段階であるが、非常に前向きになってきた今の姿勢を大切にしてほしいと思う。

西部の場合は他の協議会のように、これまでとは違った人に運営委員が交替することで雰囲気が変わったというよりも、これまでも長くやってきた人たちがより結束を固めて取り組んでいるという部分に特徴がある。そのことがかえって新しい人材を遠ざけることになるとしたら非常に残念であるので、すでに参加してくれている若い年代の人たちに思い切って活動の一部を任せて、自由に活躍してもらうような場を設けるというのもひとつの方法かもしれない。比較的活動が活発な他の協議会の実行委員会方式などのやり方を参考にするとよいのではないだろうか。

### ⑮ 境南コミュニティ協議会

今年、創立 30 周年を迎える大型館であることもあって、地域住民の各世代にわたり利用されており、コミセンが地域の人的な交流の場となっている。また、諸団体との具体的な連携にも実績と定評があり、地域のまちづくりの中心的な役割を担っている。

地域とのネットワークは、協議委員を地域の諸団体から推薦してもらっている関係もあって良好である。また、地域以外でも小・中学校区に關係する桜堤や西部コミュニティ協議会との交流などを積極的に進めている。それは、自己点検・評価表からも「開か

れた運営」を意識的に行っている点などからうかがえるものである。

年度当初に開催される住民総会にも 80 名以上の住民が参加しており、多くの住民から予算・決算などをチェックされ、承認を受け、主催事業も住民ニーズを汲み取った事業を、地域対策部をはじめ 4 つの部と I T 委員会などの 3 つの専門部会が連携をとった委員会の手で実施してきている。また、どこの協議会でも課題となっているのが協議委員の確保であるが、協議委員の若返りや増員については計画的に取り組んでおり、今年の文化祭においては地域社協、青少協、P T A、保育園などに呼びかけ、そこの若い人たちに手伝ってもらいうまくいくことである。このように、地域や周辺協議会とのネットワークを積極的に行いながら事業を展開し、住民ニーズを満足させている。また、若い人たちが手伝えるシステムにより後継者も確保しようとしている。

しかし、協議委員、役員及び監事の任期については会則で定めがあり、任期 1 年で連続 4 選をしないことになっている。これは、多くの住民が協議会活動や運営に参加できる機会を作っている反面、継続して活動したいという意欲のある運営委員からすれば、選択の余地があつてもよいのかもしれない。また、「適正な運営」では、個人情報の保護管理を遵守することを窓口担当者に徹底することが困難との指摘があるが、運営委員が多いところ大変とは思うが、是非徹底できるシステムをお願いしたい。

#### ⑯桜堤コミュニティ協議会

桜堤は、市の西北部で駅からも離れており、交通至便の場所とはいえない。また、施設的にはスペースが限られており、イベント時にはトイレが足りない、ぶらりと寄れるサロンとして使えるロビーがないなど、制約の多い小型館である。

星の観望会や、12 年振りに開催し「楽しかった。ぜひ次回も」との多くの声が寄せられ大好評であった夏祭りなどは、隣接した上水北公園を有効利用しており、限られた館のスペースにもかかわらず、地域のコミュニティづくりを図っていく事業としての努力を評価したい。

地域のネットワークづくりとしては、回覧板を使用しているのが特徴であり、地域としてまとまりがよい。青少協地区委員会等の地域団体とも協力関係を積み重ねており、心情的なつながりを大事にして、「できる範囲でやる。楽しくないとコミセンじゃない」をモットーにアットホームな雰囲気のコミュニティである。また、地域で「さくらの防犯パトロール隊」が結成され、自主防犯パトロール活動に運営委員が参加し「安全で安心して暮らせる街づくり」を目指して地域の絆を深めている。また、緑と草花の管理を行っている「てんとう虫の会」といっしょに公園周辺の清掃活動をして、訪れる人の憩いの場にしている。

課題としては、他のコミュニティと同様に運営委員の若返り対策である。災害時の避難などにも力の強い人がいると助かるとの声もあるようなので、それを解決するために、主催事業の参加者に協力員になってもらえないか声をかけているというような地道な努力はこれからも続けてもらいたいと思う。

## 4. 協議会別「自己点検・評価表」

(1) 第二期 武蔵野市コミュニティづくり

### 自己点検・評価集計表

(2) 第二期 武蔵野市コミュニティづくり

### 自己点検・評価表

①吉祥寺東コミュニティ協議会	··· ··· ··· ··· ··· ··· ···	22
②本宿コミュニティ協議会	··· ··· ··· ··· ··· ··· ···	26
③吉祥寺南町コミュニティ協議会	··· ··· ··· ··· ··· ··· ···	30
④御殿山コミュニティ協議会	··· ··· ··· ··· ··· ··· ···	34
⑤本町コミュニティセンター協議会	··· ··· ··· ··· ··· ··· ···	38
⑥吉祥寺西コミュニティ協議会	··· ··· ··· ··· ··· ··· ···	42
⑦吉祥寺北コミュニティ協議会	··· ··· ··· ··· ··· ··· ···	46
⑧けやきコミュニティ協議会	··· ··· ··· ··· ··· ··· ···	50
⑨中央コミュニティ協議会	··· ··· ··· ··· ··· ··· ···	54
⑩西久保コミュニティ協議会	··· ··· ··· ··· ··· ··· ···	58
⑪緑町コミュニティ協議会	··· ··· ··· ··· ··· ··· ···	62
⑫八幡町コミュニティ協議会	··· ··· ··· ··· ··· ··· ···	66
⑬関前コミュニティ協議会	··· ··· ··· ··· ··· ··· ···	70
⑭西部コミュニティ協議会	··· ··· ··· ··· ··· ··· ···	74
⑮境南コミュニティ協議会	··· ··· ··· ··· ··· ··· ···	78
⑯桜堤コミュニティ協議会	··· ··· ··· ··· ··· ··· ···	82



コミュニティセンター文化祭

## (1) 第二期 武蔵野市コミュニティづくり 自己点検・評価集計表

### 1 住民参加による開かれた運営になっているか(運営の参加)

- ① 運営委員会などの各種会合への呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。
- ② 運営委員会の決定事項などについて、各委員への周知や意思疎通が十分に行われていると思いますか。
- ③ 運営委員・協力員の確保のために、独自の工夫を行うなど十分なものだと思いますか。
- ④ 新任の運営委員・協力員に必要な説明を十分行っていますか。
- ⑤ 広報誌の年間発行回数は十分なものだと思いますか。
- ⑥ 広報誌の発行部数は十分なものだと思いますか。
- ⑦ 広報誌以外の方法での広報は十分に行われていると思いますか。
- ⑧ 住民総会の呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。
- ⑨ 文化祭など各行事の呼びかけや参加は十分なものになっていると思いますか。
- ⑩ コミュニティの活動は、住民の方々に十分知られていると思いますか。
- ⑪ 住民参加の度合いや開かれた運営について、総合的にどう評価していますか。

	吉祥寺東	本宿	吉祥寺南町	御殿山	本町	吉祥寺西	吉祥寺北	けやき	
自由記述抜粋	① 1 ② 3 4 5 ② 1 ② 3 4 5 ③ 1 2 ③ 4 5 ④ 1 2 ③ 4 5 ⑤ 1 ② 3 4 5 ⑥ ① 2 3 4 5 ⑦ 1 ② 3 4 5 ⑧ 1 2 3 ④ 5 ⑨ 1 ② 3 4 5 ⑩ 1 2 ③ 4 5 ⑪ 1 ② 3 4 5	1 ② 3 4 5 1 2 ③ 4 5 1 2 3 ④ 5 1 2 ③ 4 5 1 ② 3 4 5 ① 2 3 4 5 1 2 ③ 4 5	1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 ① 2 3 4 5 1 2 ③ 4 5	① 2 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 2 ③ 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 ① 2 3 4 5 1 2 ③ 4 5	1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 ① 2 3 4 5 1 2 ③ 4 5	1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 ① 2 3 4 5 1 2 ③ 4 5	1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 ① 2 3 4 5 1 2 ③ 4 5	1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 ① 2 3 4 5 1 2 ③ 4 5	
自由記述抜粋	コムニティ通信は地域でかなり読み込まれている。運営委員会としては、常に呼びかけることについて努力を重ねている。	住民総会の参加数は十分とは言えない。しかし、運営委員の心の中では、参加者が少なくて仕方ないと思っている。	会議・事業等の運営は完全にオーブンになっており、誰もが参加又は意見を言うことができる。	十分であると評価できないのは、住民総会等に新顔の参加者が少ししか見られない事である。	地域の住民が少ない為、地域にこだわらず運営委員を募集している。新築マンションにはPRのチラシを入れている。	①出席者の減少②全員に周知徹底は難しい。③定期的に募集⑦チラシ～口コミ⑩利用者は増加⑪頑張っている。	・呼びかけているが自動的参加が無く不足している。・PRの仕方に工夫が必要である。・原点は「人の和・輪を大切に」	①②は多くの委員が出席できるよう工夫している。③初めから個人参加が基本。⑧講演会と組み合わせている。	
自由記述抜粋	中央	西久保	緑町	八幡町	関前	西部	境南	桜堤	
自由記述抜粋	① 1 2 ③ 4 5 ② 1 2 ③ 4 5 ③ 1 2 ③ 4 5 ④ 1 2 ③ 4 5 ⑤ 1 ② 3 4 5 ⑥ 1 2 ③ 4 5 ⑦ 1 2 ③ 4 5 ⑧ 1 ② 3 4 5 ⑨ 1 ② 3 4 5 ⑩ 1 2 ③ 4 5 ⑪ 1 2 ③ 4 5	① 1 2 3 4 5 1 2 ③ 4 5 1 2 ③ 4 5 1 ② 3 4 5 ① 2 3 4 5 ① 2 3 4 5 ① 2 3 4 5 1 2 ③ 4 5 1 2 ③ 4 5 1 2 ③ 4 5 1 2 ③ 4 5	1 2 ③ 4 5 1 2 ③ 4 5 1 2 ③ 4 5 1 2 ③ 4 5 1 2 ③ 4 5 ① 2 3 4 5 ① 2 3 4 5 1 2 ③ 4 5 1 2 ③ 4 5 1 2 ③ 4 5 1 2 ③ 4 5	1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 ① 2 3 4 5 ① 2 3 4 5 1 2 ③ 4 5 1 2 ③ 4 5 	1 2 ③ 4 5 1 2 ③ 4 5 1 2 ③ 4 5 1 2 ③ 4 5 1 2 ③ 4 5 ① 2 3 4 5 ① 2 3 4 5 1 2 ③ 4 5 1 2 ③ 4 5 	1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 ① 2 3 4 5 ① 2 3 4 5 1 2 ③ 4 5 1 2 ③ 4 5 	1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 ① 2 3 4 5 ① 2 3 4 5 1 2 ③ 4 5 1 2 ③ 4 5 	1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 ① 2 3 4 5 ① 2 3 4 5 1 2 ③ 4 5 1 2 ③ 4 5 	1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5 ① 2 3 4 5 ① 2 3 4 5 1 2 ③ 4 5 1 2 ③ 4 5 
自由記述抜粋	・夏祭り、文化祭には多くの来館者がある。 ・行事には顔なじみばかりで、周辺住民へのPRが必要である。	・運営委員が大幅に増え、年齢も若くなり意見も出て活性化された。 ・行事に地域の参加者が多くなった。	呼びかけは広報や個別で行っています。 運営委員会での意見の違いは何回も話し合い結論を出しています。	住民参加の度合いは、住民参加数にこだわると評価が下がりがち。地域特性のためコミセン活用が偏っている点を克服する。	・住民総会にもっと広範囲の住民に呼びかけしたい。 ・館の行事などを利用団体の方々に手伝ってもらっている。	・高齢化や健康上の理由でコミセンまで来れない。 ・住民総会への住民参加が少ないので呼びかけに力を入れる。	行事参加、館利 用人数から判断し、住民参加の度合いは高く、開かれた運営が十分に実行されていると判断している。	・役員や運営委員は開かれた運営、より公平民主的に対応・企画を考え、十分な運営になるよう努力している。	



## 第二期 武蔵野市コミュニティづくり 自己点検・評価集計表

### 3 利用しやすいコミュニティセンターづくり(利用の範囲)

- ① 窓口や受付の対応で気をつけていることや、努力するようにしていることは十分なものだと思いますか。
- ② 子ども連れやお年寄り、障害のある人の利用に対する備えや対応は十分なものであると思いますか。
- ③ 窓口対応や利用に関することで、利用者に不快な思いをさせた場合や苦情などへの対応は適切であると思いますか。
- ④ 施設の利用方法等で十分工夫をしていると思いますか。
- ⑤ 窓口担当者の対応や担当者同士の連絡はうまくいっていると思いますか。
- ⑥ コミュニティセンターの管理運営は十分なものだと思いますか。

	吉祥寺東	本宿	吉祥寺南町	御殿山	本町	吉祥寺西	吉祥寺北	けやき
自由記述抜粋	① ② 3 4 5 ② 1 ② 3 4 5 ③ ① 2 3 4 5 ④ 1 ② 3 4 5 ⑤ 1 ② 3 4 5 ⑥ 1 ② 3 4 5	1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5	1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5	1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5	1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5	1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5	1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5	1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5
中学生について では、現在利用 限度時刻が午 後6時となって いるが、試験勉 強の時はもっと 延長してほしい という希望があ る。検討課題で ある。	心無い利用者 による器物の破 損。 問題のある利 用者に対する 利用の指導。	少しでもより多く の人々に利用 していくだくよう に、時間・ス ペース・区分な どで創意工夫 をしている。	利用者の公共 施設使用に際 してのモラルと 意識の低下に 苦慮する事が 多い。	利用のきまりを守 らない場合が多い ので苦慮して いる。市外住民の 利用希望がある が市民の申し込み を最低条件とし ている。現状では 昇降機設備が無 いため高齢者の 理解を得るのが 大変。	・備品の破損や 子供のいたずら ・活動的な人達 は仕事との両立 が難しく、もっと樂 に参加できる工 夫が必要。 ・窓口で問題が 生じた時には速 やかに対応でき るよう、窓口担当 者の意識の一致 に努力している。	・コミセンが地域 の拠点で反面、 利用団体によつ ては、利用制限 を取らなければな らない現状があ る。ルールをあま り作らないでその 都度対応してい る。窓口を56名で 担当しているの で、決まり事が徹 底しきい。		
中央	西久保	緑町	八幡町	関前	西部	境南	桜堤	
自由記述抜粋	① 1 ② 3 4 5 ② 1 ② 3 4 5 ③ 1 ② 3 4 5 ④ 1 ② 3 4 5 ⑤ 1 2 ③ 4 5 ⑥ 1 2 ③ 4 5	① 2 3 4 5 ① 2 3 4 5	1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5	1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5	1 ② 3 4 5 1 ② 3 4 5	① 2 3 4 5 ① 2 3 4 5	① 2 3 4 5 ① 2 3 4 5	① 2 3 4 5 ① 2 3 4 5
・予約取りで、早 朝から並ぶので 心配。 ・運営委員は利 用する立場で考 えており、また、 規則をお互いに 守って気持ち良く 利用してもらいた い。 ・高齢者や障害 者のためにエレ ベータが必要。	少人数の利用 者の予約の制 限あり。 申し込みの手 順を工夫した い。	・対応には十分 努力をしている。 ・障害者や高齢 者のためにエレ ベータが必要。 ・調理室のガスが 弱い。 ・倉庫が無い。 ・事業が増えると 部屋の使い方で 問題が生じる。	窓口担当は6 名でローテー ションを組み、1 人対応なので 窓口の重要さ を認識してい る。窓口担当の 見識と事務能 力は他と比べ 遜色ないと自 負する。入れ物 の条件の悪さ。	青少年の喫煙 対策は難しい 課題になって いる。	・毎夏、体育室 のカーテンの開 閉で利用者と 問題となってい る。 ・体育室の利用 は団体の申し 込みをいつでも 受け入れ、利 用者にできる限 り合わせられる ようにする。	・体育室での定 型的スポーツ 以外の利用希 望への対処と 小・中学生の 「遊び場」として の利用につい て更に検討す る。 ・夜間の窓口に 男性が入る組 み合わせに苦 労している。	・市外利用者の ごく一部がル ールを守らないの で、大変迷惑を している。 ・障害者・高齢 者用のエレ ベータが必要。	

## 第二期 武蔵野市コミュニティづくり 自己点検・評価集計表

### 4 誰もが安心できる適正な運営(法律の順守)

① 運営委員・協力員が指定管理者制度を理解し、条例や協定書に基づいて運営するという点は十分であると思いますか。

② 個人情報の保護のために、独自の工夫や取り組みが十分されていると思いますか。

③ 予算に基づいて、計画的・効率的に事業の執行が行われていますか。

④ 公的な予算の使い方が不適切と誤解されるようなことのないような対応やチェックは十分行われていますか。

⑤ コミュニティセンターの管理運営やコミュニティ協議会の運営は、法令等を十分順守していると思いますか。

	吉祥寺東	本宿	吉祥寺南町	御殿山	本町	吉祥寺西	吉祥寺北	けやき
自由記述抜粋	① 1② 3 4 5 ② 1② 3 4 5 ③ 1② 3 4 5 ④ 1② 3 4 5 ⑤ 1② 3 4 5	1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5	1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5	1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5	1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5	1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5	1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5	1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5
・基本中の基本なので、十分気を使っている。	法令を順守し、且つ自主三原則に則る事が当然のことである。	運営・管理等は全てオープンになっているので、誰もがチェックできる形になってい	利用者を全て平等に利用出来るよう配慮している点は評価できる。	歴代の委員長が監査・相談役で運営に対しチェックを入れられるようになっているし、個人情報保護に関することはHPにも記載し適正な運営を心がけています。	・運営委員会の場での活発な議論は満足だが、基本的な議論不足は否めない。 ・個人情報保護には対策をおこなっている。 ・予算の使途は透明オープンだが、受け手の認識が不安。 ・問題はその都度話し合う。	相手の立場を理解し、納得ゆく話し合いを行い、誤解を少しでも無くすことが一番と考え実践しています。	個人情報保護には窓口で工夫をし、問い合わせにも注意している。しかし、過度の反応を示すことはコミュニティへの阻害になりかねない。 話し合いを重ねながら適正な運営を心がけていることは評価に値すると思う。	
中央	西久保	緑町	八幡町	関前	西部	境南	桜堤	
自由記述抜粋	① 1② 3 4 5 ② 1② 3 4 5 ③ 1② 3 4 5 ④ 1② 3 4 5 ⑤ 1② 3 4 5	1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5	1② 3 ④ 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5	1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5	1② ③ 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5	1② ③ 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5	1② ③ 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5	1② ③ 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5 1② 3 4 5
・物品購入では委員会、役員会、各部会で十分討議して無駄のないように支出運営している。 ・利用者からの不満はほとんど聞こえてきません。適正な運営だと云えるのではないでしょうか。	⑤自主三原則を尊重し、各自責任ある運営を心掛け、地域のため自己向上のため喜ばれる、運営委員になるよう心掛けたい。	指定管理者制度になり、センターの運営には常に責任ある心構えを持ち、市と密接な連携で安心・信頼できるコミセンであることを心がける。そのうえ、特色ある事業を企画し、また利用者を支えるように努力する。	法規の学習会を実施するなど特段の配慮を払っています。センターの管理・運営や協議会運営では、法令等を十分遵守して行なわれれていることに自信を持つてます。	小・中学生の出入りが多いため、防犯の観点からも役割は大きいと思う。	・コミセンが良く機能していればそれでもよいと考える。 ・真面目に取り組んでいて問題はない。 ・利用者に合わせた運営を心がける。	自主三原則・公開の原則等を基調に指定管理者制度、個人情報保護を遵守する事を適正な管理と理解しているが、協議委員・協力員・窓口担当者に徹底するのは困難なことも多い。	・適正な運営がされていると評価できる。 ・「毎月の運営委員会において、研連定例会報告、会計報告がなされている」点は良い事だと思う。	

(2) 第二期 武蔵野市コミュニティづくり  
**自己点検・評価表**      吉祥寺東コミュニティ協議会

※ 各チェック項目の問い合わせについて、下記の中から当てはまる対応を選び、自己評価チェック欄の同じ「番号」を○で囲んでください。また、該当項目が無い場合には、自己評価チェック欄の「該当なし」を○で囲んでください。

1. 十分である 2. ほぼ十分である 3. 普通 4. やや不十分 5. 不十分

※ 自由記述欄には運営委員会などで話し合われた内容や、チェック項目の補足などを自由にご記入ください。

**1. 住民参加による開かれた運営になっているか（運営の参加）**

チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員会などの各種会合への呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	1 · ② · 3 · 4 · 5
② 運営委員会の決定事項などについて、各委員への周知や意思疎通が十分に行われていると思いますか。	1 · ② · 3 · 4 · 5
③ 運営委員・協力員の確保のために、独自の工夫を行うなど十分なものだと思いますか。	1 · 2 · ③ · 4 · 5
④ 新任の運営委員・協力員に必要な説明を十分行っていますか。	1 · 2 · ③ · 4 · 5
⑤ 広報誌の年間発行回数は十分なものだと思いますか。	1 · ② · 3 · 4 · 5
⑥ 広報誌の発行部数は十分なものだと思いますか。	① · 2 · 3 · 4 · 5
⑦ 広報誌以外の方法での広報は十分に行われていると思いますか。	1 · ② · 3 · 4 · 5
⑧ 住民総会の呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	1 · 2 · 3 · ④ · 5
⑨ 文化祭など各行事の呼びかけや参加は十分なものになっていると思いますか。	1 · ② · 3 · 4 · 5
⑩ コミュニティの活動は、住民の方々に十分知られていると思いますか。	1 · 2 · ③ · 4 · 5
⑪ 住民参加の度合いや開かれた運営について、総合的にどう評価していますか。	1 · ② · 3 · 4 · 5

**また、それはどういう理由からですか。自由記述**

- ①運営委員会：運営委員会以下、その月の事業は、運営委員に対して葉書で知らせている。でも、だから出席率がいいと胸を張れるほどではない。
- ②新任の運営委員に関しての説明は、窓口担当者には厚いが、担当しない運営委員に対しては、不十分かもしれない。しかし、この部分は説明で分かってもらえるというのも難しいものがある。
- ③総会等：終始一貫、運営委員会としては地域に開き続けている。持っている手段と人手を最大限使ってよびかけている。その運営委員会側の思いと住民側の受け止めの温度差が、このチェック表に表現し難い。運営委員会は傍聴も出来る。運営委員会報告も請求すればすぐ出る。
- ④行事：行事の参加は多い。ポスターがだせる場所の偏りが、参加に響く傾向があるのではないかと思っている。
- ⑤コミュニティ活動の浸透度に関しては、努力しているが十分かどうかは分からない。コミュニティ通信はかなり読まれているとは思うが、%でどの程度かは分からない。利害関係が発生するような件については、ほかに周知の手段がないので、集会についてチラシの各戸配布が必要になる。総合的には、地域住民の受け止め方は分らないが、運営委員会としては、呼びかけることについてはかなりの努力を重ねている。

## 2. コミュニティ活動の活性化とネットワーク化（企画の革新性）

チェック項目	自己評価チェック
① 地域住民の要求や課題に応えるための企画の立案・実施は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
② 地域の課題への取り組みは十分なものだと思いますか。	①・2・3・4・5
③ 協議会主催の独自の企画や事業は十分に行われていますか。	1・②・3・4・5
④ 次に掲げる地域の諸団体との連携やネットワーク化を進めていますか。 * 下記の団体等で地域に存在しない場合には、自己評価チェック欄に「該当なし」と書き加えてください。	
ア) 地域社協	①・2・3・4・5
イ) 青少協地区委員会	①・2・3・4・5
ウ) P T A	1・2・③・4・5
エ) 保育園・幼稚園	1・②・3・4・5
オ) 小・中学校	1・2・③・4・5
カ) 高校・大学	1・2・3・④・5・該当なし
キ) 地元自治会・町内会	1・2・3・④・5・該当なし
ク) 地元商店会	1・②・3・4・5
ケ) 警察関係	①・2・3・4・5
コ) 防犯協会	1・2・3・④・5
サ) 消防関係	①・2・3・4・5
シ) 防災協会	1・2・3・④・5
ス) クリーンむさしの	①・2・3・4・5
セ) 老人クラブ	1・②・3・4・5
ソ) 民生児童委員	1・2・3・④・5
タ) 赤十字奉仕団	1・2・3・4・⑤
チ) 高齢者福祉施設（特別養護老人ホーム・デイサービスセンターなど）	1・2・③・4・5・該当なし
ツ) 障害者施設（身障センター・作業所など）	1・2・3・4・5・該当なし
テ) 趣味サークル	1・②・3・4・5

また、諸団体との関係で、問題となっていることや今後の進め方などにはどんなことがありますか。

### 自由記述

- ① 現在の運営委員の構成では満杯状態。
- ② 地域団体との関係は、学校区と丁目、コミュニティ区のねじれのため、濃淡がある。町会、商店会などは、相手側からの働き掛けがある所とは協調度が高い。

- ⑤ 他の地域のコミュニティ協議会や諸団体との連携やネットワーク化  
十分なものだと思いますか。

また、どのように評価していますか。自由記述

- ① 利用団体に関しては、おおむねうまく行っているが、劇団に関しては新陳代謝が激しく、連絡が取れなくなる所もある。
- ② 他コミュニティや団体とのネットワークは、努力しているが、人手の面で十分応えられていないかもしれない。

### 3. 利用しやすいコミュニティセンターづくり（利用の配慮）

チェック項目	自己評価チェック
① 窓口や受付の対応で気をつけていることや、努力するようにしていることは十分なものだと思いますか。	①・2・3・4・5
② 子ども連れやお年寄り、障害のある人の利用に対する備えや対応は十分なものであると思いますか。	1・②・3・4・5
③ 窓口対応や利用に関することで、利用者に不快な思いをさせた場合や苦情などへの対応は適切であると思いますか。	①・2・3・4・5
④ 施設の利用方法等で十分工夫をしていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑤ 窓口担当者の対応や担当者同士の連絡はうまくいっていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑥ コミュニティセンターの管理運営は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5

また、問題や課題となっている点、利用の制限など対応に苦慮していることはどんなことですか。

#### 自由記述

- ① 中学生の利用について、現在6時になつてゐるが、試験勉強の際など、もっと延長してほしいという希望がある。検討課題である。

### 4. 誰もが安心できる適正な運営（法規の順守）

チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員・協力員が指定管理者制度を理解し、条例や協定書に基づいて運営するという点は十分であると思いますか。	1・②・3・4・5
② 個人情報の保護のために、独自の工夫や取り組みが十分されていると思いますか。	①・2・3・4・5
③ 予算に基づいて、計画的・効率的に事業の執行が行われていますか。	①・2・3・4・5
④ 公的な予算の使い方が不適切と誤解されるようなことのないようないくつかの対応やチェックは十分行われていますか。	①・2・3・4・5
⑤ コミュニティセンターの管理運営やコミュニティ協議会の運営は、法令等を十分順守していると思いますか。	①・2・3・4・5

また、適正な運営という点ではどのように評価していますか。自由記述

基本中の基本なので、十分気を使つてゐる。

## 5. 目標と成果

○まちづくりの目標やコミュニティづくりにおける、自分たちの協議会の特色は何だと思いますか。次の観点を参考に自由にご記入ください。**自由記述**

- ・昨年度（平成16年度）の事業や取り組みの中で、自分たちなりに良くできたと評価できることは何ですか。
- ・今年度（平成17年度）の事業や取り組みの中で、重点的に取り組んでいることは何ですか。
- ・第一期コミュニティ評価で指摘された課題などについて、それを具体的な活動に反映させたことはありますか。あるとすれば、それは何ですか。
- ・今後もっと充実させていきたいと思うことは何ですか。

### 目標と成果

地域課題であるゴミ、緑、安全などについては一生懸命取り組んでいる。ゴミ・リサイクルに関しては、長年の積み重ねを改めて振り返ってみて、評価してよいと思う。

今、住民から持ち込まれた、住宅地の通過交通による被害の問題に取り組んでいるが、コミュニティ協議会が、話し合いの場、共通認識を見いだす場として認知されたことと受け止めている。しかし、行きがかり上、こうした話し合いや運動の事務局化するのはさけられず、運営委員全員が、そのことを受け止め、関わられるかと言えば、かなり難しい。武蔵野市のコミュニティづくりの精神から言えば、この部分は当然市民として受けて立つべきことになろうけれど、館の管理運営部分の事務局と、こうした住民運動の事務局をあわせ行うボランティア活動としてのコミュニティセンター運営は、きつい面がある。「街づくりができるのは、そこに住む私たちです」と言うフレーズに意気を感じてやりつづけるか、「それは思い上がりだ」という批判にへこんで、楽しい催し提供に終わるか、葛藤がある。ここ数年は、災害など市民の安全への関心が強いので、地域課題への取り組みは続くと思う。

第一期で指摘された、楽しみ企画については努力している。フリーマーケット、ガーデニング、音楽会など、各企画とも質的には高いと思う。「アジアを知ろう」の講演会で提供するアジアンスイーツも、手作りを続けて好評である。

努力目標は、「新しい人が来やすい、はいりやすい」という点かと思う。

地域課題は、まじめに取り組めば取り組むほど、反対意見(やるなということではない)の方もあり、苦労が増える。正直何もせず、お楽しみ行事をやっていれば楽です。でも、それでよいのか…というのが、吉祥寺東コミュニティ協議会の伝統精神かもしれません。

## (2) 第二期 武蔵野市コミュニティづくり

## 自己点検・評価表

本宿コミュニティ協議会

※ 各チェック項目の問い合わせについて、下記の中から当てはまる対応を選び、自己評価チェック欄の同じ「番号」を○で囲んでください。また、該当項目が無い場合には、自己評価チェック欄の「該当なし」を○で囲んでください。

1. 十分である 2. ほぼ十分である 3. 普通 4. やや不十分 5. 不十分

※ 自由記述欄には運営委員会などで話し合われた内容や、チェック項目の補足などを自由にご記入ください。

## 1. 住民参加による開かれた運営になっているか（運営の参加）

チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員会などの各種会合への呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
② 運営委員会の決定事項などについて、各委員への周知や意思疎通が十分行われていると思いますか。	1・2・③・4・5
③ 運営委員・協力員の確保のために、独自の工夫を行うなど十分なものだと思いますか。	1・2・3・④・5
④ 新任の運営委員・協力員に必要な説明を十分行っていますか。	1・2・③・4・5
⑤ 広報誌の年間発行回数は十分なものだと思いますか。	1・2・3・④・5
⑥ 広報誌の発行部数は十分なものだと思いますか。	①・2・3・4・5
⑦ 広報誌以外の方法での広報は十分に行われていると思いますか。	1・2・③・4・5
⑧ 住民総会の呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
⑨ 文化祭など各行事の呼びかけや参加は十分なものになっていると思いますか。	1・2・③・4・5
⑩ コミュニティの活動は、住民の方々に十分知られていると思いますか。	1・2・③・4・5
⑪ 住民参加の度合いや開かれた運営について、総合的にどう評価していますか。	1・2・③・4・5

また、それはどういう理由からですか。 **自由記述**

住民総会への住民参加数は充分とは言えない。しかし、我々運営委員会の心の中では、総会が平穏無事に終ってもらいたい気持ちも有るため、参加者が少なくても「良し」とする心情も一方ではあり、複雑な気持ちである。

## 2. コミュニティ活動の活性化とネットワーク化（企画の革新性）

チェック項目	自己評価チェック
① 地域住民の要求や課題に応えるための企画の立案・実施は十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
② 地域の課題への取り組みは十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
③ 協議会主催の独自の企画や事業は十分に行われていますか。	1・2・③・4・5
④ 次に掲げる地域の諸団体との連携やネットワーク化を進めていますか。	

\* 下記の団体等で地域に存在しない場合には、自己評価チェック欄に「該当なし」と書き加えてください。

ア) 地域社協	1・2・3・④・5
イ) 青少協地区委員会	1・2・3・④・5
ウ) P T A	1・2・3・4・⑤
エ) 保育園・幼稚園	1・2・3・④・5
オ) 小・中学校	1・2・③・4・5
カ) 高校・大学	1・2・3・4・⑤・該当なし
キ) 地元自治会・町内会	1・2・③・4・5・該当なし
ク) 地元商店会	1・2・3・4・⑤
ケ) 警察関係	1・②・3・4・5
コ) 防犯協会	①・2・3・4・5
サ) 消防関係	1・2・③・4・5
シ) 防災協会	1・2・3・④・5
ス) クリーンむさしの	1・2・③・4・5
セ) 老人クラブ	1・2・③・4・5
ソ) 民生児童委員	1・②・3・4・5
タ) 赤十字奉仕団	①・2・3・4・5
チ) 高齢者福祉施設（特別養護老人ホーム・デイサービスセンターなど）	1・2・3・4・⑤・該当なし
ツ) 障害者施設（身障センター・作業所など）	1・2・3・4・⑤・該当なし
テ) 趣味サークル	1・②・3・4・5

また、諸団体との関係で、問題となっていることや今後の進め方などにはどんなことがありますか。

### 自由記述

地域の高校（吉祥高校、法政高校）吉祥高校の生徒はコミセンを利用するが、学校と対話するきっかけが無い。

⑤ 他の地域のコミュニティ協議会や諸団体との連携やネットワーク化は十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
--	-----------

### また、どのように評価していますか。自由記述

他の地域のコミセンや諸団体の人達と日常的に顔を会わせたり、会話する機会が殆どないので（月に一度の研連の時のみ）、そのため、ネットワーク化等も真に気心の知れた仲間と行っていきたい。

### 3. 利用しやすいコミュニティセンターづくり（利用の配慮）

チェック項目	自己評価チェック
① 窓口や受付の対応で気をつけていることや、努力するようにしていることは十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
② 子ども連れやお年寄り、障害のある人の利用に対する備えや対応は十分なものであると思いますか。	1・②・3・4・5
③ 窓口対応や利用に関することで、利用者に不快な思いをさせた場合や苦情などへの対応は適切であると思いますか。	1・2・③・4・5
④ 施設の利用方法等で十分工夫をしていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑤ 窓口担当者の対応や担当者同士の連絡はうまくいっていると思いますか。	1・2・③・4・5
⑥ コミュニティセンターの管理運営は十分なものだと思いますか。	①・2・3・4・5

また、問題や課題となっている点、利用の制限など対応に苦慮していることはどんなことですか。

#### 自由記述

心ない利用者による器物の破損。

問題のある利用者に対する利用の指導。

### 4. 誰もが安心できる適正な運営（法規の順守）

チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員・協力員が指定管理者制度を理解し、条例や協定書に基づいて運営するという点は十分であると思いますか。	1・②・3・4・5
② 個人情報の保護のために、独自の工夫や取り組みが十分されていると思いますか。	1・②・3・4・5
③ 予算に基づいて、計画的・効率的に事業の執行が行われていますか。	①・2・3・4・5
④ 公的な予算の使い方が不適切と誤解されるようなことのないようないくつかの対応やチェックは十分行われていますか。	①・2・3・4・5
⑤ コミュニティセンターの管理運営やコミュニティ協議会の運営は、法令等を十分順守していると思いますか。	①・2・3・4・5

また、適正な運営という点ではどのように評価していますか。自由記述

法令を遵守し、且つ自主三原則に則る事が当然のことである。

## 5. 目標と成果

○まちづくりの目標やコミュニティづくりにおける、自分たちの協議会の特色は何だと思いますか。次の観点を参考に自由にご記入ください。**自由記述**

- ・ 昨年度（平成16年度）の事業や取り組みの中で、自分たちなりに良くできたと評価できることは何ですか。
- ・ 今年度（平成17年度）の事業や取り組みの中で、重点的に取り組んでいることは何ですか。
- ・ 第一期コミュニティ評価で指摘された課題などについて、それを具体的な活動に反映させたことはありますか。あるとすれば、それは何ですか。
- ・ 今後もっと充実させていきたいと思うことは何ですか。

1 平成16年度の事業で自分達なりに良く出来たと評価出来ること。

- ・ 子供劇場「おおかみと7ひきの小やぎ」劇団コパン
- ・ “新生会”（町内会）と共に“縁日”
- ・ ダンスパーティ “奥様お手をどうぞ”
- ・ 夜間交通安全教室 武蔵野警察署交通課・武蔵野自動車学校
- ・ バス研修 善光寺、小布施、コミュニティの皆さんの大好きな楽しみ
- ・ 第12回コミセンまつり “地域の元気大集合”「On Stage」
- ・ 講演会「カラーコーディネイト」西村やよい氏
- ・ 南町コミセン、東コミセンと共に“外環問題について市長と語る会”  
“外環問題について市議と語る会”
- ・ 春の足音コンサート “デュオ ノスタルジー” テナーサックス 佐藤 進 氏  
ピアノ 高島 真琴氏

2 平成17年度 今後もっと充実させたいこと。

- ・ 地域内 町内会・老人会・PTA・防犯協会、他地域コミセン間等とのネットワーク活動

3 本宿コミセンの特色

武蔵野市の最東端に位置し、広い庭と垣根に囲まれた一戸建ての住宅街（垣根族等とも言える）の一画にあり、付近に商店街は無い。このため、商店街とタイアップした派手な行事は不可能である。本宿コミセンは一言で言うならば“屋根のある庭”である。

そこでは、一人絵を描く人。静かに勉学にはげむ人。ピアノを弾く人。合唱する人、おしゃべりを楽しむ人。囲碁を囲む人。スポーツをする人。そして書道・茶道・華道・謡曲・舞踊と一つの道を究める人達。それぞれ、指導者を探して勉強する。その結果をコミセン祭りの「オンステージ」で発表し、お互いに賞賛し、批評し、反省する。

本宿コミセンへ行くと何となく安心し、心が和む「心のふるさと」へ帰って来たような場所。

現在 運営委員は20名（男子5名、女子15名）で成り立っているが、利用者の一人一人の皆さんのが運営委員であり、評価委員でもある。

本宿コミセンは、行事の企画をあくせく考えては次々行うことで良くやっているとか、レベルが高いというような風潮には全く同調しない。

(2) 第二期 武蔵野市コミュニティづくり  
**自己点検・評価表**      吉祥寺南町コミュニティ協議会

※ 各チェック項目の問い合わせについて、下記の中から当てはまる対応を選び、自己評価チェック欄の同じ「番号」を○で囲んでください。また、該当項目が無い場合には、自己評価チェック欄の「該当なし」を○で囲んでください。

1. 十分である 2. ほぼ十分である 3. 普通 4. やや不十分 5. 不十分

※ 自由記述欄には運営委員会などで話し合われた内容や、チェック項目の補足などを自由にご記入ください。

1. 住民参加による開かれた運営になっているか（運営の参加）	
チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員会などの各種会合への呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	1 · ② · 3 · 4 · 5
② 運営委員会の決定事項などについて、各委員への周知や意思疎通が十分行われていると思いますか。	1 · ② · 3 · 4 · 5
③ 運営委員・協力員の確保のために、独自の工夫を行うなど十分なものだと思いますか。	1 · ② · 3 · 4 · 5
④ 新任の運営委員・協力員に必要な説明を十分行っていますか。	1 · ② · 3 · 4 · 5
⑤ 広報誌の年間発行回数は十分なものだと思いますか。	① · 2 · 3 · 4 · 5
⑥ 広報誌の発行部数は十分なものだと思いますか。	① · 2 · 3 · 4 · 5
⑦ 広報誌以外の方法での広報は十分に行われていると思いますか。	1 · ② · 3 · 4 · 5
⑧ 住民総会の呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	1 · 2 · ③ · 4 · 5
⑨ 文化祭など各行事の呼びかけや参加は十分なものになっていると思いますか。	1 · ② · 3 · 4 · 5
⑩ コミュニティの活動は、住民の方々に十分知られていると思いますか。	① · 2 · 3 · 4 · 5
⑪ 住民参加の度合いや開かれた運営について、総合的にどう評価していますか。	1 · ② · 3 · 4 · 5
また、それはどういう理由からですか。 <b>自由記述</b>	
会議・事業等の運営は完全にオープンになっており、誰もが参加または意見等を言うことができる。 しかし、「住民参加の度合い」は十分とはいえない。「住民参加」の基礎となる「自立した市民」「まちを自分たちで創っていくという意識」はまだまだである。 これはコミセンだけではなく、市政全体についていえることで、これから武蔵野市民、吉祥寺南町住民の課題だと思う。	

## 2. コミュニティ活動の活性化とネットワーク化（企画の革新性）

チェック項目	自己評価チェック
① 地域住民の要求や課題に応えるための企画の立案・実施は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
② 地域の課題への取り組みは十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
③ 協議会主催の独自の企画や事業は十分に行われていますか。	①・2・3・4・5
④ 次に掲げる地域の諸団体との連携やネットワーク化を進めていますか。	

\* 下記の団体等で地域に存在しない場合には、自己評価チェック欄に「該当なし」と書き加えてください。

ア) 地域社協	①・2・3・4・5
イ) 青少協地区委員会	1・2・③・4・5
ウ) P T A	1・2・③・4・5
エ) 保育園・幼稚園	1・②・3・4・5
オ) 小・中学校	1・2・③・4・5
カ) 高校・大学	1・2・3・④・5・該当なし
キ) 地元自治会・町内会	1・②・3・4・5・該当なし
ク) 地元商店会	①・2・3・4・5
ケ) 警察関係	1・2・③・4・5
コ) 防犯協会	1・2・③・4・5
サ) 消防関係	1・②・3・4・5
シ) 防災協会	1・2・③・4・5
ス) クリーンむさしの	1・②・3・4・5
セ) 老人クラブ	1・②・3・4・5
ソ) 民生児童委員	1・2・③・4・5
タ) 赤十字奉仕団	1・2・③・4・5
チ) 高齢者福祉施設（特別養護老人ホーム・デイサービスセンターなど）	1・2・③・4・5・該当なし
ツ) 障害者施設（身障センター・作業所など）	1・2・③・4・5・該当なし
テ) 趣味サークル	1・②・3・4・5

また、諸団体との関係で、問題となっていることや今後の進め方などにはどんなことがありますか。

### 自由記述

まちづくり・コミュニティづくりのために、できる限り、協働・連携する体制をとっている。  
町内に施設がない大学、障害者施設にいつも働きかけている。

- ⑤ 他の地域のコミュニティ協議会や諸団体との連携やネットワーク化は十分なものだと思いますか。

1・2・③・4・5

また、どのように評価していますか。自由記述

今後、更なる検討・研究をしていく必要性を強く感じている。

外環問題で三つのコミセンが共同で懇談会などを開催することができて、コミセン間の協働について実感できた。

今年度のネットワーク補助事業はきっかけ作りとしての意味はあったが、本当のコミセン間の協働に発展していくかどうか、今後に期待したい。

### 3. 利用しやすいコミュニティセンターづくり（利用の配慮）

チェック項目	自己評価チェック
① 窓口や受付の対応で気をつけていることや、努力するようにしていることは十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
② 子ども連れやお年寄り、障害のある人の利用に対する備えや対応は十分なものであると思いますか。	①・2・3・4・5
③ 窓口対応や利用に関することで、利用者に不快な思いをさせた場合や苦情などへの対応は適切であると思いますか。	①・2・3・4・5
④ 施設の利用方法等で十分工夫をしていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑤ 窓口担当者の対応や担当者同士の連絡はうまくいっていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑥ コミュニティセンターの管理運営は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5

また、問題や課題となっている点、利用の制限など対応に苦慮していることはどんなことですか。

#### 自由記述

- \* 少しでもより多くの人々に利用していただくように、時間・スペース・区分などで創意工夫をしている。
- \* 20年たって、コミュニティセンターの管理運営をもう一度見直すことも必要かと思われる。
- \* 利用しやすくなっている分、ルール違反の利用も見られるようになってきた。

### 4. 誰もが安心できる適正な運営（法規の順守）

チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員・協力員が指定管理者制度を理解し、条例や協定書に基づいて運営するという点は十分であると思いますか。	1・②・3・4・5
② 個人情報の保護のために、独自の工夫や取り組みが十分されていると思いますか。	1・2・③・4・5
③ 予算に基づいて、計画的・効率的に事業の執行が行われていますか。	1・②・3・4・5
④ 公的な予算の使い方が不適切と誤解されるようなことのないような対応やチェックは十分行われていますか。	①・2・3・4・5
⑤ コミュニティセンターの管理運営やコミュニティ協議会の運営は、法令等を十分順守していると思いますか。	①・2・3・4・5

また、適正な運営という点ではどのように評価していますか。自由記述

運営・管理等は全てオープンになっているので、誰もがチェックできる形になっている。

## 5. 目標と成果

○まちづくりの目標やコミュニティづくりにおける、自分たちの協議会の特色は何だと思いますか。次の観点を参考に自由にご記入ください。**自由記述**

- ・昨年度（平成16年度）の事業や取り組みの中で、自分たちなりに良くできたと評価できることは何ですか。
- ・今年度（平成17年度）の事業や取り組みの中で、重点的に取り組んでいることは何ですか。
- ・第一期コミュニティ評価で指摘された課題などについて、それを具体的な活動に反映させたことはありますか。あるとすれば、それは何ですか。
- ・今後もっと充実させていきたいと思うことは何ですか。

\* 第1期コミュニティ評価委員会の成果が当館の運営、その他に反映され、具体的に変化したことはない。

\* 第2期コミュニティ評価委員会に対しては、“コミュニティセンターのあり方”に関する本質的・客観的評価を望んでいる。〔特に、社会全体の構造が変革している中でのコミュニティセンターのあり方や機会損失概念から捉えたコミュニティセンターの運営など基盤となる部分で多くの課題があると考えている。〕

\* 昨年度〔平成16年度〕に新しく行われ、継続しているのは

- ・外環問題に関する3コミセン共催の企画
- ・第1回エコフェスティバル開催とエコマネー（み～な）の試行

\* 今年度（平成17年度）の新規事業としては

- ・第1回ようこそ南町へ！パーティ
- ・エコマネー → 地域通貨実践準備会への発展

\* 当コミセンは主催事業はなるべく少なくするという方針で、三大イベントの『南町文化祭』『桜まつり』『どじょうつかみ大会』も主催であるが実行委員会方式をとっている。『エコフェスティバル』も『ようこそ南町へ！パーティ』も実行委員会方式をとることになろう。

\* 今後の課題としては、今、問題となっている「子ども」に関係した活動を、どうネットワークしていくかだと思っている。地域の子ども関係の諸団体にコミセンから働きかけていく必要を感じている。

## (2) 第二期 武蔵野市コミュニティづくり

## 自己点検・評価表

御殿山コミュニティ協議会

※ 各チェック項目の問いかけについて、下記の中から当てはまる対応を選び、自己評価チェック欄の同じ「番号」を○で囲んでください。また、該当項目が無い場合には、自己評価チェック欄の「該当なし」を○で囲んでください。

1. 十分である 2. ほぼ十分である 3. 普通 4. やや不十分 5. 不十分

※ 自由記述欄には運営委員会などで話し合われた内容や、チェック項目の補足などを自由にご記入ください。

## 1. 住民参加による開かれた運営になっているか（運営の参加）

チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員会などの各種会合への呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	①・2・3・4・5
② 運営委員会の決定事項などについて、各委員への周知や意思疎通が十分行われていると思いますか。	1・②・3・4・5
③ 運営委員・協力員の確保のために、独自の工夫を行うなど十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
④ 新任の運営委員・協力員に必要な説明を十分行っていますか。	1・②・3・4・5
⑤ 広報誌の年間発行回数は十分なものだと思いますか。	①・2・3・4・5
⑥ 広報誌の発行部数は十分なものだと思いますか。	①・2・3・4・5
⑦ 広報誌以外の方法での広報は十分に行われていると思いますか。	1・2・③・4・5
⑧ 住民総会の呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
⑨ 文化祭など各行事の呼びかけや参加は十分なものになっていると思いますか。	①・2・3・4・5
⑩ コミュニティの活動は、住民の方々に十分知られていると思いますか。	1・2・③・4・5
⑪ 住民参加の度合いや開かれた運営について、総合的にどう評価していますか。	1・②・3・4・5

また、それはどういう理由からですか。**自由記述**

十分であると評価できないのは、住民総会等に新顔の参加者が少ししか見られない事である。

## 2. コミュニティ活動の活性化とネットワーク化（企画の革新性）

チェック項目	自己評価チェック
① 地域住民の要求や課題に応えるための企画の立案・実施は十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
② 地域の課題への取り組みは十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
③ 協議会主催の独自の企画や事業は十分に行われていますか。	1・2・③・4・5

④ 次に掲げる地域の諸団体との連携やネットワーク化を進めていますか。

\* 下記の団体等で地域に存在しない場合には、自己評価チェック欄に「該当なし」と書き加えてください。

ア) 地域社協	1・②・3・4・5
イ) 青少協地区委員会	①・2・3・4・5
ウ) P T A	1・2・3・④・5
エ) 保育園・幼稚園	1・2・3・4・5・該当なし
オ) 小・中学校	1・2・③・4・5
カ) 高校・大学	1・2・3・4・5・該当なし
キ) 地元自治会・町内会	①・2・3・4・5・該当なし
ク) 地元商店会	①・2・3・4・5
ケ) 警察関係	1・2・③・4・5
コ) 防犯協会	1・2・③・4・5
サ) 消防関係	1・2・③・4・5
シ) 防災協会	1・2・③・4・5
ス) クリーンむさしの	1・2・③・4・5
セ) 老人クラブ	①・2・3・4・5
ソ) 民生児童委員	1・②・3・4・5
タ) 赤十字奉仕団	①・2・3・4・5
チ) 高齢者福祉施設（特別養護老人ホーム・デイサービスセンターなど）	1・2・3・4・5・該当なし
ツ) 障害者施設（身障センター・作業所など）	1・2・3・4・5・該当なし
テ) 趣味サークル	1・2・③・4・5

また、諸団体との関係で、問題となっていることや今後の進め方などにはどんなことがありますか。

### 自由記述

同じ団体、同じ顔ぶれでどうしてもお互いにマンネリになってしまう。

⑤ 他の地域のコミュニティ協議会や諸団体との連携やネットワーク化は十分なものだと思いますか。

1・2・3・④・5

### また、どのように評価していますか。自由記述

コミセン役員や運営委員も高齢化しており、他の団体との連携はどうしてもおっくうになってしまふ。

### 3. 利用しやすいコミュニティセンターづくり（利用の配慮）

チェック項目	自己評価チェック
① 窓口や受付の対応で気をつけていることや、努力するようにしていることは十分なものだと思いますか。	①・2・3・4・5
② 子ども連れやお年寄り、障害のある人の利用に対する備えや対応は十分なものであると思いますか。	1・②・3・4・5
③ 窓口対応や利用に関することで、利用者に不快な思いをさせた場合や苦情などへの対応は適切であると思いますか。	1・②・3・4・5
④ 施設の利用方法等で十分工夫をしていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑤ 窓口担当者の対応や担当者同士の連絡はうまくいっていると思いますか。	①・2・3・4・5
⑥ コミュニティセンターの管理運営は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5

また、問題や課題となっている点、利用の制限など対応に苦慮していることはどんなことですか。

#### 自由記述

利用者の公共施設使用に際してのモラルと意識の低下に苦労する事が多い。

### 4. 誰もが安心できる適正な運営（法規の順守）

チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員・協力員が指定管理者制度を理解し、条例や協定書に基づいて運営するという点は十分であると思いますか。	1・②・3・4・5
② 個人情報の保護のために、独自の工夫や取り組みが十分されていると思いますか。	1・②・3・4・5
③ 予算に基づいて、計画的・効率的に事業の執行が行われていますか。	①・2・3・4・5
④ 公的な予算の使い方が不適切と誤解されるようなことのないようないくつかの対応やチェックは十分行われていますか。	①・2・3・4・5
⑤ コミュニティセンターの管理運営やコミュニティ協議会の運営は、法令等を十分順守していると思いますか。	1・②・3・4・5

また、適正な運営という点ではどのように評価していますか。自由記述

利用者を全て平等に利用出来るよう配慮している点は評価できる。

## 5. 目標と成果

○まちづくりの目標やコミュニティづくりにおける、自分たちの協議会の特色は何だと思いますか。次の観点を参考に自由にご記入ください。**自由記述**

- ・昨年度（平成16年度）の事業や取り組みの中で、自分たちなりに良くできたと評価できることは何ですか。
- ・今年度（平成17年度）の事業や取り組みの中で、重点的に取り組んでいることは何ですか。
- ・第一期コミュニティ評価で指摘された課題などについて、それを具体的な活動に反映させたことはありますか。あるとすれば、それは何ですか。
- ・今後もっと充実させていきたいと思うことは何ですか。

- \* 新しい担い手の参加を促していく様なイベントをと求められていますが、なかなか難しく苦慮している。
- \* 建設的な意見やプランは現在の処出ていないくて、これからに期待したい。
- \* 多くの人が参加する文化祭を一層充実させたい。

(2) 第二期 武蔵野市コミュニティづくり  
**自 己 点 検 ・ 評 値 表** 本町コミュニティセンター協議会

※ 各チェック項目の問い合わせについて、下記の中から当てはまる対応を選び、自己評価チェック欄の同じ「番号」を○で囲んでください。また、該当項目が無い場合には、自己評価チェック欄の「該当なし」を○で囲んでください。

1. 十分である 2. ほぼ十分である 3. 普通 4. やや不十分 5. 不十分

※ 自由記述欄には運営委員会などで話し合われた内容や、チェック項目の補足などを自由にご記入ください。

**1. 住民参加による開かれた運営になっているか（運営の参加）**

チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員会などの各種会合への呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
② 運営委員会の決定事項などについて、各委員への周知や意思疎通が十分行われていると思いますか。	1・②・3・4・5
③ 運営委員・協力員の確保のために、独自の工夫を行うなど十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
④ 新任の運営委員・協力員に必要な説明を十分行っていますか。	1・2・③・4・5
⑤ 広報誌の年間発行回数は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
⑥ 広報誌の発行部数は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
⑦ 広報誌以外の方法での広報は十分に行われていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑧ 住民総会の呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
⑨ 文化祭など各行事の呼びかけや参加は十分なものになっていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑩ コミュニティの活動は、住民の方々に十分知られていると思いますか。	1・2・③・4・5
⑪ 住民参加の度合いや開かれた運営について、総合的にどう評価していますか。	1・2・③・4・5

また、それはどういう理由からですか。**自由記述**

地域の住民が少ない為、地域にこだわらず運営委員を募集している。大型マンションが近くに出来たため新しい人の参加を促すため広報紙の配布等をしています。また運営委員全員が広報紙の作成に携わるよう作成の班編成をして行事・運営の理解を高めるようにしています。

## 2. コミュニティ活動の活性化とネットワーク化（企画の革新性）

チェック項目	自己評価チェック
① 地域住民の要求や課題に応えるための企画の立案・実施は十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
② 地域の課題への取り組みは十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
③ 協議会主催の独自の企画や事業は十分に行われていますか。	1・②・3・4・5
④ 次に掲げる地域の諸団体との連携やネットワーク化を進めていますか。	

\* 下記の団体等で地域に存在しない場合には、自己評価チェック欄に「該当なし」と書き加えてください。

ア) 地域社協	1・②・3・4・5
イ) 青少協地区委員会	1・2・③・4・5
ウ) P T A	1・2・③・4・5
エ) 保育園・幼稚園	1・2・3・4・5・該当なし
オ) 小・中学校	1・2・③・4・5
カ) 高校・大学	1・2・3・4・5・該当なし
キ) 地元自治会・町内会	1・②・3・4・5・該当なし
ク) 地元商店会	1・2・③・4・5
ケ) 警察関係	1・②・3・4・5
コ) 防犯協会	1・②・3・4・5
サ) 消防関係	1・②・3・4・5
シ) 防災協会	1・2・③・4・5
ス) クリーンむさしの	1・2・③・4・5
セ) 老人クラブ	1・②・3・4・5
ソ) 民生児童委員	1・2・③・4・5
タ) 赤十字奉仕団	1・2・③・4・5
チ) 高齢者福祉施設（特別養護老人ホーム・デイサービスセンターなど）	1・2・③・4・5・該当なし
ツ) 障害者施設（身障センター・作業所など）	1・2・3・4・5・該当なし
テ) 趣味サークル	1・2・③・4・5

また、諸団体との関係で、問題となっていることや今後の進め方などにはどんなことがありますか。

### 自由記述

運営委員自体が諸団体に関係している場合が多いので情報は得やすいが協力要請等が来ても十分に協力できない点が問題であると思います。

- ⑤ 他の地域のコミュニティ協議会や諸団体との連携やネットワーク化は十分なものだと思いますか。

1・2・③・4・5

また、どのように評価していますか。 **自由記述**

コミュニティ協議会間のネットワークは今年度研連でも議題に出たのでこれから課題であると思うので評価は今後の問題だと思われる。またコミュニティ協議会を含めた諸団体との連携等は必要だと思いますが諸団体との関係は団体により差があると思います。

### 3. 利用しやすいコミュニティセンターづくり（利用の配慮）

チェック項目	自己評価チェック
① 窓口や受付の対応で気をつけていることや、努力するようにしていることは十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
② 子ども連れやお年寄り、障害のある人の利用に対する備えや対応は十分なものであると思いますか。	1・2・③・4・5
③ 窓口対応や利用に関することで、利用者に不快な思いをさせた場合や苦情などへの対応は適切であると思いますか。	1・②・3・4・5
④ 施設の利用方法等で十分工夫をしていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑤ 窓口担当者の対応や担当者同士の連絡はうまくいっていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑥ コミュニティセンターの管理運営は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5

また、問題や課題となっている点、利用の制限など対応に苦慮していることはどんなことですか。

#### 自由記述

使用のきまりを守らない（使用人数、営利非営利の区別等）場合が多いので苦慮している。とかく市外の人の利用希望があるが市民の申し込みを最低条件としている。物理的に現状では昇降機等の設備の設置が難しいので高齢者たちの理解を得るのが大変です。

### 4. 誰もが安心できる適正な運営（法規の順守）

チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員・協力員が指定管理者制度を理解し、条例や協定書に基づいて運営するという点は十分であると思いますか。	1・②・3・4・5
② 個人情報の保護のために、独自の工夫や取り組みが十分されていると思いますか。	1・②・3・4・5
③ 予算に基づいて、計画的・効率的に事業の執行が行われていますか。	1・②・3・4・5
④ 公的な予算の使い方が不適切と誤解されるようなことのないようないくつかの対応やチェックは十分行われていますか。	①・2・3・4・5
⑤ コミュニティセンターの管理運営やコミュニティ協議会の運営は、法令等を十分順守していると思いますか。	1・②・3・4・5

また、適正な運営という点ではどのように評価していますか。自由記述

歴代の委員長が監査・相談役で運営に対しチェックを入れられるようになっているし個人情報保護に関することはHPにも記載し適正な運営を心がけています。

## 5. 目標と成果

○まちづくりの目標やコミュニティづくりにおける、自分たちの協議会の特色は何だと思いますか。次の観点を参考に自由にご記入ください。**自由記述**

- ・ 昨年度（平成16年度）の事業や取り組みの中で、自分たちなりに良くできたと評価できることは何ですか。
  - ・ 今年度（平成17年度）の事業や取り組みの中で、重点的に取り組んでいることは何ですか。
  - ・ 第一期コミュニティ評価で指摘された課題などについて、それを具体的な活動に反映させたことはありますか。あるとすれば、それは何ですか。
  - ・ 今後もっと充実させていきたいと思うことは何ですか。
- 
- \* 駅から近く繁華街に位置することから利用度は高いと思う。そのため協議会で多くの事業を計画実施するよりは利用しやすいということが大切だと思います。そのことは数ではなく中身の濃い事業の実施が重要だと思います。その中で昨年度は「ふれあい講座」という事業で「生活編」「健康編」等とテーマ別にし多様なニーズに対応でき好評だったのでよかったです。
  - \* 今年度は今まで若年層（小中学校）の事業がなかったが文化庁助成事業、教育委員会後援の「伝統こども舞踊教室」に協力し若年層の利用を試みたことと、健康づくり支援センターの協力による「ふれあい講座（健康編）」の実施に新たに取り組みました。
  - \* また、吉祥寺地区の商店会へのコミセン理解を深めてもらうように広報紙の配布からはじめました。今後は、継続的に地域の問題に対処できまちづくりの拠点となりうるよう、協議会で理解し新しい住民の参加がしやすい環境づくりが大切であると思います。

(2) 第二期 武蔵野市コミュニティづくり  
**自己点検・評価表**      吉祥寺西コミュニティ協議会

※ 各チェック項目の問い合わせについて、下記の中から当てはまる対応を選び、自己評価チェック欄の同じ「番号」を○で囲んでください。また、該当項目が無い場合には、自己評価チェック欄の「該当なし」を○で囲んでください。

1. 十分である 2. ほぼ十分である 3. 普通 4. やや不十分 5. 不十分

※ 自由記述欄には運営委員会などで話し合われた内容や、チェック項目の補足などを自由にご記入ください。

1. 住民参加による開かれた運営になっているか（運営の参加）	
チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員会などの各種会合への呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	1 · ② · 3 · 4 · 5
② 運営委員会の決定事項などについて、各委員への周知や意思疎通が十分に行われていると思いますか。	1 · ② · 3 · 4 · 5
③ 運営委員・協力員の確保のために、独自の工夫を行うなど十分なものだと思いますか。	1 · ② · 3 · 4 · 5
④ 新任の運営委員・協力員に必要な説明を十分行っていますか。	1 · ② · 3 · 4 · 5
⑤ 広報誌の年間発行回数は十分なものだと思いますか。	1 · ② · 3 · 4 · 5
⑥ 広報誌の発行部数は十分なものだと思いますか。	① · 2 · 3 · 4 · 5
⑦ 広報誌以外の方法での広報は十分に行われていると思いますか。	① · 2 · 3 · 4 · 5
⑧ 住民総会の呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	1 · ② · 3 · 4 · 5
⑨ 文化祭など各行事の呼びかけや参加は十分なものになっていると思いますか。	1 · ② · 3 · 4 · 5
⑩ コミュニティの活動は、住民の方々に十分知られていると思いますか。	1 · ② · 3 · 4 · 5
⑪ 住民参加の度合いや開かれた運営について、総合的にどう評価していますか。	1 · ② · 3 · 4 · 5
また、それはどういう理由からですか。 <b>自由記述</b>	
① 呼びかけは充分なものだと思うが、ここ最近出席者が減ってきている。運営委員の高齢化のわりに新しい人の参加が少ない。	
② 運営委員である窓口担当者には、決定事項等周知徹底しやすいが、運営委員全員(49名)には出席率が悪かったりすると、周知徹底は難しい。	
③ 定期的に募集をし、コミセン活動に興味のある人には折りに触れ 声かけをしていますが・・	
⑤ 広報紙に「吉西福祉の会」のコーナーを設け、地域情報の共有を心がけているが、近隣の情報まではなかなか手が回らない状況にある。	
⑦ ポスター、チラシ、地域団体等の連携、呼びかけ、口コミ等。	
⑩ 利用者は5年間で2割以上増加し、一般市民が相互のコミュニティについて関心を持ち、少しでも知識を広め趣味を生かそうとしているからだと思うが、まだ完全な対応ができるとは思えない。	
⑪ 活動している人達は、本当によくコミュニティの事を考え、頑張っている。	

## 2. コミュニティ活動の活性化とネットワーク化（企画の革新性）

チェック項目	自己評価チェック
① 地域住民の要求や課題に応えるための企画の立案・実施は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
② 地域の課題への取り組みは十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
③ 協議会主催の独自の企画や事業は十分に行われていますか。	1・②・3・4・5
④ 次に掲げる地域の諸団体との連携やネットワーク化を進めていますか。	

\* 下記の団体等で地域に存在しない場合には、自己評価チェック欄に「該当なし」と書き加えてください。

ア) 地域社協	①・2・3・4・5
イ) 青少協地区委員会	1・②・3・4・5
ウ) P T A	1・2・③・4・5
エ) 保育園・幼稚園	1・2・③・4・5
オ) 小・中学校	1・②・3・4・5
カ) 高校・大学	1・2・3・④・5・該当なし
キ) 地元自治会・町内会	1・2・③・4・5・該当なし
ク) 地元商店会	1・②・3・4・5
ケ) 警察関係	1・②・3・4・5
コ) 防犯協会	1・2・3・④・5
サ) 消防関係	①・2・3・4・5
シ) 防災協会	①・2・3・4・5
ス) クリーンむさしの	①・2・3・4・5
セ) 老人クラブ	①・2・3・4・5
ソ) 民生児童委員	1・②・3・4・5
タ) 赤十字奉仕団	1・2・3・④・5
チ) 高齢者福祉施設（特別養護老人ホーム・デイサービスセンターなど）	1・②・3・4・5・該当なし
ツ) 障害者施設（身障センター・作業所など）	1・2・3・4・5・該当なし
テ) 趣味サークル	①・2・3・4・5

また、諸団体との関係で、問題となっていることや今後の進め方などにはどんなことがありますか。

### 自由記述

- \* 現在特に問題となるような事柄はないが、諸団体と「横の関係、つながり」を築き又は深めていく必要がある。反面、コミセンと団体によっては地域わりが重なっていない場合が有り、やりにくいうところもある（例えば消防団、青少協、赤十字奉仕団など）
- \* 街づくりについて、基本的な問題を皆で十分に話し合うべきだ。

⑤ 他の地域のコミュニティ協議会や諸団体との連携やネットワーク化は十分なものだと思いますか。

1・②・3・4・5

また、どのように評価していますか。自由記述

- \* まだ十分とは言えないが、従来より日頃の活動を通じて、信頼関係は築いていると思う。
- \* 今年度は研連のネットワーク事業の後押しもあり、近隣のコミセンとのつながりを持つことが出来た。
- \* 新しい人が参加しやすいように「分かり易い地域割り」も必要と感じる。

### 3. 利用しやすいコミュニティセンターづくり（利用の配慮）

チェック項目	自己評価チェック
① 窓口や受付の対応で気をつけていることや、努力するようにしていることは十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
② 子ども連れやお年寄り、障害のある人の利用に対する備えや対応は十分なものであると思いますか。	1・②・3・4・5
③ 窓口対応や利用に関することで、利用者に不快な思いをさせた場合や苦情などへの対応は適切であると思いますか。	1・②・3・4・5
④ 施設の利用方法等で十分工夫をしていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑤ 窓口担当者の対応や担当者同士の連絡はうまくいっていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑥ コミュニティセンターの管理運営は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5

また、問題や課題となっている点、利用の制限など対応に苦慮していることはどんなことですか。

#### 自由記述

\*備品の破損・カセットデッキ(使用頻度も高いが一年位で)・子供のいたずら。

\*人員については活動的な人達は仕事等と両立が難しく、もっと楽に参加できる工夫が必要である。

\*毎月の窓口会議等で問題が生じた時には速やかに対応できるように、出来るだけ窓口担当の意識が一になるよう努力している。

### 4. 誰もが安心できる適正な運営（法規の順守）

チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員・協力員が指定管理者制度を理解し、条例や協定書に基づいて運営するという点は十分であると思いますか。	1・②・3・4・5
② 個人情報の保護のために、独自の工夫や取り組みが十分されていると思いますか。	1・②・3・4・5
③ 予算に基づいて、計画的・効率的に事業の執行が行われていますか。	①・2・3・4・5
④ 公的な予算の使い方が不適切と誤解されるようなことのないような対応やチェックは十分行われていますか。	①・2・3・4・5
⑤ コミュニティセンターの管理運営やコミュニティ協議会の運営は、法令等を十分順守していると思いますか。	1・②・3・4・5

また、適正な運営という点ではどのように評価していますか。自由記述

\*運営委員会の場で活発な議論がされた点はほぼ満足だが、基本的な議論の不足は否めない。

又、協力員対しては紙面のみで説明・理解不十分だと思う。

\*指定管理者制度、個人情報保護法については窓口担当者には周知徹底し、個人情報保護法については、法の施工適用前に利用者名簿に第三者から見えないように表紙を付ける等、工夫対策をし、記入の目的等を掲示し周知したが、なかなか範疇が難しく理解されるようさらに心掛けたい。

\*公的な予算の使い方については、当事者側は全て透明オーブンにしているつもりでも、受ける側が十分認識しているかやや不安。

\*いろいろな問題、課題が出た時など、そのつど話し合い対応している。

## 5. 目標と成果

○まちづくりの目標やコミュニティづくりにおける、自分たちの協議会の特色は何だと思いますか。次の観点を参考に自由にご記入ください。**自由記述**

- ・昨年度（平成16年度）の事業や取り組みの中で、自分たちなりに良くできたと評価できることは何ですか。
  - ・今年度（平成17年度）の事業や取り組みの中で、重点的に取り組んでいることは何ですか。
  - ・第一期コミュニティ評価で指摘された課題などについて、それを具体的な活動に反映させたことはありますか。あるとすれば、それは何ですか。
  - ・今後もっと充実させていきたいと思うことは何ですか。
- \*「納涼映画会」何年か続けた映画会をリニューアルし、映画の内容も今観たい作品にし、お茶にビールも加わって上映後の歓談には男性も結構参加されて、大いに盛り上りました。ビールは一部各自負担ですが次はなにを上映しましょうか？とか話しが弾み、地域の輪が少し広がったような気がしました。又、主催教室のメンバーから募ったお手伝いの方も、単に利用する側から実行する側で参加していただけて実りある活動となり、日常の会話も広がりがでた。
- \*「親睦卓球大会」16年度の活動予定にはなかったが、募集をしたら、日頃練習をしている利用者グループ、飛び込み参加の若者、運営委員・協力員等が楽しく和やかに、熱戦を繰り広げて、大いにいい汗をかいた。今年度も引き続き開催したので、継続していきたい。
- \*「吉祥寺西公園の草取り」実行委員会・園芸クラブとクリーンむさしのが3月に協力して行った。
- \*17年度については、昨年度途中より始めた近隣のコミセンとのネットワーク作りということで、中央コミセンとの取り組みがあります。お互いが持っている事業「あるこうかい」を少し膨らませたところから試みました。それぞれの担当で年2回実行されます。一回は6月に行い、大勢の方に参加して頂きました。日頃、両コミセンを利用している参加者からは、お互い近いからこういう交流が出来るのはいい事であり、また、それぞれの実行委員（運営委員）も同感と感想がありました。健康支援づくりセンターと協力し①コミセンまつりの健康測定会 ②ウォーキングの基礎体験など皆が関心のあるテーマを中心に行っております。
- また、現在計画中のものも含めて、他の団体とも協力関係を緊密にしていきたいと考えております。
- \*第一期の課題・・協議会メンバーの若返りについては、役員運営委員とも若干名の若手の補充がおこなわれた。また若者の物品破損については以前に比べ減少した。
- \*若者たちへの声かけは、入館、退館時の挨拶に表れており、気持ちの良い交流が生まれている。今年度のコミセンまつりへの参加としてつながっている。学童クラブの子供たち（防災訓練に参加）や父母（コミセンまつりの協力）、青少協やPTAの方々にも機会のあるごとに、または個人的に少しづつではありますが声かけをし、努力中であります。
- \*この夏早速に、地域住民から問題を投げかけられ（近隣に新築される6階建てマンション屋上の工作物についての反対運動）、少なからずも協力出来た事によって、いままでコミセンは知っていても関心のなかった方々に、認知していただけたのではと思えた事は、コミセンの自信にもなりました。地域外利用者も増え続けておりますが、模索しながら地域とのつながりをもっと充実させていきたいと思います。

(2) 第二期 武蔵野市コミュニティづくり  
**自己点検・評価表** 吉祥寺北コミュニティ協議会

※ 各チェック項目の問い合わせについて、下記の中から当てはまる対応を選び、自己評価チェック欄の同じ「番号」を○で囲んでください。また、該当項目が無い場合には、自己評価チェック欄の「該当なし」を○で囲んでください。

1. 十分である 2. ほぼ十分である 3. 普通 4. やや不十分 5. 不十分

※ 自由記述欄には運営委員会などで話し合われた内容や、チェック項目の補足などを自由にご記入ください。

1. 住民参加による開かれた運営になっているか（運営の参加）	
チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員会などの各種会合への呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
② 運営委員会の決定事項などについて、各委員への周知や意思疎通が十分行われていると思いますか。	1・②・3・4・5
③ 運営委員・協力員の確保のために、独自の工夫を行うなど十分なものだと思いますか。	①・2・3・4・5
④ 新任の運営委員・協力員に必要な説明を十分行っていますか。	1・2・③・4・5
⑤ 広報誌の年間発行回数は十分なものだと思いますか。	①・2・3・4・5
⑥ 広報誌の発行部数は十分なものだと思いますか。	①・2・3・4・5
⑦ 広報誌以外の方法での広報は十分に行われていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑧ 住民総会の呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
⑨ 文化祭など各行事の呼びかけや参加は十分なものになっていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑩ コミュニティの活動は、住民の方々に十分知られていると思いますか。	1・2・③・4・5
⑪ 住民参加の度合いや開かれた運営について、総合的にどう評価していますか。	1・2・③・4・5
また、それはどういう理由からですか。 <b>自由記述</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の方々へは、積極的な参加を呼びかけていますが、なかなか自主的参加が無く不足している現状です。</li> <li>・ 自分に必要な情報しか見ておらず、PRの仕方に一工夫する必要あるようです。</li> <li>・ 地域の方々からみて、「評判のよい北コミセン」となる、原点は「人の和・輪を大切に」だと思われます。</li> </ul>	

## 2. コミュニティ活動の活性化とネットワーク化（企画の革新性）

チェック項目	自己評価チェック
① 地域住民の要求や課題に応えるための企画の立案・実施は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
② 地域の課題への取り組みは十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
③ 協議会主催の独自の企画や事業は十分に行われていますか。	1・②・3・4・5
④ 次に掲げる地域の諸団体との連携やネットワーク化を進めていますか。	

\* 下記の団体等で地域に存在しない場合には、自己評価チェック欄に「該当なし」と書き加えてください。

ア) 地域社協	1・2・③・4・5
イ) 青少協地区委員会	1・②・3・4・5
ウ) P T A	1・2・③・4・5
エ) 保育園・幼稚園	1・2・③・4・5
オ) 小・中学校	1・2・③・4・5
カ) 高校・大学	1・2・3・4・5・該当なし
キ) 地元自治会・町内会	1・2・3・4・5・該当なし
ク) 地元商店会	1・2・3・4・5・該当なし
ケ) 警察関係	1・2・3・④・5
コ) 防犯協会	1・2・3・④・5
サ) 消防関係	1・2・③・4・5
シ) 防災協会	1・2・③・4・5
ス) クリーンむきしの	1・2・③・4・5
セ) 老人クラブ	1・②・3・4・5
ソ) 民生児童委員	1・2・③・4・5
タ) 赤十字奉仕団	1・2・3・④・5
チ) 高齢者福祉施設（特別養護老人ホーム・デイサービスセンターなど）	1・②・3・4・5・該当なし
ツ) 障害者施設（身障センター・作業所など）	1・②・3・4・5・該当なし
テ) 趣味サークル	1・2・③・4・5

また、諸団体との関係で、問題となっていることや今後の進め方などにはどんなことがありますか。

自由記述

地域によっては、違いや格差が出てくると思いますが、もっと他の多くの団体と蜜に関係が出来てくると良いと思います。

- ⑤ 他の地域のコミュニティ協議会や諸団体との連携やネットワーク化は十分なものだと思いますか。

1・2・③・4・5

また、どのように評価していますか。自由記述

研連においては、コミセン間のネットワーク作りの必要性を説いていますが、笛を吹いても皆踊らずの空しさが感じられます。

### 3. 利用しやすいコミュニティセンターづくり（利用の配慮）

チェック項目	自己評価チェック
① 窓口や受付の対応で気をつけていることや、努力するようにしていることは十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
② 子ども連れやお年寄り、障害のある人の利用に対する備えや対応は十分なものであると思いますか。	1・②・3・4・5
③ 窓口対応や利用に関することで、利用者に不快な思いをさせた場合や苦情などへの対応は適切であると思いますか。	1・②・3・4・5
④ 施設の利用方法等で十分工夫をしていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑤ 窓口担当者の対応や担当者同士の連絡はうまくいっていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑥ コミュニティセンターの管理運営は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5

また、問題や課題となっている点、利用の制限など対応に苦慮していることはどんなことですか。

#### 自由記述

- ・ コミセンが地域つくりの拠点としている反面、利用する団体によっては、利用制限を取らざるを得ない現状がある。
- ・ 小・中学生の問題で苦慮している。
- ・ 和室の利用効率の低下、それを改良するための部屋の効率化問題

### 4. 誰もが安心できる適正な運営（法規の順守）

チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員・協力員が指定管理者制度を理解し、条例や協定書に基づいて運営するという点は十分であると思いますか。	1・②・3・4・5
② 個人情報の保護のために、独自の工夫や取り組みが十分されていると思いますか。	①・2・3・4・5
③ 予算に基づいて、計画的・効率的に事業の執行が行われていますか。	①・2・3・4・5
④ 公的な予算の使い方が不適切と誤解されるようなことのないような対応やチェックは十分行われていますか。	①・2・3・4・5
⑤ コミュニティセンターの管理運営やコミュニティ協議会の運営は、法令等を十分順守していると思いますか。	①・2・3・4・5

#### また、適正な運営という点ではどのように評価していますか。自由記述

相手の立場を理解し、納得ゆく話しを行い、誤解を少しでも無くすことが一番と考え実践しています。

## 5. 目標と成果

○まちづくりの目標やコミュニティづくりにおける、自分たちの協議会の特色は何だと思いますか。次の観点を参考に自由にご記入ください。**自由記述**

- ・ 昨年度（平成16年度）の事業や取り組みの中で、自分たちなりに良くできたと評価できることは何ですか。
  - ・ 今年度（平成17年度）の事業や取り組みの中で、重点的に取り組んでいることは何ですか。
  - ・ 第一期コミュニティ評価で指摘された課題などについて、それを具体的な活動に反映させたことはありますか。あるとすれば、それは何ですか。
  - ・ 今後もっと充実させていきたいと思うことは何ですか。
- 
- ・ ピアノの寄贈を受けたのをキッカケに、新しい事業として、地域の方々に音楽に親しんでもらうコンサートが定着しつつあること。
  - ・ 従来のコミセン主体の企画ではなく、コミセンを拠点として活動している地域の団体、有志の方達と北コミセンが合同参加し、企画立案し実行・実施したこと。反省点もあるが成功したこと。（北町さわやかまつり）
  - ・ 前年度が良かったからって、それに甘んじていることなく、必ず、計画はどうか？実行性はどうか？のチェックを行い、日々前進あるのみ。

(2) 第二期 武蔵野市コミュニティづくり  
**自己点検・評価表** けやきコミュニティ協議会

※ 各チェック項目の問いかけについて、下記の中から当てはまる対応を選び、自己評価チェック欄の同じ「番号」を○で囲んでください。また、該当項目が無い場合には、自己評価チェック欄の「該当なし」を○で囲んでください。

1. 十分である 2. ほぼ十分である 3. 普通 4. やや不十分 5. 不十分

※ 自由記述欄には運営委員会などで話し合われた内容や、チェック項目の補足などを自由にご記入ください。

**1. 住民参加による開かれた運営になっているか（運営の参加）**

チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員会などの各種会合への呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
② 運営委員会の決定事項などについて、各委員への周知や意思疎通が十分行われていると思いますか。	1・②・3・4・5
③ 運営委員・協力員の確保のために、独自の工夫を行うなど十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
④ 新任の運営委員・協力員に必要な説明を十分行っていますか。	1・②・3・4・5
⑤ 広報誌の年間発行回数は十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
⑥ 広報誌の発行部数は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
⑦ 広報誌以外の方法での広報は十分に行われていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑧ 住民総会の呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
⑨ 文化祭など各行事の呼びかけや参加は十分なものになっていると思いますか。	①・2・3・4・5
⑩ コミュニティの活動は、住民の方々に十分知られていると思いますか。	1・2・③・4・5
⑪ 住民参加の度合いや開かれた運営について、総合的にどう評価していますか。	1・②・3・4・5

また、それはどういう理由からですか。**自由記述**

①②に関しては、運営委員会は昼夜交互の開催で、なるべく多くの方が出席できるように工夫している。(毎回 56 人中 35 名以上、9月は 43 名の出席) 10代から 80代の委員の中で、事務局会で議題を練り、レジュメ作成、司会の交代制を行い、全員にお茶当番(交代制)をお願いし、各自が参加出席できるように配慮している。全員に作ったウォールポケットに運営委員会の報告書を入れ、運営委員としての自覚を促している。③に関しては、運営委員は組織の代表という立場はとらず、始めから個人参加を基本としている。その上で、開かれたコミセンを目指し、開館当時から、地域外市外の人でも参加できるような体制をとってきた。また、まちづくり局 11 チームの中では運営委員以外にも責任者になってもらい、運営の広がりの努力をしていることがけやきの活性化の要因の一つになっている。⑧住民総会への参加者が少ない。楽しくする工夫と運営に関心のある住民を増やす工夫を研究していく必要がある。住民総会での課題や方針など、役割の重要性が市民に理解できるよう事前の PRを考えたい。

## 2. コミュニティ活動の活性化とネットワーク化（企画の革新性）

チェック項目	自己評価チェック
① 地域住民の要求や課題に応えるための企画の立案・実施は十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
② 地域の課題への取り組みは十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
③ 協議会主催の独自の企画や事業は十分に行われていますか。	①・2・3・4・5
④ 次に掲げる地域の諸団体との連携やネットワーク化を進めていますか。	

\* 下記の団体等で地域に存在しない場合には、自己評価チェック欄に「該当なし」と書き加えてください。

ア) 地域社協	1・2・③・4・5
イ) 青少協地区委員会	1・2・③・4・5
ウ) P T A	1・2・③・4・5
エ) 保育園・幼稚園	1・2・3・4・5・該当なし
オ) 小・中学校	1・2・③・4・5
カ) 高校・大学	1・2・③・4・5・該当なし
キ) 地元自治会・町内会	1・2・③・4・5・該当なし
ク) 地元商店会	1・2・3・4・5・該当なし
ケ) 警察関係	1・2・3・4・5・該当なし
コ) 防犯協会	1・2・③・4・5
サ) 消防関係	1・2・③・4・5
シ) 防災協会	1・2・③・4・5
ス) クリーンむさしの	1・2・③・4・5
セ) 老人クラブ	1・2・3・4・5・該当なし
ソ) 民生児童委員	1・2・3・4・5・該当なし
タ) 赤十字奉仕団	1・2・3・4・5・該当なし
チ) 高齢者福祉施設（特別養護老人ホーム・デイサービスセンターなど）	1・2・3・4・5・該当なし
ツ) 障害者施設（身障センター・作業所など）	1・2・③・4・5・該当なし
テ) 趣味サークル	1・2・3・4・⑤

また、諸団体との関係で、問題となっていることや今後の進め方などにはどんなことがありますか。

### 自由記述

活性化とネットワーク化について単にどこどこと、連携をとっているかということに関しては非常に答えにくい。形だけのネットワーク化は、ただ単に多忙に拍車をかけ、協議会の自主的発展を阻害しかねない。今後「地域の問題や課題」にぶつかったとき、解決意識、解決能力をどう作るかが問題になるだろう。その時に、各団体の連携を深めることによって、少しでも問題や課題に対する意識を深めつつ学んでいくことが、各団体や個人の成長にも影響を与える。課題解決へ向けてのものになると思う。

- ⑤ 他の地域のコミュニティ協議会や諸団体との連携やネットワーク化は十分なものだと思いますか。

1・2・③・4・5

また、どのように評価していますか。 **自由記述**

けやき夏まつりでは、町会、青少協、防犯協会、中学などとネットワーク作りをして連携を深めた。又、中学生問題には中学をとりまくコミセンとの情報交換をしたが、防犯、地域の子育て、まちづくりにネット化は不可欠の要素だと考える。

### 3. 利用しやすいコミュニティセンターづくり（利用の配慮）

チェック項目	自己評価チェック
① 窓口や受付の対応で気をつけていることや、努力するようにしていることは十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
② 子ども連れやお年寄り、障害のある人の利用に対する備えや対応は十分なものであると思いますか。	1・②・3・4・5
③ 窓口対応や利用に関することで、利用者に不快な思いをさせた場合や苦情などへの対応は適切であると思いますか。	1・②・3・4・5
④ 施設の利用方法等で十分工夫をしていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑤ 窓口担当者の対応や担当者同士の連絡はうまくいっていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑥ コミュニティセンターの管理運営は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5

また、問題や課題となっている点、利用の制限など対応に苦慮していることはどんなことですか。

#### 自由記述

一番問題になっているのは、中学生問題である。若者対応メンバーを作り、ことあるごとに、代表委員会、事務局会、運営委員会で話し合いを重ねているが、対応に苦慮している。けやきは常に利用者の立場にたった運営を心がけている。だからルールをあまり作らないで、問題があれば、そのつど運営委員会で話し合い柔軟な対応をしている。窓口担当は運営委員56名のほとんどが携っているので、月3回程度の窓口業務では運営委員会での決まりごとが徹底しにくいという点もある。今後、窓口研修会、懇談会で質を高めていく必要があろう。

### 4. 誰もが安心できる適正な運営（法規の順守）

チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員・協力員が指定管理者制度を理解し、条例や協定書に基づいて運営するという点は十分であると思いますか。	1・②・3・4・5
② 個人情報の保護のために、独自の工夫や取り組みが十分されていると思いますか。	1・2・③・4・5
③ 予算に基づいて、計画的・効率的に事業の執行が行われていますか。	1・②・3・4・5
④ 公的な予算の使い方が不適切と誤解されるようなことのないようないくつかの対応やチェックは十分行われていますか。	1・②・3・4・5
⑤ コミュニティセンターの管理運営やコミュニティ協議会の運営は、法令等を十分順守していると思いますか。	1・②・3・4・5

また、適正な運営という点ではどのように評価していますか。自由記述

個人情報の保護については窓口で使用申し込み用紙、申し込み一覧表を来館者の目にふれないように工夫をし、サークル等の問い合わせにも注意を払っている。しかし、個人情報保護法に対して過度の反応を示すことはコミュニティの阻害にもなりかねない。

イベントやまちづくり局に於いてもテーマのもと話し合いを重ねながら、適正な運営を心がけていることは評価に値する。

## 5. 目標と成果

○まちづくりの目標やコミュニティづくりにおける、自分たちの協議会の特色は何だと思いますか。次の観点を参考に自由にご記入ください。**自由記述**

- ・昨年度（平成16年度）の事業や取り組みの中で、自分たちなりに良くできたと評価できることは何ですか。
- ・今年度（平成17年度）の事業や取り組みの中で、重点的に取り組んでいることは何ですか。
- ・第一期コミュニティ評価で指摘された課題などについて、それを具体的な活動に反映させたことはありますか。あるとすれば、それは何ですか。
- ・今後もっと充実させていきたいと思うことは何ですか。

### けやきの特色

- ・創立以来、①えらい人をつくらない、②よく話し合う、③人をつなごう、をバックボーンとして活動してきた。
- ・この指止まれ方式のやりたい事をやりたい人がすすめようと、まちに向けてイベントや広報活動、利用者には単なる貸し部屋ではなく、コミュニティづくりの仲間としての思いも伝えながら活動をすすめ、できるだけたくさん的人が参加できる仕組みも工夫してきた。
- ・その結果、町の中の人の流れが変わり、町で挨拶する人が増え、ゆるやかな人のつながりができた。さまざまな同時進行で進められる諸活動によって、けやきは絶えず動き進歩し、あるいは停滞し、反省しては話し合い改善を重ねて大きくなり、今では約200名以上の活動スタッフによって支えられている。
- ・けやきの活動は、文替と分権（変わり合い、仕事の分担）しながら、活動の質をおとさない、むずかしい実験の場でもあった。
- ・まち全体を舞台にするイベント（忍者修行道場、花の道、ハロウィンなど）をはじめ、会場を外に求める大型イベントによる新しい参加、新しい結びつきも益々増えている。
- ・協議会内のセクション各チーム、例えば、まちづくり局の2チームが共同事業を行いなどに取り組み始め、それは拡がる模様である。
- ・外の団体や他のコミセンとの共同事業も前向きである。（囲碁クラブが他コミセンと交流対極、あそべえ、緑町コミセンと「どんど焼き」で連携、コミ研連ネットワーク事業・・・）
- ・このような蓄積された力を、けやきは再び、まだ結びつきのない地域の人と結び、地域の課題解決へと向かい、模索し始めた。（成蹊学園との連携、エト研の実験・・・）、評価委員会の指摘を具体化するかの話し合いを約1年している。
- ・前記にもあったように、窓口との関わりが多少問題があるという気運の中で、窓口研修の強化が打出され、「勉強」や「話し合いを深める」ことに対する違和感が薄れてきた。
- ・5・6年前によく言われた「けやきの曲がり角」を私たちは大きく曲がり、新しい発展の段階に進みつつあるのかもしれない。それに相応しい仕組みを作り出し、多勢の人が忙しさや、仕事の分け合い情報を共有することが大切になると思う。

## (2) 第二期 武蔵野市コミュニティづくり

## 自己点検・評価表

中央コミュニティ協議会

※ 各チェック項目の問い合わせについて、下記の中から当てはまる対応を選び、自己評価チェック欄の同じ「番号」を○で囲んでください。また、該当項目が無い場合には、自己評価チェック欄の「該当なし」を○で囲んでください。

1. 十分である 2. ほぼ十分である 3. 普通 4. やや不十分 5. 不十分

※ 自由記述欄には運営委員会などで話し合われた内容や、チェック項目の補足などを自由にご記入ください。

## 1. 住民参加による開かれた運営になっているか（運営の参加）

チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員会などの各種会合への呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
② 運営委員会の決定事項などについて、各委員への周知や意思疎通が十分行われていると思いますか。	1・2・③・4・5
③ 運営委員・協力員の確保のために、独自の工夫を行うなど十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
④ 新任の運営委員・協力員に必要な説明を十分行っていますか。	1・2・3・④・5
⑤ 広報誌の年間発行回数は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
⑥ 広報誌の発行部数は十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
⑦ 広報誌以外の方法での広報は十分に行われていると思いますか。	1・2・③・4・5
⑧ 住民総会の呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
⑨ 文化祭など各行事の呼びかけや参加は十分なものになっていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑩ コミュニティの活動は、住民の方々に十分知られていると思いますか。	1・2・③・4・5
⑪ 住民参加の度合いや開かれた運営について、総合的にどう評価していますか。	1・2・③・4・5

また、それはどういう理由からですか。自由記述

- ・ 夏祭り、文化祭は多くの来館者がある。
- ・ 色々行事がある中で、参加者が多い方かなだと思います。顔なじみの方が多いので、コミセンの周りの住民の方でまだ存在が充分に伝えられていないと思います。その為の努力・工夫が必要だと思っています。

## 2. コミュニティ活動の活性化とネットワーク化（企画の革新性）

チェック項目	自己評価チェック
① 地域住民の要求や課題に応えるための企画の立案・実施は十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
② 地域の課題への取り組みは十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
③ 協議会主催の独自の企画や事業は十分に行われていますか。	1・2・③・4・5
④ 次に掲げる地域の諸団体との連携やネットワーク化を進めていますか。	

\* 下記の団体等で地域に存在しない場合には、自己評価チェック欄に「該当なし」と書き加えてください。

ア) 地域社協	1・2・③・4・5
イ) 青少協地区委員会	1・2・③・4・5
ウ) P T A	1・2・③・4・5
エ) 保育園・幼稚園	1・2・3・④・5
オ) 小・中学校	1・2・③・4・5
カ) 高校・大学	1・2・③・4・5・該当なし
キ) 地元自治会・町内会	1・2・③・4・5・該当なし
ク) 地元商店会	1・2・③・4・5
ケ) 警察関係	1・2・③・4・5
コ) 防犯協会	1・2・③・4・5
サ) 消防関係	1・2・③・4・5
シ) 防災協会	1・2・③・4・5
ス) クリーンむさしの	1・②・3・4・5
セ) 老人クラブ	1・2・③・4・5
ソ) 民生児童委員	1・2・③・4・5
タ) 赤十字奉仕団	1・2・3・④・5
チ) 高齢者福祉施設（特別養護老人ホーム・デイサービスセンターなど）	1・2・3・④・5・該当なし
ツ) 障害者施設（身障センター・作業所など）	1・2・3・④・5・該当なし
テ) 趣味サークル	1・2・③・4・5

また、諸団体との関係で、問題となっていることや今後の進め方などにはどんなことがありますか。

### 自由記述

- 当コミセンの成り立ちは個人参加を主として年月をへており、他団体の連携は難しいが、今後は検討して行かなければならないと考えている。
- ほとんど同じメンバーでボランティアをすることになる。

⑤ 他の地域のコミュニティ協議会や諸団体との連携やネットワーク化は十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
--	-----------

### また、どのように評価していますか。自由記述

- 近隣のコミセンとの窓口懇話会等を企画し、実施にネットワークを深めて行くようにしたら良いと思う。
- 協賛活動で協力しあっている。

### 3. 利用しやすいコミュニティセンターづくり（利用の配慮）

チェック項目	自己評価チェック
① 窓口や受付の対応で気をつけていることや、努力するようにしていることは十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
② 子ども連れやお年寄り、障害のある人の利用に対する備えや対応は十分なものであると思いますか。	1・②・3・4・5
③ 窓口対応や利用に関することで、利用者に不快な思いをさせた場合や苦情などへの対応は適切であると思いますか。	1・②・3・4・5
④ 施設の利用方法等で十分工夫をしていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑤ 窓口担当者の対応や担当者同士の連絡はうまくいっていると思いますか。	1・2・③・4・5
⑥ コミュニティセンターの管理運営は十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5

また、問題や課題となっている点、利用の制限など対応に苦慮していることはどんなことですか。

#### 自由記述

- ・利用者が部屋予約のため、朝早くからならぶので心配です。
- ・コミセンの運営管理について不満をもっていらっしゃる利用者がいますが、その場合利用する側の立場で考えています。
- ・“コミセンていたれりつくせりで、こんな事までしてくれるの”とおどろかれています。利用する方々は、規則をしっかりと守ってお互いにいやな思いをしないで利用してもらいたいです。
- ・館が古いので、お年寄りや障害者にはエレベータが必要だと思います。出来るだけ部屋を一階で対応するようにしている。

### 4. 誰もが安心できる適正な運営（法規の順守）

チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員・協力員が指定管理者制度を理解し、条例や協定書に基づいて運営するという点は十分であると思いますか。	1・2・③・4・5
② 個人情報の保護のために、独自の工夫や取り組みが十分されていると思いますか。	1・2・③・4・5
③ 予算に基づいて、計画的・効率的に事業の執行が行われていますか。	1・2・③・4・5
④ 公的な予算の使い方が不適切と誤解されるようなことのないようないくつかの対応やチェックは十分行われていますか。	1・2・③・4・5
⑤ コミュニティセンターの管理運営やコミュニティ協議会の運営は、法令等を十分順守していると思いますか。	1・2・③・4・5

また、適正な運営という点ではどのように評価していますか。自由記述

- ・物品購入にあたって運営委員会、役員会、各部と各々が充分に討議して無駄のないように支出運営しています。
- ・利用者からの不満はほとんど聞こえません。利用者が多いことなどを考えて、適正な運営だと云えるのではないですか。

## 5. 目標と成果

○まちづくりの目標やコミュニティづくりにおける、自分たちの協議会の特色は何だと思いますか。次の観点を参考に自由にご記入ください。**自由記述**

- ・昨年度（平成16年度）の事業や取り組みの中で、自分たちなりに良くできたと評価できることは何ですか。
- ・今年度（平成17年度）の事業や取り組みの中で、重点的に取り組んでいることは何ですか。
- ・第一期コミュニティ評価で指摘された課題などについて、それを具体的な活動に反映させたことはありますか。あるとすれば、それは何ですか。
- ・今後もっと充実させていきたいと思うことは何ですか。

## (2) 第二期 武蔵野市コミュニティづくり

## 自己点検・評価表

西久保コミュニティ協議会

※ 各チェック項目の問いかけについて、下記の中から当てはまる対応を選び、自己評価チェック欄の同じ「番号」を○で囲んでください。また、該当項目が無い場合には、自己評価チェック欄の「該当なし」を○で囲んでください。

1. 十分である 2. ほぼ十分である 3. 普通 4. やや不十分 5. 不十分

※ 自由記述欄には運営委員会などで話し合われた内容や、チェック項目の補足などを自由にご記入ください。

## 1. 住民参加による開かれた運営になっているか（運営の参加）

チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員会などの各種会合への呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	①・2・3・4・5
② 運営委員会の決定事項などについて、各委員への周知や意思疎通が十分行われていると思いますか。	1・2・③・4・5
③ 運営委員・協力員の確保のために、独自の工夫を行うなど十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
④ 新任の運営委員・協力員に必要な説明を十分行っていますか。	1・②・3・4・5
⑤ 広報誌の年間発行回数は十分なものだと思いますか。	①・2・3・4・5
⑥ 広報誌の発行部数は十分なものだと思いますか。	①・2・3・4・5
⑦ 広報誌以外の方法での広報は十分に行われていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑧ 住民総会の呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	1・2・3・④・5
⑨ 文化祭など各行事の呼びかけや参加は十分なものになっていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑩ コミュニティの活動は、住民の方々に十分知られていると思いますか。	1・2・③・4・5
⑪ 住民参加の度合いや開かれた運営について、総合的にどう評価していますか。	1・2・③・4・5

また、それはどういう理由からですか。 **自由記述**

運営委員が昨年より大幅に増え、年齢層も大分若くなった。意見も活発に出るようになり、活性化されたと思う。

各種行事にも地域の方々の参加が多くなり、より多くの方の参加が出来る企画を考え対処したい。

## 2. コミュニティ活動の活性化とネットワーク化（企画の革新性）

チェック項目	自己評価チェック
① 地域住民の要求や課題に応えるための企画の立案・実施は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
② 地域の課題への取り組みは十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
③ 協議会主催の独自の企画や事業は十分に行われていますか。	1・②・3・4・5
④ 次に掲げる地域の諸団体との連携やネットワーク化を進めていますか。	

\* 下記の団体等で地域に存在しない場合には、自己評価チェック欄に「該当なし」と書き加えてください。

ア) 地域社協	①・2・3・4・5
イ) 青少協地区委員会	①・2・3・4・5
ウ) P T A	1・2・③・4・5
エ) 保育園・幼稚園	①・2・3・4・5
オ) 小・中学校	①・2・3・4・5
カ) 高校・大学	1・2・3・4・5・該当なし
キ) 地元自治会・町内会	1・2・3・4・5・該当なし
ク) 地元商店会	①・2・3・4・5
ケ) 警察関係	①・2・3・4・5
コ) 防犯協会	①・2・3・4・5
サ) 消防関係	①・2・3・4・5
シ) 防災協会	①・2・3・4・5
ス) クリーンむさしの	①・2・3・4・5
セ) 老人クラブ	①・2・3・4・5
ソ) 民生児童委員	1・2・③・4・5
タ) 赤十字奉仕団	①・2・3・4・5
チ) 高齢者福祉施設（特別養護老人ホーム・デイサービスセンターなど）	①・2・3・4・5・該当なし
ツ) 障害者施設（身障センター・作業所など）	①・2・3・4・5・該当なし
テ) 趣味サークル	①・2・3・4・5

また、諸団体との関係で、問題となっていることや今後の進め方などにはどんなことがありますか。

### 自由記述

諸団体とは11月の利用者懇談会を通じ、種々の意見を尊重し住みよく暖かい地域作りに役立たせたい。

- ⑤ 他の地域のコミュニティ協議会や諸団体との連携やネットワーク化は十分なものだと思いますか。

1・2・3・④・5

また、どのように評価していますか。自由記述

他のコミュニティ協議会とはほとんど連携がなく、良くわかりませんが、各々地域性を生かした独自の活動をしていると、市報などで見ています。

相互交流が出来ればと考えております。

### 3. 利用しやすいコミュニティセンターづくり（利用の配慮）

チェック項目	自己評価チェック
① 窓口や受付の対応で気をつけていることや、努力するようにしていることは十分なものだと思いますか。	①・2・3・4・5
② 子ども連れやお年寄り、障害のある人の利用に対する備えや対応は十分なものであると思いますか。	①・2・3・4・5
③ 窓口対応や利用に関することで、利用者に不快な思いをさせた場合や苦情などへの対応は適切であると思いますか。	①・2・3・4・5
④ 施設の利用方法等で十分工夫をしていると思いますか。	①・2・3・4・5
⑤ 窓口担当者の対応や担当者同士の連絡はうまくいっていると思いますか。	①・2・3・4・5
⑥ コミュニティセンターの管理運営は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5

また、問題や課題となっている点、利用の制限など対応に苦慮していることはどんなことですか。

#### 自由記述

少人数利用者の予約の制限あり。申込みの手順を工夫したい。

利用者懇親会での意見を尊重し、窓口担当者の質の向上と思いやりのある対応を心がけたい。

### 4. 誰もが安心できる適正な運営（法規の順守）

チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員・協力員が指定管理者制度を理解し、条例や協定書に基づいて運営するという点は十分であると思いますか。	1・②・3・4・5
② 個人情報の保護のために、独自の工夫や取り組みが十分されていると思いますか。	1・②・3・4・5
③ 予算に基づいて、計画的・効率的に事業の執行が行われていますか。	1・②・3・4・5
④ 公的な予算の使い方が不適切と誤解されるようなことのないよう対応やチェックは十分行われていますか。	①・2・3・4・5
⑤ コミュニティセンターの管理運営やコミュニティ協議会の運営は、法令等を十分順守していると思いますか。	1・②・3・4・5

また、適正な運営という点ではどのように評価していますか。自由記述

自主三原則を尊重し、各自責任ある運営を心掛け、地域のため自己向上のため喜ばれる。運営委員になるよう心掛けたい。

## 5. 目標と成果

○まちづくりの目標やコミュニティづくりにおける、自分たちの協議会の特色は何だと思いますか。次の観点を参考に自由にご記入ください。**自由記述**

- ・ 昨年度（平成16年度）の事業や取り組みの中で、自分たちなりに良くできたと評価できることは何ですか。

自分達なりに人数の少ない中、行事運営は評価できると思う。

- ・ 今年度（平成17年度）の事業や取り組みの中で、重点的に取り組んでいることは何ですか。

地域の人達とのふれあい、要望を多く取り入れたカラオケ大会、歩こう会、料理教室を行っている。

- ・ 第一期コミュニティ評価で指摘された課題などについて、それを具体的な活動に反映させたことはありますか。あるとすれば、それは何ですか。

地域の人達とのふれあいを大切にしている。

- ・ 今後もっと充実させていきたいと思うことは何ですか。

西久保コミュニティのオリジナルであった各種教室（お茶、生花、書道他多数）を復活・充実させて行きたい。

## (2) 第二期 武蔵野市コミュニティづくり

## 自己点検・評価表

緑町コミュニティ協議会

※ 各チェック項目の問い合わせについて、下記の中から当てはまる対応を選び、自己評価チェック欄の同じ「番号」を○で囲んでください。また、該当項目が無い場合には、自己評価チェック欄の「該当なし」を○で囲んでください。

1. 十分である 2. ほぼ十分である 3. 普通 4. やや不十分 5. 不十分

※ 自由記述欄には運営委員会などで話し合われた内容や、チェック項目の補足などを自由にご記入ください。

## 1. 住民参加による開かれた運営になっているか（運営の参加）

チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員会などの各種会合への呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
② 運営委員会の決定事項などについて、各委員への周知や意思疎通が十分行われていると思いますか。	1・2・③・4・5
③ 運営委員・協力員の確保のために、独自の工夫を行うなど十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
④ 新任の運営委員・協力員に必要な説明を十分行っていますか。	1・2・③・4・5
⑤ 広報誌の年間発行回数は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
⑥ 広報誌の発行部数は十分なものだと思いますか。	①・2・3・4・5
⑦ 広報誌以外の方法での広報は十分に行われていると思いますか。	1・2・③・4・5
⑧ 住民総会の呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
⑨ 文化祭など各行事の呼びかけや参加は十分なものになっていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑩ コミュニティの活動は、住民の方々に十分知られていると思いますか。	1・2・③・4・5
⑪ 住民参加の度合いや開かれた運営について、総合的にどう評価していますか。	1・2・③・4・5

また、それはどういう理由からですか。 **自由記述**

住民参加の度合いや基準をどこに置くかで評価は変わってきます。緑町では、大・中団地、会社住宅、町会、商店会、一般住宅などに大別できますが、呼びかけは広報や個別で行っています。

広報誌は大体毎月出し、ポスター、チラシもひんぱんに出しており、運営委員、協力員が各団体から出るように努力しています。運営・協力員が合計約70名の構成は中の上との評価が多数意見ですが、もっと呼びかけるべきだという意見もあり、更なる努力が必要と考えます。

開かれた運営については、常に心がけており、運営委員会では意見の違いがある場合は何回も話し合いをしています。あくまでも コミセンを利用、活用する全住民が対象であることを基本にして結論を出します。

## 2. コミュニティ活動の活性化とネットワーク化（企画の革新性）

チェック項目	自己評価チェック
① 地域住民の要求や課題に応えるための企画の立案・実施は十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
② 地域の課題への取り組みは十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
③ 協議会主催の独自の企画や事業は十分に行われていますか。	1・②・3・4・5
④ 次に掲げる地域の諸団体との連携やネットワーク化を進めていますか。	

\* 下記の団体等で地域に存在しない場合には、自己評価チェック欄に「該当なし」と書き加えてください。

ア) 地域社協	1・2・③・4・5
イ) 青少協地区委員会	1・2・③・4・5
ウ) P T A	1・2・3・④・5
エ) 保育園・幼稚園	1・②・3・4・5
オ) 小・中学校	1・2・3・④・5
カ) 高校・大学	1・2・3・4・5・該当なし
キ) 地元自治会・町内会	1・②・3・4・5・該当なし
ク) 地元商店会	1・②・3・4・5
ケ) 警察関係	1・2・3・④・5
コ) 防犯協会	1・2・3・④・5
サ) 消防関係	1・2・③・4・5
シ) 防災協会	1・2・3・④・5
ス) クリーンむさしの	1・②・3・4・5
セ) 老人クラブ	1・②・3・4・5
ソ) 民生児童委員	1・2・3・④・5
タ) 赤十字奉仕団	1・2・3・④・5
チ) 高齢者福祉施設（特別養護老人ホーム・デイサービスセンターなど）	1・2・③・4・5・該当なし
ツ) 障害者施設（身障センター・作業所など）	1・2・3・4・⑤・該当なし
テ) 趣味サークル	1・2・③・4・5

また、諸団体との関係で、問題となっていることや今後の進め方などにはどんなことがありますか。

### 自由記述

小学校区単位で設置されている団体の場合は、コミセンとエリアが異なり、同じ種類の団体の2箇所と交流することになり活動がしにくい（例 地域社協、青少協、P T A、小学校、あそべえ等）。諸団体は夫々、行政の系列に入って活動しているところが多く、コミセンが何処まで連携できるか現在の予算や規模では難しい面もあります。また、団地などの事業も活発であり、かつ規模も大きいので、連携に苦心する場合がある。現在、団地自治会や町会、商店会、コミセンも含めて緑懇話会(10団体)を設置し、交流や地域活性化について連携をしています。新しく始まったあそべえは企画から参加要請があり、千川と大野田両方に参加しています。

- ⑤ 他の地域のコミュニティ協議会や諸団体との連携やネットワーク化は十分なものだと思いますか。

1・2・③・4・5

### また、どのように評価していますか。自由記述

他の地域のコミセンとの連携は、近隣のコミセンと連携はまで不十分です。

地元自治会・町内会、商店会、クリーンむさしのを推進する会、老人会などとの連携はかなり進んでいます。

ただし、コミセンと諸団体とは互いに必要な場合に実質的な連携を進めるべく取り組んでいます。

### 3. 利用しやすいコミュニティセンターづくり（利用の配慮）

チェック項目	自己評価チェック
① 窓口や受付の対応で気をつけていることや、努力するようにしていることは十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
② 子ども連れやお年寄り、障害のある人の利用に対する備えや対応は十分なものであると思いますか。	1・②・3・4・5
③ 窓口対応や利用に関することで、利用者に不快な思いをさせた場合や苦情などへの対応は適切であると思いますか。	1・②・3・4・5
④ 施設の利用方法等で十分工夫をしていると思いますか。	1・2・③・4・5
⑤ 窓口担当者の対応や担当者同士の連絡はうまくいっていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑥ コミュニティセンターの管理運営は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5

また、問題や課題となっている点、利用の制限など対応に苦慮していることはどんなことですか。

#### 自由記述

利用に対する対応については、十分な努力をしている。  
 備え、設備については、障害者や高齢者のためにはエレベータは絶対必要である。  
 調理室のガスの火力が弱い。家庭用でなく業務用のガス台に変えるように要望している。多人数の料理教室の場合、又、炊き出しをする場合ほか強い火力が必要な場合が多くある。  
 倉庫が少ない。事業を増やせば道具が必要になる。  
 事業が増えると、部屋の使い方で問題が出る。ホールはもともとロビーとして貸し出しをしないことになっているが、市やコミセンの事業で専用することが多くなっています。

### 4. 誰もが安心できる適正な運営（法規の順守）

チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員・協力員が指定管理者制度を理解し、条例や協定書に基づいて運営するという点は十分であると思いますか。	1・2・3・④・5
② 個人情報の保護のために、独自の工夫や取り組みが十分されていると思いますか。	1・2・③・4・5
③ 予算に基づいて、計画的・効率的に事業の執行が行われていますか。	1・②・3・4・5
④ 公的な予算の使い方が不適切と誤解されるようなことのないようないくつかの対応やチェックは十分行われていますか。	1・②・3・4・5
⑤ コミュニティセンターの管理運営やコミュニティ協議会の運営は、法令等を十分順守していると思いますか。	1・②・3・4・5

また、適正な運営という点ではどのように評価していますか。自由記述

指定管理者制度になり、協議会としてセンターの運営には常に責任ある心構えを持ち、市と密接な連携、相互理解のうえで、安心して利用できる、そして信頼できるコミセンであることを心がけています。

その上に立って、協議会の運営については特色のある事業を企画し、また、利用者の活動を推し進める支え役を果たすように努力しています。

## 5. 目標と成果

○まちづくりの目標やコミュニティづくりにおける、自分たちの協議会の特色は何だと思いますか。次の観点を参考に自由にご記入ください。**自由記述**

- ・ 昨年度（平成16年度）の事業や取り組みの中で、自分たちなりに良くできたと評価できることは何ですか。

中心は、文化祭。コミセンで活動しているクラブや個人、一般の人、地域の老人ホームの人、保育園の移動教室等々の展示と、芸能、パソコンの部屋、囲碁・将棋、映画、抹茶、模擬店など。

新春住民の集い。乳幼児のためのおもちゃ作り。子どもとおとの理解度を深めよう等。

運営委員の組織の改編、内規の見直し等の取り組み開始。

新潟大地震他の義援金募集活動。

- ・ 今年度（平成17年度）の事業や取り組みの中で、重点的に取り組んでいることは何ですか。

文化祭のほか、子どものための読書会・紙芝居、七夕まつり、折り紙、フリーマーケット（クリーンむさしとの共催）、ひなまつりコンサート。

運営委員の窓口当番を増加。（窓口担当は定年があるため資格者のみ）

運営委員会の組織の改編を行った。

- ・ 第一期コミュニティ評価で指摘された課題などについて、それを具体的な活動に反映させたことはありますか。あるとすれば、それは何ですか。

運営委員会の組織の改編ほか改善策を検討した。

- ・ 今後もっと充実させていきたいと思うことは何ですか。

部屋をもっと効率よく使うための検討をし、利用者団体にも協力呼び掛け。また、事業をより効率的に行うために、計画、準備などを的確に行う努力をする。緑町コミセンは来年20周年を迎える。一歩一歩着実に地域の拠点として認められて来ていると思う。更に発展していくために運営委員、協力員の若年層へのバトンタッチを推し進めなければならない。

さて、コミセン全体では30年の歴史が刻まれて來たが、運動の一つに「故郷をつくろう」があつたが、入れ替わりの激しい当市ではその成果は十分とは云えない。市はどのように見るか。

行政の各部署で様々な関連組織、団体が増えている。また、民間の団体も増加している。これらの団体からコミセンが活動の連携を求められることが多いが、実質的に活動可能なものを選んで取り組んでいきたい。

来年の20周年事業を機に、更に地域のみんなのコミセンとしての企画を立てたいと考えています。地域の中のネットワークをはじめ、その輪をもっと広げるように努力いたします。

## (2) 第二期 武蔵野市コミュニティづくり

## 自己点検・評価表

八幡町コミュニティ協議会

※ 各チェック項目の問い合わせについて、下記の中から当てはまる対応を選び、自己評価チェック欄の同じ「番号」を○で囲んでください。また、該当項目が無い場合には、自己評価チェック欄の「該当なし」を○で囲んでください。

1. 十分である 2. ほぼ十分である 3. 普通 4. やや不十分 5. 不十分

※ 自由記述欄には運営委員会などで話し合われた内容や、チェック項目の補足などを自由にご記入ください。

## 1. 住民参加による開かれた運営になっているか（運営の参加）

チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員会などの各種会合への呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
② 運営委員会の決定事項などについて、各委員への周知や意思疎通が十分行われていると思いますか。	1・②・3・4・5
③ 運営委員・協力員の確保のために、独自の工夫を行うなど十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
④ 新任の運営委員・協力員に必要な説明を十分行っていますか。	1・2・③・4・5
⑤ 広報誌の年間発行回数は十分なものだと思いますか。	①・2・3・4・5
⑥ 広報誌の発行部数は十分なものだと思いますか。	①・2・3・4・5
⑦ 広報誌以外の方法での広報は十分に行われていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑧ 住民総会の呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
⑨ 文化祭など各行事の呼びかけや参加は十分なものになっていると思いますか。	1・2・③・4・5
⑩ コミュニティの活動は、住民の方々に十分知られていると思いますか。	1・2・③・4・5
⑪ 住民参加の度合いや開かれた運営について、総合的にどう評価していますか。	1・2・③・4・5

また、それはどういう理由からですか。 **自由記述**

開かれた運営には、自信持っていますが、住民参加の度合いは、地域住民の参加数にこだわるので評価がさがりがちです。まちづくりにおける地域的特徴からコミセン活動が偏っている点を克服するように努力をしていますが、コミセンの位置・規模がコミュニティづくりに大きく関わることもあって、なお努力を重ねることが課題です。

## 2. コミュニティ活動の活性化とネットワーク化（企画の革新性）

チェック項目	自己評価チェック
① 地域住民の要求や課題に応えるための企画の立案・実施は十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
② 地域の課題への取り組みは十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
③ 協議会主催の独自の企画や事業は十分に行われていますか。	1・②・3・4・5
④ 次に掲げる地域の諸団体との連携やネットワーク化を進めていますか。	

\* 下記の団体等で地域に存在しない場合には、自己評価チェック欄に「該当なし」と書き加えてください。

ア) 地域社協	1・2・③・4・5
イ) 青少協地区委員会	1・②・3・4・5
ウ) P T A	1・2・③・4・5
エ) 保育園・幼稚園	1・2・③・4・5
オ) 小・中学校	1・2・③・4・5
カ) 高校・大学	1・2・③・4・5・該当なし
キ) 地元自治会・町内会	1・2・③・4・5・該当なし
ク) 地元商店会	1・2・③・4・5
ケ) 警察関係	1・2・③・4・5
コ) 防犯協会	1・2・③・4・5
サ) 消防関係	1・2・③・4・5
シ) 防災協会	1・2・③・4・5
ス) クリーンむさしの	1・②・3・4・5
セ) 老人クラブ	1・②・3・4・5
ソ) 民生児童委員	1・2・③・4・5
タ) 赤十字奉仕団	1・2・③・4・5
チ) 高齢者福祉施設（特別養護老人ホーム・デイサービスセンターなど）	1・②・3・4・5・該当なし
ツ) 障害者施設（身障センター・作業所など）	1・②・3・4・5・該当なし
テ) 趣味サークル	1・②・3・4・5

また、諸団体との関係で、問題となっていることや今後の進め方などにはどんなことがありますか。

### 自由記述

諸団体とのネットワークづくりは、大きく前進しています。相互に自主性を尊重しつつ、相互に役立ち合う関係を培っていきたいと努力しています。

⑤ 他の地域のコミュニティ協議会や諸団体との連携やネットワーク化は十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
--	-----------

また、どのように評価していますか。自由記述

他の地域のコミュニティ協議会や他団体とのネットワークづくりにも関心をもって積極的に取組んでいます。各協議会の大きなイベントには、役員が揃って参加することによって、交流も出来、こちらの視野も広がって、相互の敷居が低くなっています。まだまだ、発展途上ですが、目標に向かって、徐々に広がりをつくりっています。

### 3. 利用しやすいコミュニティセンターづくり（利用の配慮）

チェック項目	自己評価チェック
① 窓口や受付の対応で気をつけていることや、努力するようにしていることは十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
② 子ども連れやお年寄り、障害のある人の利用に対する備えや対応は十分なものであると思いますか。	1・2・③・4・5
③ 窓口対応や利用に関することで、利用者に不快な思いをさせた場合や苦情などへの対応は適切であると思いますか。	1・②・3・4・5
④ 施設の利用方法等で十分工夫をしていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑤ 窓口担当者の対応や担当者同士の連絡はうまくいっていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑥ コミュニティセンターの管理運営は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5

また、問題や課題となっている点、利用の制限など対応に苦慮していることはどんなことですか。

#### 自由記述

窓口担当は、6名でローテーションを組み、1人対応なので、窓口の重要さをお互いに認識しています。窓口担当の見識と事務能力は、ほかと比べても遜色ないと自負しています。唯、ここでも、入れ物の条件の悪さが、窓口担当運営委員の脾肉の嘆きをかこつ大きな原因になっています。

### 4. 誰もが安心できる適正な運営（法規の順守）

チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員・協力員が指定管理者制度を理解し、条例や協定書に基づいて運営するという点は十分であると思いますか。	1・②・3・4・5
② 個人情報の保護のために、独自の工夫や取り組みが十分されていると思いますか。	1・②・3・4・5
③ 予算に基づいて、計画的・効率的に事業の執行が行われていますか。	1・②・3・4・5
④ 公的な予算の使い方が不適切と誤解されるようなことのないようないくつかの対応やチェックは十分行われていますか。	1・2・③・4・5
⑤ コミュニティセンターの管理運営やコミュニティ協議会の運営は、法令等を十分順守していると思いますか。	1・②・3・4・5

また、適正な運営という点ではどのように評価していますか。自由記述

運営委員・協力委員が、コミュニティ条例、指定管理者制度など法規を遵守することには、学習会を実施するなど特段の配慮を払っています。コミュニティセンターの管理運営やコミュニティ協議会運営は、法令等を十分遵守して行われていることには自信を持っています。

## 5. 目標と成果

○まちづくりの目標やコミュニティづくりにおける、自分たちの協議会の特色は何だと思いますか。次の観点を参考に自由にご記入ください。**自由記述**

- ・昨年度（平成16年度）の事業や取り組みの中で、自分たちなりに良くできたと評価できることは何ですか。
- ・今年度（平成17年度）の事業や取り組みの中で、重点的に取り組んでいることは何ですか。
- ・第一期コミュニティ評価で指摘された課題などについて、それを具体的な活動に反映させたことはありますか。あるとすれば、それは何ですか。
- ・今後もっと充実させていきたいと思うことは何ですか。

① まちづくりの目標やコミュニティづくりにおける、私たちの協議会の特徴としては、コミュニティづくりの拠点であるコミセンの極端な劣悪さを背にしながら、民主的な会議運営、広報誌の定期発行、研連・他のコミセンとの協調などを一貫して実行してきたことを挙げることができます。加えて、わがまちのルーツを探る取り組みが、5年に亘って続けられ、コミュニティづくり・まちづくりに大きく良い影響を及ぼしていると自負しています。

当コミセンの狭隘さを補完する北ホールの共同運営について、利用者懇談会、富士重工・市・当コミュニティ協議会の3者会談を持つなど、努力していますが、第一期コミュニティ評価で期待された利用の改善には至っていません。立地条件、設備、運営の条件が、有効利用を阻んでいることも否めません。

② 今年度は、当コミセン開館25周年にあたります。また戦後60年の節目の年でもあります。これまで取組んできた、わがまちのルーツを探る取り組みを洗練・集約することに力を入れています。戦後60年をみれば、旧中島飛行機製作所を語らずして、武藏野市は語れないと思います。八幡町はその中心です。

また、25周年の冠をつけて、独自のパソコン教室、英会話教室、写真教室、植物ウォッチングなど地域のタレントを生かした活動に果敢に取組んでいます。

③ まず、コミセンの移築・拡大です。ルーツを探る取り組みとコミュニティのネットワークづくりの拡大です。

(2) 第二期 武蔵野市コミュニティづくり  
**自 己 点 検・評 價 表** \_ 関前コミュニティ協議会

※ 各チェック項目の問い合わせについて、下記の中から当てはまる対応を選び、自己評価チェック欄の同じ「番号」を○で囲んでください。また、該当項目が無い場合には、自己評価チェック欄の「該当なし」を○で囲んでください。

1. 十分である 2. ほぼ十分である 3. 普通 4. やや不十分 5. 不十分

※ 自由記述欄には運営委員会などで話し合われた内容や、チェック項目の補足などを自由にご記入ください。

1. 住民参加による開かれた運営になっているか（運営の参加）	
チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員会などの各種会合への呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	1 · 2 · ③ · 4 · 5
② 運営委員会の決定事項などについて、各委員への周知や意思疎通が十分行われていると思いますか。	1 · ② · 3 · 4 · 5
③ 運営委員・協力員の確保のために、独自の工夫を行うなど十分なものだと思いますか。	1 · 2 · ③ · 4 · 5
④ 新任の運営委員・協力員に必要な説明を十分行っていますか。	1 · 2 · ③ · 4 · 5
⑤ 広報誌の年間発行回数は十分なものだと思いますか。	① · 2 · 3 · 4 · 5
⑥ 広報誌の発行部数は十分なものだと思いますか。	① · 2 · 3 · 4 · 5
⑦ 広報誌以外の方法での広報は十分に行われていると思いますか。	① · 2 · 3 · 4 · 5
⑧ 住民総会の呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	1 · 2 · ③ · 4 · 5
⑨ 文化祭など各行事の呼びかけや参加は十分なものになっていると思いますか。	1 · ② · 3 · 4 · 5
⑩ コミュニティの活動は、住民の方々に十分知られていると思いますか。	1 · 2 · ③ · 4 · 5
⑪ 住民参加の度合いや開かれた運営について、総合的にどう評価していますか。	1 · 2 · ③ · 4 · 5
また、それはどういう理由からですか。 <b>自由記述</b>	
⑧では普通に印をしていますが、住民総会や利用者懇談会への参加が固定化しているため、もっと広範囲の住民の方々の参加を呼びかけたい。	
⑪コミュニティセンターの大掃除など、館の行事に利用団体の方々に声をかけ参加してもらっている。会場として、子育て支援事業や地域の老人クラブの活動に積極的に提供している。	

## 2. コミュニティ活動の活性化とネットワーク化（企画の革新性）

チェック項目	自己評価チェック
① 地域住民の要求や課題に応えるための企画の立案・実施は十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
② 地域の課題への取り組みは十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
③ 協議会主催の独自の企画や事業は十分に行われていますか。	1・②・3・4・5
④ 次に掲げる地域の諸団体との連携やネットワーク化を進めていますか。	

\* 下記の団体等で地域に存在しない場合には、自己評価チェック欄に「該当なし」と書き加えてください。

ア) 地域社協	1・②・3・4・5
イ) 青少協地区委員会	1・②・3・4・5
ウ) P T A	1・2・③・4・5
エ) 保育園・幼稚園	1・2・③・4・5
オ) 小・中学校	1・2・③・4・5
カ) 高校・大学	1・2・3・④・5・該当なし
キ) 地元自治会・町内会	1・2・3・4・⑤・該当なし
ク) 地元商店会	1・②・3・4・5
ケ) 警察関係	1・2・③・4・5
コ) 防犯協会	1・2・③・4・5
サ) 消防関係	1・2・3・④・5
シ) 防災協会	1・2・③・4・5
ス) クリーンむさしの	1・②・3・4・5
セ) 老人クラブ	1・②・3・4・5
ソ) 民生児童委員	1・2・3・④・5
タ) 赤十字奉仕団	1・2・3・④・5
チ) 高齢者福祉施設（特別養護老人ホーム・デイサービスセンターなど）	1・2・③・4・5・該当なし
ツ) 障害者施設（身障センター・作業所など）	1・2・3・4・⑤・該当なし
テ) 趣味サークル	1・2・③・4・5

また、諸団体との関係で、問題となっていることや今後の進め方などにはどんなことがありますか。

### 自由記述

オ) 小学校に比べ中学校との連携は少ない。

- ⑤ 他の地域のコミュニティ協議会や諸団体との連携やネットワーク化は十分なものだと思いますか。

1・2・3・④・5

また、どのように評価していますか。自由記述

あまり広域のネットワークは必要ない。  
(隣りの地域とのネットワークに留めたい。)

### 3. 利用しやすいコミュニティセンターづくり（利用の配慮）

チェック項目	自己評価チェック
① 窓口や受付の対応で気をつけていることや、努力するようにしていることは十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
② 子ども連れやお年寄り、障害のある人の利用に対する備えや対応は十分なものであると思いますか。	1・2・③・4・5
③ 窓口対応や利用に関することで、利用者に不快な思いをさせた場合や苦情などへの対応は適切であると思いますか。	1・②・3・4・5
④ 施設の利用方法等で十分工夫をしていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑤ 窓口担当者の対応や担当者同士の連絡はうまくいっていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑥ コミュニティセンターの管理運営は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5

また、問題や課題となっている点、利用の制限など対応に苦慮していることはどんなことですか。

#### 自由記述

- 青少年の喫煙対策は難しい課題になっている。

### 4. 誰もが安心できる適正な運営（法規の順守）

チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員・協力員が指定管理者制度を理解し、条例や協定書に基づいて運営するという点は十分であると思いますか。	1・2・③・4・5
② 個人情報の保護のために、独自の工夫や取り組みが十分されていると思いますか。	1・②・3・4・5
③ 予算に基づいて、計画的・効率的に事業の執行が行われていますか。	①・2・3・4・5
④ 公的な予算の使い方が不適切と誤解されるようなことのないような対応やチェックは十分行われていますか。	1・②・3・4・5
⑤ コミュニティセンターの管理運営やコミュニティ協議会の運営は、法令等を十分順守していると思いますか。	①・2・3・4・5

また、適正な運営という点ではどのように評価していますか。自由記述

- 子ども、特に小学生や中学生が出入りしやすいというコミセンなので、地域の防犯という観点からも役割は大きいと思う。
- 運営委員、特に窓口を担当する委員はかなり配慮していると思う。

## 5. 目標と成果

○まちづくりの目標やコミュニティづくりにおける、自分たちの協議会の特色は何だと思いますか。次の観点を参考に自由にご記入ください。**自由記述**

- ・昨年度（平成16年度）の事業や取り組みの中で、自分たちなりに良くできたと評価できることは何ですか。
- ・今年度（平成17年度）の事業や取り組みの中で、重点的に取り組んでいることは何ですか。
- ・第一期コミュニティ評価で指摘された課題などについて、それを具体的な活動に反映させたことはありますか。あるとすれば、それは何ですか。
- ・今後もっと充実させていきたいと思うことは何ですか。

○今年度は、スポーツ系で、例年の歩こう会のほか、グラウンドゴルフ交流会を企画・実施した。

- ・市報に掲載したこともあり、遠方からの参加者も有り、広範囲な交流ができた。

- ・近くの小学校との協力関係を大切にすることにより、校庭を使用した行事も行える。

## (2) 第二期 武蔵野市コミュニティづくり

## 自己点検・評価表

西部コミュニティ協議会

※ 各チェック項目の問い合わせについて、下記の中から当てはまる対応を選び、自己評価チェック欄の同じ「番号」を○で囲んでください。また、該当項目が無い場合には、自己評価チェック欄の「該当なし」を○で囲んでください。

1. 十分である 2. ほぼ十分である 3. 普通 4. やや不十分 5. 不十分

※ 自由記述欄には運営委員会などで話し合われた内容や、チェック項目の補足などを自由にご記入ください。

## 1. 住民参加による開かれた運営になっているか（運営の参加）

チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員会などの各種会合への呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
② 運営委員会の決定事項などについて、各委員への周知や意思疎通が十分行われていると思いますか。	1・2・③・4・5
③ 運営委員・協力員の確保のために、独自の工夫を行うなど十分なものだと思いますか。	1・2・3・④・5
④ 新任の運営委員・協力員に必要な説明を十分行っていますか。	1・2・③・4・5
⑤ 広報誌の年間発行回数は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
⑥ 広報誌の発行部数は十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
⑦ 広報誌以外の方法での広報は十分に行われていると思いますか。	1・2・③・4・5
⑧ 住民総会の呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
⑨ 文化祭など各行事の呼びかけや参加は十分なものになっていると思いますか。	1・2・③・4・5
⑩ コミュニティの活動は、住民の方々に十分知られていると思いますか。	1・2・③・4・5
⑪ 住民参加の度合いや開かれた運営について、総合的にどう評価していますか。	1・2・③・4・5

また、それはどういう理由からですか。自由記述

- 呼びかけは充分しているが、地域高齢化のため、また健康上の理由などでコミセンまで来られない。
- 呼びかけはしていますが、高齢化・無関心のためか健康上の理由は千差万別でなかなか参加してもらえない。
- 住民総会に運営委員の参加は45名程あったが地域住民の参加が10名足らずで少なかった。今後呼び掛けに力を入れたい。
- 文化祭、子ども祭その他の行事を行っている割には、利用者・地域の方々の手応えが感じられない。

## 2. コミュニティ活動の活性化とネットワーク化（企画の革新性）

チェック項目	自己評価チェック
① 地域住民の要求や課題に応えるための企画の立案・実施は十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
② 地域の課題への取り組みは十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
③ 協議会主催の独自の企画や事業は十分に行われていますか。	1・2・③・4・5
④ 次に掲げる地域の諸団体との連携やネットワーク化を進めていますか。	

\* 下記の団体等で地域に存在しない場合には、自己評価チェック欄に「該当なし」と書き加えてください。

ア) 地域社協	①・2・3・4・5
イ) 青少協地区委員会	①・2・3・4・5
ウ) P T A	①・2・3・4・5
エ) 保育園・幼稚園	①・2・3・4・5
オ) 小・中学校	①・2・3・4・5
カ) 高校・大学	1・②・3・4・5・該当なし
キ) 地元自治会・町内会	1・2・3・4・⑤・該当なし
ク) 地元商店会	1・2・3・④・5
ケ) 警察関係	1・2・3・④・5
コ) 防犯協会	1・2・3・4・⑤
サ) 消防関係	①・2・3・4・5
シ) 防災協会	1・2・3・4・⑤
ス) クリーンむさしの	1・2・③・4・5
セ) 老人クラブ	①・2・3・4・5
ソ) 民生児童委員	①・2・3・4・5
タ) 赤十字奉仕団	1・2・3・4・⑤
チ) 高齢者福祉施設（特別養護老人ホーム・デイサービスセンターなど）	1・2・③・4・5・該当なし
ツ) 障害者施設（身障センター・作業所など）	1・2・3・4・⑤・該当なし
テ) 趣味サークル	①・2・3・4・5

また、諸団体との関係で、問題となっていることや今後の進め方などにはどんなことがありますか。

### 自由記述

- ・地域社協、青少協、P T Aなどいくつかの団体とは活動を共にしておりますが、地元商店街・大学・高校、特に境駅前商店会とは遠く離れていて取り組みが大変難しい。

⑤ 他の地域のコミュニティ協議会や諸団体との連携やネットワーク化は十分なものだと思いますか。

1・②・3・4・5

### また、どのように評価していますか。自由記述

- ・ネットワークで計画を進められているようなので、これからだと思う。
- ・今後は大学・高校との連携をしてより一層の運営と事業の展開を望む。

### 3. 利用しやすいコミュニティセンターづくり（利用の配慮）

チェック項目	自己評価チェック
① 窓口や受付の対応で気をつけていることや、努力するようにしていることは十分なものだと思いますか。	①・2・3・4・5
② 子ども連れやお年寄り、障害のある人の利用に対する備えや対応は十分なものであると思いますか。	①・2・3・4・5
③ 窓口対応や利用に関することで、利用者に不快な思いをさせた場合や苦情などへの対応は適切であると思いますか。	1・②・3・4・5
④ 施設の利用方法等で十分工夫をしていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑤ 窓口担当者の対応や担当者同士の連絡はうまくいっていると思いますか。	①・2・3・4・5
⑥ コミュニティセンターの管理運営は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5

また、問題や課題となっている点、利用の制限など対応に苦慮していることはどんなことですか。

#### 自由記述

- ・毎夏、体育室のカーテンの開閉で利用者と問題になり苦慮している。
- ・体育室の利用は団体申込みを何時でも受け入れることに制限をゆるめ、出来る限り利用者に合わせるようにする。

### 4. 誰もが安心できる適正な運営（法規の順守）

チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員・協力員が指定管理者制度を理解し、条例や協定書に基づいて運営するという点は十分であると思いますか。	1・2・③・4・5
② 個人情報の保護のために、独自の工夫や取り組みが十分されていると思いますか。	1・②・3・4・5
③ 予算に基づいて、計画的・効率的に事業の執行が行われていますか。	1・②・3・4・5
④ 公的な予算の使い方が不適切と誤解されるようなことのないようないくつかの対応やチェックは十分行われていますか。	1・②・3・4・5
⑤ コミュニティセンターの管理運営やコミュニティ協議会の運営は、法令等を十分順守していると思いますか。	1・②・3・4・5

また、適正な運営という点ではどのように評価していますか。自由記述

- ・詳しい内容のことよりもコミセンが良く機能していればそれでも良いと考える。
- ・各運営委員それぞれ真面目に取り組んでいて問題はない。
- ・利用者に合わせた運営を心がける。

## 5. 目標と成果

○まちづくりの目標やコミュニティづくりにおける、自分たちの協議会の特色は何だと思いますか。次の観点を参考に自由にご記入ください。**自由記述**

- ・昨年度（平成16年度）の事業や取り組みの中で、自分たちなりに良くできたと評価できることは何ですか。
  - ・今年度（平成17年度）の事業や取り組みの中で、重点的に取り組んでいることは何ですか。
  - ・第一期コミュニティ評価で指摘された課題などについて、それを具体的な活動に反映させたことはありますか。あるとすれば、それは何ですか。
  - ・今後もっと充実させていきたいと思うことは何ですか。
- 
- ・地域社協、PTA、青少協、境幼稚園などのご協力をいただき子ども祭の行事は大勢の参加者でした。
  - ・高校、大学は今後の課題です。高校生は学習室を利用し、大学生は体育室を利用するようになり今後の課題です。
  - ・コミセン主催の行事活動の活発を図る。
  - ・体育室の使用のきまり改訂し申し込み使用が増え、利用者も少し増えた。
  - ・全館使用のきまりを改訂し、利用者の利便を図り利用者が増すよう努力したい。
  - ・研連の方針、他のコミセンが実行している窓口体制を確立し、役員始め運営委員が月に2～3回窓口業務を分担することで新しいアイデアが生まれコミセンの活動が活発になると思う。
  - ・平成16年3月発行の評価委員会の報告書にあるように、西部コミセンの課題として武蔵境駅周辺商店街に協力をお願いすることでした。手始めに子ども祭には案内を差し上げ、コミセンニュースも配るようになり、子ども祭には足を運んでくださいました。また、文化祭には商店会の紹介で大江戸ダンスをオープニングで披露していただきました。
  - ・亜細亜大学については体育室の使用があり、また、文化祭への出演をお願いしております。
  - ・武蔵野市の中止より遠いことと、交通の便が悪いことで、利用者が少なく夜間は体育室を除いては空室が目立ちます。
  - ・桜堤公園、亜細亜大学やいなげやの谷間で入口の外灯など明るくしていただけると存在感があるように思う。

## (2) 第二期 武蔵野市コミュニティづくり

## 自己点検・評価表

境南コミュニティ協議会

※ 各チェック項目の問い合わせについて、下記の中から当てはまる対応を選び、自己評価チェック欄の同じ「番号」を○で囲んでください。また、該当項目が無い場合には、自己評価チェック欄の「該当なし」を○で囲んでください。

1. 十分である 2. ほぼ十分である 3. 普通 4. やや不十分 5. 不十分

※ 自由記述欄には運営委員会などで話し合われた内容や、チェック項目の補足などを自由にご記入ください。

## 1. 住民参加による開かれた運営になっているか（運営の参加）

チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員会などの各種会合への呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
② 運営委員会の決定事項などについて、各委員への周知や意思疎通が十分行われていると思いますか。	1・②・3・4・5
③ 運営委員・協力員の確保のために、独自の工夫を行うなど十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
④ 新任の運営委員・協力員に必要な説明を十分行っていますか。	1・2・③・4・5
⑤ 広報誌の年間発行回数は十分なものだと思いますか。	①・2・3・4・5
⑥ 広報誌の発行部数は十分なものだと思いますか。	①・2・3・4・5
⑦ 広報誌以外の方法での広報は十分に行われていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑧ 住民総会の呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
⑨ 文化祭など各行事の呼びかけや参加は十分なものになっていると思いますか。	①・2・3・4・5
⑩ コミュニティの活動は、住民の方々に十分知られていると思いますか。	1・2・③・4・5
⑪ 住民参加の度合いや開かれた運営について、総合的にどう評価していますか。	1・②・3・4・5

また、それはどういう理由からですか。 **自由記述**

コミセン自主事業は協議委員の4部門と3専門部会の活動と、主要行事の実行委員会方式で実施している。

協議委員の任期は3年で新規参加が促進される仕組みになっている。広報誌（含む住民総会の通知）の全戸配布、委員会開催通知文書の各委員宛配布が徹底している。行事参加者数、毎月の当館利用件数・人数等から判断して、住民参加の度合いは高く、開かれた運営がほぼ十分に実行されていると判断している。

## 2. コミュニティ活動の活性化とネットワーク化（企画の革新性）

チェック項目	自己評価チェック
① 地域住民の要求や課題に応えるための企画の立案・実施は十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
② 地域の課題への取り組みは十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
③ 協議会主催の独自の企画や事業は十分に行われていますか。	1・②・3・4・5
④ 次に掲げる地域の諸団体との連携やネットワーク化を進めていますか。	

\* 下記の団体等で地域に存在しない場合には、自己評価チェック欄に「該当なし」と書き加えてください。

ア) 地域社協	①・2・3・4・5
イ) 青少協地区委員会	①・2・3・4・5
ウ) P T A	1・②・3・4・5
エ) 保育園・幼稚園	1・②・3・4・5
オ) 小・中学校	①・2・3・4・5
カ) 高校・大学	1・2・3・4・5・該当なし
キ) 地元自治会・町内会	1・2・3・4・5・該当なし
ク) 地元商店会	1・②・3・4・5
ケ) 警察関係	1・②・3・4・5
コ) 防犯協会	①・2・3・4・5
サ) 消防関係	①・2・3・4・5
シ) 防災協会	①・2・3・4・5
ス) クリーンむさしの	①・2・3・4・5
セ) 老人クラブ	①・2・3・4・5
ソ) 民生児童委員	①・2・3・4・5
タ) 赤十字奉仕団	①・2・3・4・5
チ) 高齢者福祉施設（特別養護老人ホーム・デイサービスセンターなど）	1・2・③・4・5・該当なし
ツ) 障害者施設（身障センター・作業所など）	1・2・3・4・5・該当なし
テ) 趣味サークル	①・2・3・4・5

また、諸団体との関係で、問題となっていることや今後の進め方などにはどんなことがありますか。

### 自由記述

諸団体には連携をとる上で協議委員1名を推薦し、運営に参画して市内にネットワークを持っている団体とは地域の課題について協調事業を推進中である。

⑤ 他の地域のコミュニティ協議会や諸団体との連携やネットワーク化は十分なものだと思いますか。	1・2・③・4・5
--	-----------

また、どのように評価していますか。自由記述

いくつかの事業において諸団体と共に協力あるいは協力を得ており、人的交流も具体的な連携の実績が上がっている。

また、桜堤・西部・境南は学校群、利用者交流、他市と隣接と言う同一環境にあり、文化交流や窓口体制等のネットワーク化の一層の推進を図る必要があると考えている。

### 3. 利用しやすいコミュニティセンターづくり（利用の配慮）

チェック項目	自己評価チェック
① 窓口や受付の対応で気をつけていることや、努力するようにしていることは十分なものだと思いますか。	①・2・3・4・5
② 子ども連れやお年寄り、障害のある人の利用に対する備えや対応は十分なものであると思いますか。	1・②・3・4・5
③ 窓口対応や利用に関することで、利用者に不快な思いをさせた場合や苦情などへの対応は適切であると思いますか。	①・2・3・4・5
④ 施設の利用方法等で十分工夫をしていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑤ 窓口担当者の対応や担当者同士の連絡はうまくいっていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑥ コミュニティセンターの管理運営は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5

また、問題や課題となっている点、利用の制限など対応に苦慮していることはどんなことですか。

#### 自由記述

体育室における定型的スポーツ（卓球・バドミントン・ミニテニス・インディアカ等）以外の利用希望への対処（利用可否判断、時間とスペースの配分の確立）と小中学生の“遊び場”としての利用について更に検討する。子供利用者への教育的指導のあり方について考慮を要する。

窓口は2人3交代制で実施しており、特に夜間は必ず男性が入る組み合せに苦労している。また地域外や市外よりの利用申し込みは問題点が多く対応は慎重に行っている。

### 4. 誰もが安心できる適正な運営（法規の順守）

チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員・協力員が指定管理者制度を理解し、条例や協定書に基づいて運営するという点は十分であると思いますか。	1・2・③・4・5
② 個人情報の保護のために、独自の工夫や取り組みが十分されていると思いますか。	1・②・3・4・5
③ 予算に基づいて、計画的・効率的に事業の執行が行われていますか。	①・2・3・4・5
④ 公的な予算の使い方が不適切と誤解されるようなことのないようないくつかの対応やチェックは十分行われていますか。	①・2・3・4・5
⑤ コミュニティセンターの管理運営やコミュニティ協議会の運営は、法令等を十分順守していると思いますか。	1・②・3・4・5

また、適正な運営という点ではどのように評価していますか。自由記述

自主三原則・公開の原則等を基調に指定管理者制度、個人情報の保護管理を順守する事を適正な管理と理解しているが、協議委員・協力員・窓口担当者に徹底することは、困難なことも多々ある。

## 5. 目標と成果

○まちづくりの目標やコミュニティづくりにおける、自分たちの協議会の特色は何だと思いますか。次の観点を参考に自由にご記入ください。**自由記述**

- ・ 昨年度（平成16年度）の事業や取り組みの中で、自分たちなりに良くできたと評価できることは何ですか。
  - 昨年度（平成16年度）も沢山の事業を計画通り開催できた。スポーツ活動委員会とIT活動委員会が本格化し協議会主催のスポーツ教室やイベントの開催、PC学習会の充実が図れた。

これは協議委員・実行委員会制度の充実の結果であり、特に地域諸団体とのネットワークの効果は大きいと思う。モーニングハイクや文化祭といった大きな行事には広く実行委員を募り多くの参加を得て実行できた。また、中高年を対象にした料理教室も好スタートが出来た。
- ・ 今年度（平成17年度）の事業や取り組みの中で、重点的に取り組んでいることは何ですか。
  - 今年度（平成17年度）は基本的には昨年度の事業の取り組み方を踏襲していく方針だが新たに自主防災委員会を発足させ、当館の近くに設置された防災広場の活用について地域防災関連諸団体との連携を深めるべく取り組んでいる。

また、モーニングハイク（歩こう会）は小中学校・商店会・警察署・武蔵野ウォーキング協会との協力により188名の参加で盛況だった。
- ・ 第一期コミュニティ評価で指摘された課題などについて、それを具体的な活動に反映させたことはありますか。あるとすれば、それは何ですか。
  - 第一期評価の指摘事項
    - ① 意欲ある人材の積極的な活用については、協議委員の任期は最長3年であり毎年半数の人が入れ替わるため協力員制度や実行委員会制度を通じて人材の活用を計っている。
    - ② 地域全体の課題との取り組み方について
      - \* 防災は地域8団体、市役所、消防署の支援を得て165名の参加による防災祭りを行い意識の高揚を計った。
      - \* 防犯は武蔵野警察署防犯課、防犯協会の呼びかけに応じた人々によってパトロール隊が結成された一丁目ではネットワークが中心となりすでに活動している。

これが町全体に広がろうとしている。

(2) 第二期 武蔵野市コミュニティづくり  
**自 己 点 検 ・ 評 價 表**      桜堤コミュニティ協議会

※ 各チェック項目の問い合わせについて、下記の中から当てはまる対応を選び、自己評価チェック欄の同じ「番号」を○で囲んでください。また、該当項目が無い場合には、自己評価チェック欄の「該当なし」を○で囲んでください。

1. 十分である 2. ほぼ十分である 3. 普通 4. やや不十分 5. 不十分

※ 自由記述欄には運営委員会などで話し合われた内容や、チェック項目の補足などを自由にご記入ください。

**1. 住民参加による開かれた運営になっているか（運営の参加）**

チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員会などの各種会合への呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	①・2・3・4・5
② 運営委員会の決定事項などについて、各委員への周知や意思疎通が十分行われていると思いますか。	①・2・3・4・5
③ 運営委員・協力員の確保のために、独自の工夫を行うなど十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
④ 新任の運営委員・協力員に必要な説明を十分行っていますか。	1・②・3・4・5
⑤ 広報誌の年間発行回数は十分なものだと思いますか。	①・2・3・4・5
⑥ 広報誌の発行部数は十分なものだと思いますか。	①・2・3・4・5
⑦ 広報誌以外の方法での広報は十分に行われていると思いますか。	①・2・3・4・5
⑧ 住民総会の呼びかけや出席は十分なものだと思いますか。	①・2・3・4・5
⑨ 文化祭など各行事の呼びかけや参加は十分なものになっていると思いますか。	①・2・3・4・5
⑩ コミュニティの活動は、住民の方々に十分知られていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑪ 住民参加の度合いや開かれた運営について、総合的にどう評価していますか。	1・②・3・4・5

また、それはどういう理由からですか。**自由記述**

- ◆ 参加してるのはいつも同じ顔ぶれが多い。もっと気軽に利用出来れば、一般の方も利用しやすいのではないか。
- ◆ 市の広報誌、その他の取り組み、各コミセンの活動により、市民全体のコミセンに対する個人意識は高まっていると思う。又この制度はとてもよい。
- ◆ コミセンが企画したものへの参加、コミセンの利用などなんらかの個人的きっかけがあれば、より多くの参加、利用が可能だと思う。
- ◆ 夏まつり、バザー、もちつき大会などは開かれた運営に気軽に参加してもらう良い企画と思う。
- ◆ 役員や運営委員は開かれた運営、より公平民主的にという思いで出来る限りの対応、企画を考え、十分な運営になるよう努力していると思う。

## 2. コミュニティ活動の活性化とネットワーク化（企画の革新性）

チェック項目	自己評価チェック
① 地域住民の要求や課題に応えるための企画の立案・実施は十分なものだと思いますか。	1・②・3・4・5
② 地域の課題への取り組みは十分なものだと思いますか。	①・2・3・4・5
③ 協議会主催の独自の企画や事業は十分に行われていますか。	1・②・3・4・5
④ 次に掲げる地域の諸団体との連携やネットワーク化を進めていますか。	

\* 下記の団体等で地域に存在しない場合には、自己評価チェック欄に「該当なし」と書き加えてください。

ア) 地域社協	①・2・3・4・5
イ) 青少協地区委員会	①・2・3・4・5
ウ) P T A	①・2・3・4・5
エ) 保育園・幼稚園	1・2・③・4・5
オ) 小・中学校	①・2・3・4・5
カ) 高校・大学	1・2・3・4・5・該当なし
キ) 地元自治会・町内会	①・2・3・4・5・該当なし
ク) 地元商店会	1・2・③・4・5
ケ) 警察関係	1・2・③・4・5
コ) 防犯協会	1・2・③・4・5
サ) 消防関係	1・②・3・4・5
シ) 防災協会	1・2・③・4・5
ス) クリーンむさしの	1・2・③・4・5
セ) 老人クラブ	①・2・3・4・5
ソ) 民生児童委員	①・2・3・4・5
タ) 赤十字奉仕団	①・2・3・4・5
チ) 高齢者福祉施設（特別養護老人ホーム・デイサービスセンターなど）	1・2・③・4・5・該当なし
ツ) 障害者施設（身障センター・作業所など）	1・2・3・4・5・該当なし
テ) 趣味サークル	1・②・3・4・5

また、諸団体との関係で、問題となっていることや今後の進め方などにはどんなことがありますか。

### 自由記述

- 文化祭やまつりに関係諸団体に呼びかけ、参加してもらっていることはよいことだ。
- 今後もその方向でと望む。

⑤ 他の地域のコミュニティ協議会や諸団体との連携やネットワーク化は十分なものだと思いますか。

1・2・③・4・5

### また、どのように評価していますか。自由記述

- 「囲碁」など、連携しながら趣味の輪、交流のひろがりの成果がでている。他の団体とのネットワーク化はこれからが楽しみ。
- 境南、西部、桜堤コミュニティ協議会とのネットワークづくりを始めた。9月中に各コミセンより、役員、窓口担当者の代表と話し合う。

### 3. 利用しやすいコミュニティセンターづくり（利用の配慮）

チェック項目	自己評価チェック
① 窓口や受付の対応で気をつけていることや、努力するようにしていることは十分なものだと思いますか。	①・2・3・4・5
② 子ども連れやお年寄り、障害のある人の利用に対する備えや対応は十分なものであると思いますか。	1・②・3・4・5
③ 窓口対応や利用に関することで、利用者に不快な思いをさせた場合や苦情などへの対応は適切であると思いますか。	①・2・3・4・5
④ 施設の利用方法等で十分工夫をしていると思いますか。	1・②・3・4・5
⑤ 窓口担当者の対応や担当者同士の連絡はうまくいっていると思いますか。	①・2・3・4・5
⑥ コミュニティセンターの管理運営は十分なものだと思いますか。	①・2・3・4・5

また、問題や課題となっている点、利用の制限など対応に苦慮していることはどんなことですか。

#### 自由記述

- ◆ 武蔵野市以外の利用者のごく一部ですが、ルールを守らず大変迷惑している。（一人で窓口にいると怖いと思う。）
- ◆ 障害者、高齢者が利用出来るようエレベータがほしい。

### 4. 誰もが安心できる適正な運営（法規の順守）

チェック項目	自己評価チェック
① 運営委員・協力員が指定管理者制度を理解し、条例や協定書に基づいて運営するという点は十分であると思いますか。	①・2・3・4・5
② 個人情報の保護のために、独自の工夫や取り組みが十分されていると思いますか。	1・②・3・4・5
③ 予算に基づいて、計画的・効率的に事業の執行が行われていますか。	①・2・3・4・5
④ 公的な予算の使い方が不適切と誤解されるようなことのないような対応やチェックは十分行われていますか。	①・2・3・4・5
⑤ コミュニティセンターの管理運営やコミュニティ協議会の運営は、法令等を十分順守していると思いますか。	①・2・3・4・5

また、適正な運営という点ではどのように評価していますか。自由記述

- ◆ 適正な運営がされていると評価できる。
- ◆ 「毎月の運営委員会において、研連定例会報告、会計報告がなされている」点は良いことだと思う。（時間的制限もあるので、研連の報告はもう少しだけ端的であっても良いのかな、と思う。）

## 5. 目標と成果

○まちづくりの目標やコミュニティづくりにおける、自分たちの協議会の特色は何だと思いますか。次の観点を参考に自由にご記入ください。**自由記述**

- ・昨年度（平成16年度）の事業や取り組みの中で、自分たちなりに良くできたと評価できることは何ですか。
- ・今年度（平成17年度）の事業や取り組みの中で、重点的に取り組んでいることは何ですか。
- ・第一期コミュニティ評価で指摘された課題などについて、それを具体的な活動に反映させたことはありますか。あるとすれば、それは何ですか。
- ・今後もっと充実させていきたいと思うことは何ですか。

- ◆ 小型館のため、コンサート、料理教室の設備がなく、そのことが話題になったことがある。
- ◆ 平成16年度の行事で、“星の観察、土星の観察”は厳寒の時ではあったが、110名の参加があった。たくさん的人が集まつたにもかかわらず、観察は整然として行われ、混乱もなく無事終了した。今後も続けてほしい。（平成17年度は2月に計画）
- ◆ てんとう虫の会（緑のボランティア）の努力が実って表彰された。
- ◆ 16年度までの「夏休み親子ふれあい広場」を17年度は「夏まつり」にしたことで、地域諸団体とのネットワークをはかる事ができた。又その効果により、盛大なイベントになった。
- ◆ 恒例になった「お楽しみもちつき大会」は餅をつくお手伝いをされる方が増え、餅も売り切れるほど盛況になった。
- ◆ これからは、若いお父さんや、中・高生がお手伝いに入っていただける機会を作っていくようにしたい。
- ◆ 葬儀のために利用出来るコミセンである。
- ◆ 小型館であることは特色の一つ。家庭的であったり、窓口担当者の対応や、心地よく利用できる点はすばらしい。
- ◆ 17年度の「夏まつり」の取り組みは良かった。今後も望む。
- ◆ コミセンに足を運ぶ、利用したい頻度を増すために考える事は階下にフリースペースを設けたらどうかということ。（幼児室、第一和室をワンスペースにし、その中に幼児スペースを設ける。）台所、トイレ、事務室など含め、今までより使い易い総合的な設計、設備の見直しを検討していただきたい。必然的、自然的発生に小人～大人の交流の場が生まれ、窓口や利用者がよりいっそう、使いやすい場所になったらと願っている。

## 5. 第二期コミュニティ評価委員会委員

任 期 平成16年4月1日 ~ 平成18年3月31日

	氏 名	所属・職名 又は 居住地域	備 考
委 員 長	玉野 和志	首都大学東京都市教養学部准教授	
副委員長	小原 隆治	成蹊大学法学部教授	
委 員	荒川 澄子	コミュニティ研究連絡会 会長	
	原 利子	コミュニティ研究連絡会 会計	
	皆川 栄司	公募市民委員（中町在住）	
	田中 雄一	公募市民委員（吉祥寺南町在住）	
	檜山 啓示	武藏野市企画政策室長	平成17年12月26日まで
	南條 和行	武藏野市企画政策室長	平成17年12月27日から

(敬 省 略)

# 資料

(1) 第二期コミュニティ評価活動内容・日程

(2) アンケート調査抜粋

(3) コミュニティセンター配置図

(4) 平成16年度 コミュニティセンター利用実績



伝統子ども舞踊教室



利用者懇談会



どじょうつかみ大会



道路問題(交通量調査)

## (1) 第二期コミュニティ評価活動内容・日程

平成16年度

回数	内 容	期 日	場 所	出席者	備 考
1	委嘱式、第1回委員会「第一期の評価及び第二期の活動方針と予定」	9月 9日(木)	市役所 603会議室	市長、委員7名 事務局	19:00～21:00
	コミュニティ研究連絡会にて委員長から視察等の協力依頼	10月7日(木)	吉・東CC	委員長	
2	第2回委員会「第一期 コミュニティ評価の検証方法の検討(アンケート等について)」	10月27日(水)	市役所 603会議室	委員7名 事務局	19:00～21:00
3	コミュニティ協議会運営委員会視察・傍聴	11月 9日(火)	吉・南町CC	委員長、皆川委員、事務局	19:00～20:45
4	コミュニティ協議会運営委員会視察・傍聴	11月10日(水)	けやきCC	荒川委員、原委員、事務局	13:30～16:00
5	コミュニティ協議会運営委員会視察・傍聴	11月10日(水)	中央CC	副委員長、皆川委員、事務局	19:00～21:00
6	コミュニティ協議会運営委員会視察・傍聴	11月11日(木)	本宿CC	委員長、田中委員、事務局	19:00～20:50
7	コミュニティ協議会運営委員会視察・傍聴	11月12日(金)	吉・西CC	原委員、皆川委員、事務局	19:00～20:50
8	コミュニティセンター文化祭視察 1	11月13日(土)	西部・関前 緑町・本宿	委員2名 事務局2名	市 1BOX
9	コミュニティセンター文化祭視察 2	11月21日(日)	境南・吉祥寺 西・御殿山	委員6名 事務局3名	市 マイクロバス
10	コミュニティ協議会運営委員会視察・傍聴	12月 6日(月)	吉・北CC	荒川委員、原委員、事務局	13:00～15:00
11	コミュニティ協議会運営委員会視察・傍聴	12月 7日(火)	緑町CC	副委員長、田中委員、事務局	19:00～21:00
12	コミュニティ協議会運営委員会視察・傍聴	12月17日(金)	境南CC	荒川委員、檜山委員、事務局	19:00～21:00
	第一期 評価の検証アンケート調査を各 コミュニティ協議会に通知	11月11日(木)～ 12月24日(金)		各コミュニティ協 議会	
	各コミュニティ協議会から提出のアン ケート結果について検討	1月17日(月)	市役所 604会議室	正・副委員長 事務局	
13	第3回委員会「第一期 コミュニティ評価の検 証及び第二期 評価に向けての課題の検討」	1月26日(水)	市役所 801会議室	委員7名 事務局	19:00～21:00
14	第4回委員会「第二期の評価方法の検討」 評価活動の具体的なイメージ	3月22日(火)	市役所 801会議室	委員7名 事務局	19:00～21:00

## 平成17年度

回数	内 容	期 日	場 所	出席者	備 考
15	第5回委員会「第二期の評価方法の検討」 評価活動の具体的なイメージ	5月24日(火)	市役所 603会議室	委員7名 事務局	19:00～21:00
	意見交換会事前打合せ	6月21日(火)	商工会館 3階 講座室	正・副委員長 事務局	15:00～16:30
16	運営委員と評価委員との意見交換会	6月29日(水)	商工会館 市民会議室	コミュニティ64名 委員7名 事務局	19:00～21:00
17	第6回委員会「評価の観点を作成」 自己点検・評価表作成	7月 4日(月)	商工会館 3階 講座室	委員7名 事務局	19:00～21:00
	コミュニティ協議会委員長へ評価の説明及び 自己点検・評価表を手渡す	8月23日(火)	市役所 802会議室	コミュニティ委員長 評価委員会委員長 事務局	16:00～17:00
	コミュニティ評価活動	8月下旬～ 9月30日		各コミュニティ協 議会	
18	第7回評価委員会「視察・傍聴日程 調整」「自己点検・評価表回答結果」	10月14日(金)	市役所 603会議室	委員7名 事務局	19:00～21:00
19	コミュニティ協議会運営委員会視察・傍聴	10月11日～ 12月14日	各コミセン	評価委員	
20	第8回評価委員会「意見交換会に向け て」	11月10日(木)	市役所 603会議室	委員7名 事務局	19:00～21:00
21	コミュニティセンター文化祭視察 1	11月12日(土)	4コミセン	評価委員 事務局	市 1BOX
22	自己点検・評価後の意見交換会 ①	11月15日(火)	公会堂第1・2 合同会議室	5コミュニティ協議会 委員6名 事務局	19:00～21:00
23	コミュニティセンター文化祭視察 2	11月19日(土)	5コミセン	評価委員 事務局	市 1BOX
24	自己点検・評価後の意見交換会 ②	12月 6日(火)	公会堂第1・2 合同会議室	6コミュニティ協議会 委員7名 事務局	19:00～21:00
25	自己点検・評価後の意見交換会 ③	12月 8日(木)	商工会館 市民会議室	5コミュニティ協議会 委員7名 事務局	19:00～21:00
26	第9回委員会コミュニティ評価のまとめ	1月16日(月)	市役所 607会議室	委員7名 事務局	19:00～21:00
	市長へ報告書提出	3月23日(木)		正・副委員長 事務局	12:30～12:45
	コミュニティフォーラム	3月29日(水)	スイングホール レインボーサロン	コミュニティ協議会 委員7名 事務局	19:00～21:00

## (2) アンケート調査抜粋

### 第一期コミュニティ評価に関する検証アンケート調査

#### 調査項目 1

第一期評価委員会の「評価の目的と指針」（「第3期コミュニティのあり方懇談会報告」P34）についての評価・感想は次のうちどれにあてはまりますか？該当する項目に○をつけ、必要に応じてその理由をご記入ください。

#### 回 答

① よくまとまっており妥当だと思う	2
② おおむね妥当だと思う	11
③ どちらともいえない	1
④ あまり妥当とはいえない	1
⑤ 妥当とはいえず再検討が必要である	0
⑥ 無回答	1 計 16 協議会

#### 調査項目 2

第一期評価委員会の「共通課題」（「コミュニティ評価委員会報告書」P6～9）の7項目（①運営委員・協力委員の確保②コミュニティ活動や施設管理への参加・促進③窓口対応の工夫④利用の制限⑤参加の原則（会則）⑥事業・企画の工夫⑦コミュニティのあり方）について、今後のコミュニティ活動の活性化の課題として有効と思われますか？該当する項目に○をつけ、必要に応じてその理由をご記入ください。

#### 回 答

① 今後の課題として有効と思われる	2
② おおむね有効と思われる	9
③ どちらともいえない	4
④ あまり有効とはいえない	0
⑤ 有効とはいえず再検討が必要である	0
⑥ 無回答	1 計 16 協議会

### 調査項目 3

第一期評価委員会の評価と課題の指摘などにより、今後のコミュニティ活動を進めていく上で参考になったと思われる成果は次のうちどのようなことですか？（複数回答可）

#### 回 答

①今までの活動に自信が持てた。	8
②困っていた点、悩んだところに回答が得られた。	2
③良い点も悪い点も含めて気づいていなかったところが分った。	5
④改善すべきところが明確になった。	5
⑤今年度の活動計画の参考になった。	8
⑥参考になることは特になかった。	2
⑦その他（具体的に）	6 計 14 協議会
・他のコミセンの活動を自己評価を通して見ることで、自分のコミセンの解決すべき問題点や、解決方法のヒントを得られた。	
・コミュニティ活動にもっと広い視野と触覚を働かせ、地域の方々との共働を活発にしてゆきたい。	
・共通の課題が認識出来、今までの活動に自信を持ち積極的に推進していきたい。	
・地域の中心として利用され地域全体で支えてきた実績を認められた点、更なる展開を期待された点、地域全体の課題に取り組む部分の強化を示唆された点など。	

### 調査項目 4

第一期評価委員会の評価と課題の指摘などにより、今後のコミュニティ活動を進めていく上で参考にならないと思われる点は次のうちどのようなことですか？（複数回答可）

#### 回 答

①理解できない評価や課題があった。	5
②もう少し具体的な評価・課題指摘をしてほしかった。	6
③見当違いと思える評価・課題指摘があった。	5
④実行不可能と思われる評価・課題指摘があった。	0
⑤困っている点や悩みに的確に答えてもらえていない。	3
⑥参考にならないことは特になかった。	6
⑦その他（具体的に）	8 計 14 協議会
・コミセン間の格差が見えにくいような評価であったため、当コミセンの積極活動者の中にはもの足りなさを感じた人也有った。	
・協議会に対し、具体的に事例を示し、今後の方針についてもう少し突っ込んだ指摘をして欲しかった。	

## 調査項目 5

第一期評価の内容（「各コミュニティ協議会の評価と課題」など）について、全体的な感想をお聞かせください。（記載しきれない場合は別紙添付願います）

### ① 吉・東 CC

「コミュニティは様々だ」ということを改めて感じた。

自己評価の基に実施された「自己点検・自己評価」が、公共性を意識して、自分たちのやり方に對して、自己変革していく根拠となるかというと、まだ自己に甘い部分が多く、中途半端な感があるのは否めない。

しかし、センター運営委員だけでなく、地域「コミュニティ」の中で、徹底的に課題を話し合えるなら、評価の存在は評価できる。

### ② 本宿 CC

番号順に16コミセンの評価が出ていると、それぞれ他のコミセンと比較検討されているようで愉快ではない。

本宿コミセンに関しての評価と課題中「不特定多数の人々が訪れているようである。そのためコミュニティ施設というよりも一般的な施設として利用する意識の人が多く・・」とあるが、利用者の大部分は住民で、コミセンはコミュニティ住民にとっての社交場であり、会話の場所である。単なる部屋貸し用の箱物ではありません。我々運営委員も又、単なる部屋貸し屋の管理人ではない。

### ③ 吉・南町 CC

評価委員の皆様には敬意を表するが「コミュニティ条例」の成立過程を考慮頂き、進め方他についてもう少し各コミセンとコミュニケーションを図って欲しい。

「・・評価結果を示したものではない。あくまで評価活動の過程で感じた点を簡単にまとめたものにすぎない。・・」ということで、コミセン事業を実際に見ての評価ではない為、運営委員として参加している者にとってはもの足りない評価なのかもしれない。

共通課題や市民アンケート調査結果は、分かり易く、今後もアンケートは継続してほしい。

### ④ 御殿山 CC

評価の内容は、自己評価で述べた事が殆んどと言って良く、一味違う評価と課題の指摘が欲しいと思った。しかし、今回が初めての評価活動という事を思えば、委員の苦労も察することもできるし妥当な表現かなとも思った。

我々が評価委員に充分なじまないうちは、無理に踏み込んだ評価はしない方が良いと思う。

## ⑤ 本町 CC

短期間での報告書作成の評価委員会と、評価を受ける協議会双方が、評価という未経験の中でここまで議論しあえたことに総合的な評価の価値を実感する。

## ⑥ 吉・西 CC

現状再認識・問題把握は今後の活動の参考になる。

自分の地域の特徴を知った。

各コミセン共通の基本的なあり方や指針。また、個別に具体的なアドバイスについて評価委員会には期待する。

## ⑦ 吉・北 CC

コミュニティ協議会は、各々の地域的な環境によって異なっており、コミセンの現状認識が不足していると思われる。また、先般の自己評価がすべて云い表わしているものではなく、真の実態を理解してもらう必要がある。

評価委員の方々は、時間の許す限り、コミセンの現場を見て評価にプラスして欲しい。

## ⑧ けやき CC

第一期委員会は各協議会の主体性を尊重するよう気を使っていただいたところが評価できる。

手間をかけて各協議会が話し合いの結論を出せるよう進められてよかったです。

本人（協議会）が自覚しないと他から指摘されただけでは改善と結びつかないことも多いので、本人達が話し合い気がつくことが大切なので、あまり踏み込まない方法をとったのはよかったです。

## ⑨ 中央 CC

なし

## ⑩ 西久保 CC

外部の方（評価委員さん）から評価を受け良かったと思っている。自己満足ではないが、皆さんの為と考えていることが、一人よがりになってはいないかなど、心配の面が多少あった。

## ⑪ 緑町 CC

各協議会のいい面と問題点を挙げて、今後とるべき方向について、委員会の考えを参考意見のかたちで記述する形式で統一されているが、内容は委員自らの調査結果に基づいた見解かどうか。作成に当たっては現状を委員が良く見てほしい。全体的に少し作文的な感じを受ける。

## ⑫ 八幡町 CC

全般的なコミュニティ活動の意義と態様の分析は、学術的で参考になった。

各コミュニティ協議会の評価と課題は、短文の中での的確に指摘されている。

もう少し具体的な評価と課題の指摘がほしかったとも言える。自己評価と自己課題設定によって協議会自身が研鑽するべき事柄だと思った。

## ⑬ 関前 CC

全般的にかなり理解されていると思った。

## ⑭ 西部 CC

自主3原則を運営の基本とする以上、評価委員会で運営の評価をしたり、一定の運営の基準らしきものは作るべきではないと思う。（市の出先機関では無いから）運営について一定の基準を求めるならば、市が管理者を常駐させて運営に当る組織にしては如何か。

自己評価と称し回答を求めたり、アンケートと称し調査しないと書けない面倒なもの（この調査）は控えて頂きたい。ボランティアという自主的団体に過大な期待や、要求をしないで欲しい。

## ⑮ 境南 CC

提出した自己点検・評価表を、積極的な評価姿勢で読みとっていただいたというのが感想である。

「タイプ別コミュニティの特徴」における分類は、私たちの活動を振り返って見るうえで大変参考になる整理のしかただと思う。また市民一般の方々にも、コミュニティ活動に理解を深めてもらうにも有効である。「共通課題」も前述のとり理解しやすい形で諸問題が整理されている。

「各コミュニティ協議会の評価と課題」については最も私たちの関心が高い部分である。各協議会の特徴に沿った評価を中心で書いているが、個別な論議や実地点検等の時間が必要である、もう少し色々な観点から評価を加えても良かったかと思う。

## ⑯ 桜堤 CC

各協議会の活動状況を把握され、その上當協議会について妥当な評価を頂き感謝している。

従来のコミュニティの形に捕らわれず、新しいコミュニティの理念を折りこんでいる。

第三者による評価が入れている。

## 調査項目 6

第一期評価の課題指摘事項などに基づいて、各協議会でそれらを活動計画などに反映させたり活用したことがありましたら教えてください。（記載しきれない場合は別紙添付願います）

### ① 吉・東 CC

「地域課題」にコミュニティ協議会として取り組むことが、間違っていないといつていただき、よりやりやすくなつたと思う。地域の中でのコミュニティ協議会は、地域意思を代表しているようないような、微妙な存在である。あらためて広報活動の重要さを再確認している。

### ② 本宿 CC

先輩諸氏から引き継いで來た多くの自主的行事を例年地道に行っている。これらをマンネリ化と言う人があるかもしれないが。その他の面で部屋を利用している人達が協力して、諸々の行事をもり立てくれる。コミセンは目新しい行事を次々行なわなくとも、部屋貸しでもコミュニティ市民の社交場であれば、それでいいと思っている。

### ③吉・南町 CC

委員選出、委員の役割、事業内容やその進め方について役立つ内容が含まれており、「共通課題」の中には参考にすべき内容が多くあげられていた。

運営委員は、住民との話し合い、住民が満足するような事業や施設の利用を目指す必要がある。

### ④御殿山 CC

今まで活躍していた運営委員が他の地区へ移転した場合、ただちに委員を辞めさせなければなかったが、本人の続ける意志がある場合は運営委員として残れるような方策を検討したいと思う。

### ⑤本町 CC

今後活用してまいりますが、評価報告書にもあるとおり、当協議会は課題解決型であり、今後も断続的な商業者との協力関係を築きつつ新たな展開をしていきたいと考えている。

### ⑥吉・西 CC

パソコン学習会のサポートやホームページの管理に携わる若者や、井の頭こどもクラブの父母がコミセン祭りに参加するなど兆候も出てきた。

### ⑦吉・北 CC

地域8団体との交流会を毎年持つて、地域的な課題の発見・解決の為、お互いに情報交換、相互啓発を行っている。また、今後とも続けて行きたいと思っている。

利用者とコミセン委員との間の意志交流を図る為「人の和と輪の気持ちを大切に」を掲げている。

運営に携わる委員の意識、考え方にもっと新しい変革が出て来ることを望みたい。

## ⑧けやき CC

評価の手法で役立ったのは、大切なことは目標を決めること。何のためにその企画（イベント）を実施するのか？ということがこれほど大切な意味があるかを実感した。

『来た人に楽しんでもらう』『達成感を味わってもらう』そういう活動を通して次のけやきを担う人を育て、コミュニケーションを深めていくことが大切と話しあった。

## ⑨中央 CC

なし

## ⑩西久保 CC

なし

## ⑪緑町 CC

今回の指摘事項の中で、以前からすでに実行している内容が幾つかあり、この報告書の指摘を活用した事項は特に無かった。

## ⑫八幡町 CC

指摘された施設上の困難さは、出来るだけ早く改善するように一層努力することを確認している。葬儀使用の優先は、維持しなければならない。わがまちのルーツを探る活動が認知され、自信を高めて広げている。

北ホール利用の改善は、困難な条件を持ってるが、利用者懇談会を開催して改善に努めたい。

## ⑬関前 CC

なし

## ⑭西部 CC

なし

## ⑮境南 CC

従来より専門部会を設けている。前年度までスポーツ活動委員会、IT活動委員会を設置して、広く実行委員を募ることに留意し、その実挙げることができた。今年は新たに自主防災特別委員会を発足させた。地域の人達のこの問題への関心も高まったのを機に活動を開始したものである。

協議会は、市全体にネットワークを持っている地元諸団体との連携を一段と高め、地域全体の課題を捉えて行く考えである。

## ⑯桜堤 CC

17年度の活動計画を立てる時に、他の協議会の活動も参考に出来たらいいと思う。

## 調査項目 7

今後、第二期評価を進めるにあたって、評価手法などについて改善や工夫すべき点などご提案やご要望がありましたらご記入ください。（記載しきれない場合は別紙添付願います）

### ①吉・東 CC

評価を受けるなら、自分たちの「活動の内容」「意気込み」「思い」をアピールすればよい。自己評価は、様々な留意点を与えられた上で、それについて自分たちの活動を振り返ってみてどうだったかと言うことで初めてできるのではないかと思う。

### ②本宿 CC

評価イコール考課が浮んで常に監視、査定されている心地がしてならない。

第二期評価委員会の委員の皆様とは心から打ちとけた気持でお話しがしたい。

### ③吉・南町 CC

- ・「コミュニティセンターとは何か」「これから望ましい姿とは何か」等の規定（定義）
- ・コミュニティセンターを構成・影響する要因は何か（構成・影響要因分析図）
- ・コミュニティセンターの対策すべき課題は何か（対策要因分析図）
- ・コミュニティセンターの運営管理に必要な資源要素とその内容基準はいかなるものか

### ④御殿山 CC

無理に踏み込んだ評価は必要とは思いません。特に今年は指定管理者制度導入の年でもあるので、尚更思わない。

### ⑤本町 CC

概ね評価委員にお任せいたしますが、評価委員会の中で協議会にアンケートやご質問などを求める場合、回答に時間を要するものよりも、方法を容易な書式なものにならないか。

### ⑥吉・西 CC

- ・評価期間は4～5年に1回で良い
- ・利用者の声も聞き、プロとしての指導評価を期待
- ・各コミセンとの個別、直接対話と調査が良い
- ・コミセンは行政、市民に対してどう活動すればよいか参考になる評価を要望

### ⑦吉・北 CC

コミュニティ三原則に止まらず、地域コミュニティ構想を改めて議論する必要があると思う。

評価委員に、日常の活動をもっと見てもらい、時には辛口の評価もあって良いと思う。

## ⑧けやき CC

- ・地域ニーズの顕在化と対応の手法や地域諸団体や人材ネットの構築
- ・子供や青少年のコミュニティ参画とネットワークの重層化
- ・評価を客觀化する

## ⑨中央 CC

各コミセンの運営・企画等私共と同様の部分、違っている部分は、参考になる点もあった。しかし、運営委員のコミュニティ活動に対する意識が希薄になり、有料である窓口業務に重きを置くくらいがある。「何故コミュニティ活動に参加したのか。」基本の部分を話し合う必要性を感じます。

## ⑩西久保 CC

報告書の地域の人口の図は必要ないように思う。地域外の方の利用も多い。

## ⑪緑町 CC

- ・評価委員の方は直接協議会の活動を見て、提言を頂きたい。
- ・協議会には共通する問題や独自の問題についてもフィールドワークをして頂けないか。
- ・評価委員の学者の方達と「コミュニティ活動」についての話合いの場は作れないか。

## ⑫八幡町 CC

評価委員会の中で研連代表の委員の果たす役割は重要で、定例会議で意見交換を行った方が良い。また、他の委員、とりわけ、市民代表委員と研連メンバーないし、あり方懇（各1～2名）で、意見を交換する機会を複数回持つことが有効だと考える。

## ⑬関前 CC

定例会、イベント等に評価委員の参加を今後共続けて欲しい。

## ⑭西部 CC

なし

## ⑮境南 CC

協議会側の意見が早速取り上げられ、文化祭や定例会の観察が実施されたのは大変結構だった。自己点検・評価表の内容を基にした評価は、私たちの反省の機会という点で意味があった。

## ⑯桜堤 CC

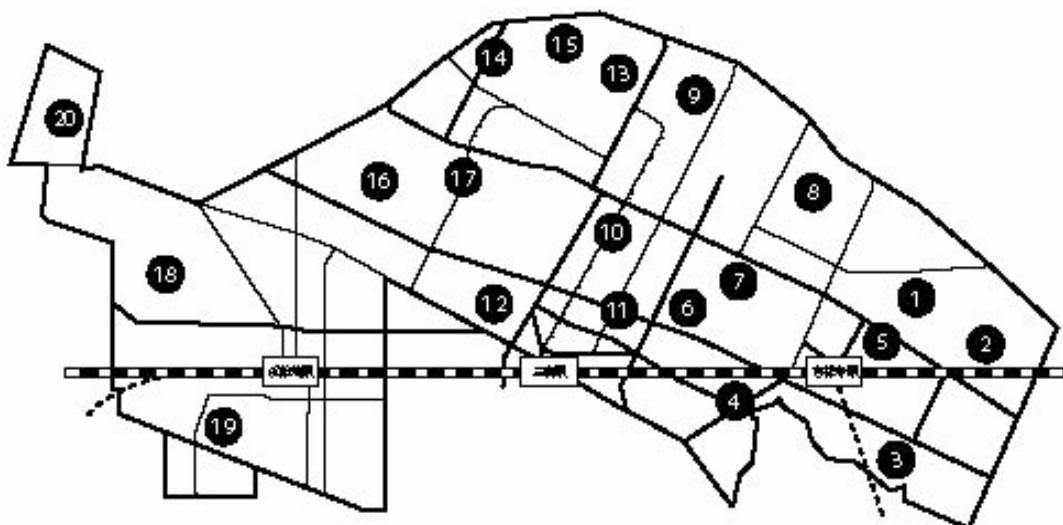
運営委員会の経験が浅い人とか、高齢の方がいるので、一概には言えないが、日常はコミュニティ活動をしていても、コミュニティ活動の目的とか指針を理解していない方もいる。

評価の設問はなるべく具体的に、回答は○×式にして欲しい。

### (3) コミュニティセンター配置図

武蔵野市には、公設民営のコミュニティセンターが17館と分館など3館あります。「コミセン」という名で親しまれ、多くの方々に利用されています。

管理運営は、各地域のコミュニティ協議会が指定管理者として委任されております。

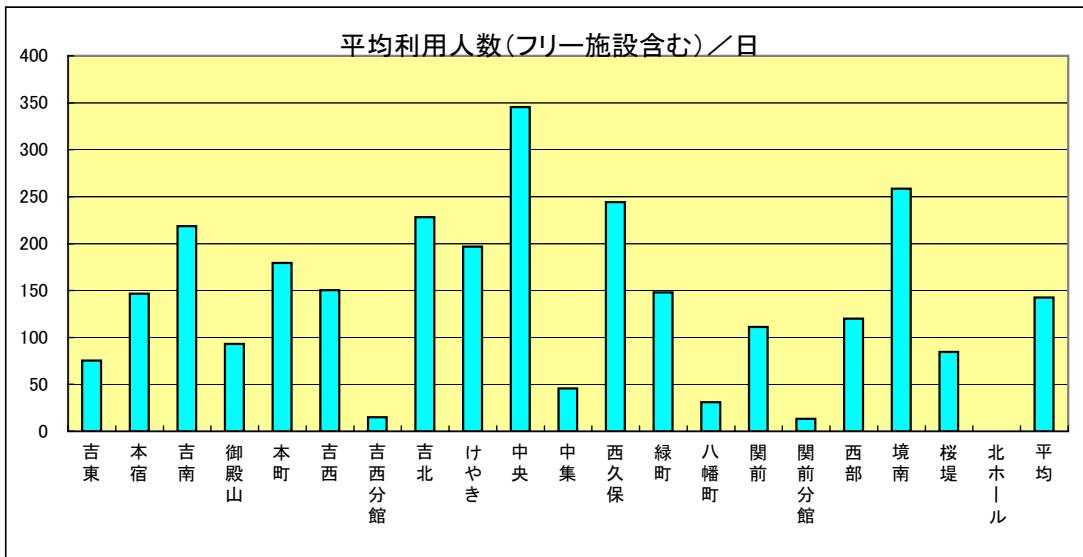


- |                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| ① 吉祥寺東コミュニティセンター   | ⑪ 中央コミュニティセンター中町集会所 |
| ② 本宿コミュニティセンター     | ⑫ 西久保コミュニティセンター     |
| ③ 吉祥寺南町コミュニティセンター  | ⑬ 緑町コミュニティセンター      |
| ④ 御殿山コミュニティセンター    | ⑭ 八幡町コミュニティセンター     |
| ⑤ 本町コミュニティセンター     | ⑮ 武蔵野中央公園北ホール       |
| ⑥ 吉祥寺西コミュニティセンター   | ⑯ 関前コミュニティセンター      |
| ⑦ 吉祥寺西コミュニティセンター分館 | ⑰ 関前コミュニティセンター分館    |
| ⑧ 吉祥寺北コミュニティセンター   | ⑱ 西部コミュニティセンター      |
| ⑨ けやきコミュニティセンター    | ⑲ 境南コミュニティセンター      |
| ⑩ 中央コミュニティセンター     | ⑳ 桜堤コミュニティセンター      |

## (4) 平成16年度 コミュニティセンター利用実績

コミセン	開館日数 A	1日の予約区分 B	要予約施設数 C	利用可能最大件数 D=A×B×C	利用件数(予約施設) E	利用率% F=E/D	利用人数(予約施設) I	1日当りの利用人数 J=I/A	利用人数(フリー施設含む・概数) G	1日当りの利用人数 H=G/A	* 印:フリー施設の人数集計なし
吉東	345	3	3	3,105	2,500	80.52	23,582	68.4	26,037	75.5	
本宿	304	3	6	5,472	2,342	42.80	31,003	102.0	44,563	146.6	
吉南	323	3	8	7,752	4,108	52.99	27,509	85.2	70,623	218.6	
御殿山	305	3	5	4,575	2,124	46.43	21,413	70.2	28,433	93.2	
本町	309	3	6	5,562	3,923	70.53	44,064	142.6	55,394	179.3	
吉西	306	3	6	5,508	2,858	51.89	27,416	89.6	45,991	150.3	
吉西分館	306	3	1	918	487	53.05	4,607	15.1	4,607	15.1	
吉北	306	3	6	5,508	1,585	28.78	22,065	72.1	69,758	228.0	
けやき	304	3	7	6,384	3,904	61.15	29,717	97.8	59,836	196.8	
中央	305	3	8	7,320	4,214	57.57	61,525	201.7	105,397	345.6	
中町集会所	301	3	3	2,709	1,643	60.65	13,760	45.7	13,760	45.7	
西久保	344	3	10	10,320	6,634	64.28	83,949	244.0	83,949	244.0*	
緑町	306	3	5	4,590	1,975	43.03	21,614	70.6	45,332	148.1	
八幡町	304	3	4	3,648	1,412	38.71	9,045	29.8	9,415	31.0	
関前	303	3	5	4,545	1,997	43.94	16,409	54.2	33,701	111.2	
関前分館	303	3	2	1,818	424	23.32	4,009	13.2	4,009	13.2	
西部	307	3	12	11,052	3,905	35.33	36,866	120.1	36,866	120.1*	
境南	288	3	7	6,048	2,688	44.44	34,942	121.3	74,434	258.5	
桜堤	309	3	4	3,708	1,214	32.74	13,975	45.2	26,159	84.7	
北ホール	306	3	5	4,590	2,235	48.69					
合計	6,184			105,132	52,172	49.63	527,470	89.7	838,264	142.6	人数集計なし

(注)境南コミセンの利用件数及び人数は、7月20日から8月31日まで耐震補強工事により休館していたため、休館した43日間は算入しておりません。



(注)グラフは、コミュニティセンターの1日当りの利用人数をグラフ化したもので、人数集計の無いコミセン又は、利用可能施設の中で人数集計が無いフリー施設の利用人数は表示しておりません。

**第二期 コミュニティ評価委員会**

**報 告 書**

平成18年3月29日発行

事務局 武蔵野市企画政策室市民活動センター  
〒180-8777 東京都武蔵野市緑町 2-2-28

電話 0422-60-1830  
FAX 0422-51-5638  
Eメール cnt-siminkatsu@city.musashino.lg.jp